

CyberLink
PowerDVD
ユーザーガイド



使用許諾契約書

この契約書の日本語訳は、英文のEnd User License Agreement (EULA')の理解を補助する目的で作成されたものです。容易な表現と、英文契約書との整合性に注意を払って作成しておりますが、一部意識されている部分があり、本契約の詳細につきましては英文契約書を正式文書としてご覧いただきたいと思います。

End User License Agreement (EULA) : 使用許諾契約書

当製品（以下「本ソフトウェア」という）の導入およびご利用の前に、以下の使用許諾契約書（以下「本契約書」とする）をお読みください。

本ソフトウェアのご利用にあたっては、お客様が本契約書に記載された条項を事前に承諾いただくものとし、本ソフトウェアをインストール、バックアップ、ダウンロード、アクセス、または使用することによって、お客様は本契約書の条項に承諾されたものとします。

本契約書は、本ソフトウェアに関してお客様（個人または法人のいずれであるかを問いません）とCyberLink Corp.（以下「サイバーリンク」といいます）との間に締結される法的な契約書となります。

ライセンスの許諾および保証規定

本契約書をお読みになり、記載された条項に承諾される場合は、導入画面中表示される本契約の同意を求める画面で「はい」をクリックしてください。記載された条項に承諾いただけない場合は、インストール作業を中止し、本ソフトウェアの利用を中止するとともに、本ソフトウェアをコンピュータ上から削除してください。

使用権の許諾

サイバーリンクは本ソフトウェアの非独占的な権利をお客様に対して許諾し、これによりお客様は、本ソフトウェアをご購入頂いたライセンス数に準じた台数のコンピュータへインストールし、本契約記載の条項に従って本ソフトウェアを利用することができるものとします。

本ソフトウェア、付属するマニュアルなどの文書または電子文書を含む一切の印刷物（以下「関連印刷物」といいます）の第三者への賃貸、貸与、販売、変更、修正、リバース・エンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブル、転用、商標の削除などはできないものとします。

また、バックアップを目的として本ソフトウェアおよび関連印刷物の複製を作成する場合を除いて、本ソフトウェアおよび関連印刷物のコピーはできないものとします。

「再販禁止」表記のある場合を除いて、本ソフトウェアの最初のお客様は、本ソフトウェアおよび関連印刷物を一度に限りかつ他のユーザーに直接行う場合に限り、本契約書記載の条項に沿って恒久的に譲渡できるものとします。この場合、最初のお客様は本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップの一切を、物理的および電子的に読み取りができないよう破壊し、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するとともに、譲渡されたユーザーは本契約記載の条項に承諾いただくものとします。これにより、当該ソフトウェアのご利用ライセンスは自動的に解除されます。

所有権

本ソフトウェアならびに関連印刷物の著作権、特許、商標権、ノウハウ及びその他のすべての知的所有権は、体裁、媒体、バックアップであるかの如何にかかわらず、その一切についてサイバークに独占的に帰属します。

本契約書に特に規定されていない権利は、すべてサイバークによって留保されます。

アップグレード

本ソフトウェアが従来製品からのアップグレードであった場合、従来製品の使用権は本ソフトウェアの使用権に交換されるものとします。本ソフトウェアの導入または使用により、従来製品の使用許諾契約が自動的に解除されることにお客様は同意されたものとし、お客様による従来製品の使用、ならびに第三者への譲渡はできなくなります。

第三者提供のコンテンツの利用

お客様が、本ソフトウェアにより第三者から提供される画像・音声データなどのコンテンツを再生し利用する場合、その権原および無体財産権は、各コンテンツ所有者の所有物であり、著作権法およびその他の無体財産権に関する法律ならびに条約によって保護されています。本契約書は、そのようなコンテンツの使用権を許諾するものではありません。

保証及び責任の限定

サイバークは、本ソフトウェア、関連印刷物、およびサポートサービスに起因してお客様又はその他の第三者に生じた結果的損害、付随的損害及び逸失利益に関して、一切の瑕疵担保責任および保証責任を負いません。また、本ソフトウェア又は関連印刷物の物理的な紛失、盗難、事故及び誤用等に起因するお客様の損害につき一切の保証をいたしません。

サイバークは、本ソフトウェア及び関連印刷物の機能もしくはサポートサービスがお客様の特定の目的に適合することを保証するものではなく、本ソフトウェアの選択、導入、使用、およびそれによって得られる結果については、すべてお客様の責任となります。

本契約書に記載のない保証条項が発見された場合、保証対象期間はお客様が本ソフトウェアを購入された日から90日以内とし、保証金額はお客様が本ソフトウェアの購入のためにお支払いいただいた金額を超えないものとします。

お客様が本契約を解除する場合、本ソフトウェアおよび関連印刷物のバックアップを含む一切を、物理的および電子的に読み取りできない状態で破棄するとともに、コンピュータ上の本ソフトウェアおよび関連印刷物の一切を消去するものとします。本契約は、本ソフトウェアに関してお客様とサイバークとの間に締結され、台湾における法律に準拠します。本契約に起因する紛争の解決については、Taiwan Arbitration Act. に準ずるものとします

著作権

All rights reserved.

法律の認める範囲において、PowerDVDは情報、サービス、またはPowerDVDに関連して提供される製品についていかなる保証も行わないこと、商品性、特定目的への適合性、プライバシー保護の見込み、非侵害性についていかなる暗示的保証も行わないことを含め、明示または暗示の有無に関わらず、いかなる保証も行わず現状のまま提供されます。

このソフトウェアをご使用になると、お客様はCyberLinkがこのソフトウェアまたはこのパッケージに含まれる素材を使用した結果生じる直接的、間接的、結果的損失について一切責任を負わないことに同意したものとみなされます。
ここに記載する条件は、台湾の法律により管理および解釈されるものとします。

PowerDVDは本書に記載されるその他の会社名および製品名と同じく登録商標であり、識別を目的としてのみ記載されており、その所有権は各社が所有しています。

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are registered trademarks of Dolby Laboratories. Confidential unpublished works. Copyright 1995-2005 Dolby Laboratories. All rights reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535; 7,003,467; 7,212,872 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS, DTS Digital Surround, ES, and Neo:6 are registered trademarks and the DTS logos, Symbol and DTS 96/24 are trademarks of DTS, Inc. (c) 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

Manufactured under license under U.S. Patent #'s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending. DTS is a registered trademark and the DTS logos, Symbol, DTS-HD and DTS-HD Master Audio are trademarks of DTS, Inc. (c) 1996-2007 DTS, Inc. All Rights Reserved.

本社

所在地

CyberLink Corporation
15F., No. 100, Minquan Rd., Xindian Dist.
New Taipei City 231, Taiwan (R.O.C.)

Web サイト

<http://www.cyberlink.com>

TEL

886-2-8667-1298

FAX

886-2-8667-1385

Copyright (c) 2018 CyberLink Corporation. All rights reserved.

目次

機能紹介	1
ようこそ	1
PowerDVD の新機能	2
PowerDVD のバージョン	3
システム要件	5
PowerDVD メディア ライブラリー	9
メディア ライブラリーにメディアをインポートする	9
メディア ライブラリーの概要	10
メディア ライブラリーのムービー	10
メディア ライブラリーの動画	11
メディア ライブラリーの画像	11
メディア ライブラリーの音楽	12
PowerDVD の作業領域	13
メディア パネル	13
メディア ライブラリー	14
マイ コンピューター	14
サイバーリンク クラウド	14
デバイス	15
ストア	15
ホーム メディア	16
ソーシャル メディア	16
プレイリスト	17

メディア ウィンドウ	17
メディア ライブラリーのムービーを参照する	17
画像 動画フォルダーを参照する	18
音楽を参照する	19
メディアを検索する	20
メディアを評価する	20
3D ソース形式を設定する	21
PowerDVD のモード	22
PowerDVD の設定	23
再生コントロール	23

PowerDVD

でメディアを再生する.....24

ムービー ディスクを再生する	24
オート レジューム (続きから再生)	24
対応するディスク形式	25
ディスク メニューにアクセスする	25
ムービー ファイルを再生する	27
オート レジューム (続きから再生)	28
対応するムービー ファイル形式	28
PowerDVD でムービー ファイルを再生する	28
動画を再生する	29
対応する動画ファイル形式	29
PowerDVD で動画を再生する	29
画像を表示する	30
対応する画像形式	30
フォト スライドショーを再生する	31
音楽を再生する	31
対応する音声形式	32
オーディオ	
ディスクとライブラリーの音楽を再生する	32
カラオケ ディスクを再生する	33
サイバーリンク クラウドのメディアを再生する	34

サイバーリンク クラウドのメディア	34
サイバーリンク クラウドのメディアを再生する	35
サイバーリンク	
クラウドからメディアをダウンロードする	36
デバイスでメディアを再生する	37
デバイスに PowerDVD Remote を設定する	37
対応するファイル形式	38
メディアを再生する	38
共有メディアをダウンロードする	39
共有されているホーム メディアを再生する	40
コンピューターのメディアを共有する	40
デバイスに Power Media Player を設定する	41
対応するファイル形式	42
共有メディアを再生する	42
共有メディアをダウンロードする	43
メディアをストリーミングする (再生先)	43
ソーシャル メディアにアクセスする	44
Facebook の画像を表示する	44
Flickr の画像を表示する	45
YouTube の動画を再生する	47
Vimeo の動画を再生する	48
メディア プレイリストを作成する	49
スマート プレイリスト	50
メディア プレイリストを再生する	50
再生コントロール	51
ムービー ディスクの再生コントロール	51
動画の再生コントロール	56
画像の再生コントロール	61
音楽の再生コントロール	65
再生速度ナビゲーター	69
他の UI コントロール	69
ジェスチャー コントロール	72

ミニ プレーヤー モードで音楽を再生する.....	74
メディアの再生メニュー.....	75
DVD の再生メニュー.....	76
ブルーレイ ディスクの再生メニュー.....	77
ムービー ファイル 動画の再生メニュー.....	79
エクスプレス メニュー.....	81
基本コントロール.....	82
ディスク メニュー コントロール.....	83
環境設定コントロール.....	84
画面コントロール.....	85
機能コントロール.....	87
再生情報と設定.....	88
再生メニュー.....	89
ブラウザー.....	89
チャプター ビューアー.....	90
PowerDVD Remote.....	90
デバイスを設定する.....	91
PowerDVD Remote でメディアを再生する.....	92
再生機能.....	94
TrueTheater エンハンスメント.....	94
TrueTheater ビデオ	
エンハンスメントおよびハードウェア	
デコーディング.....	94
TrueTheater オーディオ エンハンスメント.....	97
3D 再生.....	98
3D 再生を有効にする.....	98
ブックマークの機能.....	99
ブックマーク ビューアー.....	99
ブックマークを再生する.....	101
拡張機能.....	102
2 点間リピート.....	104
Say-It-Again.....	104
スナップショットを取得する.....	105

アングル切り換え.....	105
メニュー キャンバー パッド.....	105
時間検索.....	105
外部 埋め込み字幕.....	106
外部字幕をインポートする.....	107

サイバーリンク

クラウドを利用する.....108

サイバーリンク

クラウドにメディアをアップロードする.....	108
-------------------------	-----

サイバーリンク クラウドとメディアを同期する.....	109
-----------------------------	-----

メディアをデバイスに同期する.....112

メディアを接続したデバイスと同期する.....	112
-------------------------	-----

ムービー ファイルをデバイスに転送する.....	115
--------------------------	-----

ソーシャル

ネットワークでメディアを共

有する.....116

Facebook に動画をアップロードする.....	116
----------------------------	-----

YouTube に動画をアップロードする.....	117
---------------------------	-----

Vimeo に動画をアップロードする.....	119
-------------------------	-----

Facebook に画像をアップロードする.....	120
----------------------------	-----

Flickr に画像をアップロードする.....	121
--------------------------	-----

PowerDVD

ムービーの追加機能.....123

ムービー情報.....	123
-------------	-----

ムービー情報サービス.....	123
-----------------	-----

ムービー情報.....	124
-------------	-----

MovieMark.....	124
パーソナル メモ.....	125
ディスク情報.....	126
ムービー コレクション.....	126
コレクション.....	127
MovieMark.....	128
PowerDVD での視聴記録.....	128

PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定.....129

全般の設定.....	129
全般のその他設定.....	132
動画、音声、字幕の設定.....	133
その他動画設定.....	135
その他音声設定.....	136
字幕とクローズド キャプションの設定.....	144
ブルーレイ ディスクの設定.....	146
ブルーレイ ディスクのその他設定.....	147
サイバーリンク クラウドの設定.....	148
全般の設定.....	148
変換設定.....	149
ホットキー マウス ホイールの設定.....	150
ムービー情報の設定.....	150
情報.....	151

PowerDVD の設定 -環境設定.....152

UI カスタマイズの環境設定.....	152
メディア パネル.....	152
その他.....	154
メディア ライブラリーの環境設定.....	156
ムービー.....	157
動画 画像.....	158
音楽.....	159

ホームメディア (DLNA) の環境設定.....	160
アクセスコントロール.....	160
フォルダーの共有.....	161
3D ディスプレイの環境設定.....	161
全般.....	162
ソース形式.....	162
ディスプレイ.....	163
PowerDVD のホットキー.....	164
ライセンスおよび著作権情報.....	169
テクニカル サポート.....	175
テクニカル サポートにお問い合わせになる前に.....	175
Web サポート.....	176

第 1 章:

機能紹介

この章では、CyberLink PowerDVD プログラムの最新機能、バージョン、最小要件について紹介します。

注: 当ガイドは参考資料です。また、内容および対応するプログラムは予告なしに変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

ようこそ

CyberLink の製品をご利用いただきありがとうございます。CyberLink PowerDVD は、様々な機能とコントロールを搭載したムービー ディスク & デジタル メディア プレーヤーです。

CyberLink PowerDVD を初めて起動すると、「ようこそ」のダイアログが表示されます。



ダイアログの [[ビデオ チュートリアル](#)] リンクをクリックすると、CyberLink PowerDVD の最新機能に関するビデオ紹介が表示されます。すべての最新機能に関する詳細は、[「PowerDVD の最新機能」](#) を参照してください。

CyberLink PowerDVD を起動したら、最初に PowerDVD のメディア ライブラリーにムービー /メディアをインポートします。ライブラリーにインポートするメディアを設定するには、[\[メディア ライブラリーの環境設定\]](#) リンクをクリックします。または、[\[続行\]](#) ボタンをクリックすると、デフォルトのフォルダーにメディアがインポートされます。メディア ライブラリーにムービー /メディアをインポートする情報は、[「メディア ライブラリーにメディアをインポートする」](#) を参照してください。メディア ライブラリーに関する詳細は、[「メディア ライブラリーの概要」](#) を参照してください。

[\[続行\]](#) ボタンをクリックすると、「CyberLink 製品向上プログラム」のダイアログが表示されます。[\[参加する\]](#) を選択すると、PowerDVD の向上に役立ちます。CyberLink は収集された情報から PowerDVD のプログラムを改善し、新しい機能を開発します。

注: 選択オプションは、[\[全般\]](#) の設定から変更できます。詳細は、[「CyberLink 製品向上プログラム」](#) を参照してください。

[\[確認\]](#) をクリックすると、CyberLink PowerDVD が起動します。

PowerDVD の新機能

ここでは、CyberLink PowerDVD の最新機能について紹介します。

- H.265/HEVC* ビデオ コーデック、ALAC (Apple ロスレス) オーディオ再生をサポート。
- 新しい RAW、JPEG デコーダーを使って、より高速に画像をインポート、スライドショーを再生。
- YouTube の動画をピン留めすることで、インターネットに接続していない時も再生可能。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスから Vimeo の動画をアップロード、再生をサポート。
- 埋め込み字幕および複数のオーディオトラック付きの MP4 動画ファイルを再生。
- カレンダー ビューで画像 動画を閲覧。
- 複数のビデオトラックが付いた MKV ファイルをサポート。
- PowerDVD の背景画像を設定して、ユーザー インターフェイスの背景を変更。
- USB ドライブで同期中にムービーの字幕を追加。
- ジェスチャー コントロール (タッチ パネルを使用する場合) を使って、メディアを閲覧、画像を表示、動画を再生。
- 高 DPI 表示でプログラムを強化。
- 音声排他モード (WASAPI) により、ムービーを再生時に音声を改善。
- 改善したメタ データで音声を再生 (FLAC、APE、OGG オーディオの埋め込みアルバム アート サポートを含む)。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

PowerDVD のバージョン

CyberLink PowerDVD で利用可能な機能は、お使いのバージョンによって異なります。

バージョンおよびビルド番号を確認するには、左上の PowerDVD ロゴをクリックするか、キーボードの [Ctrl+Shift+A] を押します。

PowerDVD Live

PowerDVD Live は、クラウド サービスを介してデスクトップ PC やモバイル デバイスでメディアを再生可能な新しいサービスです。お持ちの音楽、画像、動画がいつでもどのデバイスからでも再生できるようになります。

PowerDVD Live で利用可能な内容は次の通りです (サブスクリプションが必要)。

- CyberLink PowerDVD Ultra バージョンのすべての機能 (ブルーレイ再生を含む)。
- サイバーリンク クラウドのクラウド ストレージで、どこからでもメディアにアクセス。
- CyberLink PowerDVD Ultra の最新バージョンにアップデート。

PowerDVD Live を使うと、お持ちのすべてのムービー、動画、画像、音楽にアクセス可能になります。

サイバーリンク クラウド

サイバーリンク クラウド * は CyberLink のクラウド ストレージ サービスです。クラウドにアップロードした動画、画像、音楽は、Power Media Player 搭載のポータブル デバイスでどこでも再生できます。CyberLink PowerDVD のメディア ライブラリー中のメディアをサイバーリンク クラウドと同期させることもできます。詳細は、[「サイバーリンク クラウドを利用する」](#)を参照してください。


注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。CyberLink PowerDVD の一部のバージョンは、サイバーリンク クラウド サービスを 1 年間無料でご利用いただけます。

ソフトウェアをアップデートする

CyberLinkでは、定期的にソフトウェアのアップグレードおよびアップデート (パッチ) を提供しています。アップグレードが可能になると、自動的に確認メッセージが表示されます。

注: この機能を使うには、インターネットに接続する必要があります。

ソフトウェアをアップデートするには、次の操作を行います。

1. 次のいずれかの操作を行って、アップグレードの情報ウィンドウを開きます。
 -  ボタンをクリックします。
 - キーボードの [I] キーを押します。
 - [バージョン情報] または設定ウィンドウの [アップグレード] ボタンをクリックします。
2. アップグレードする機能またはアップデートするパッチをクリックします。
3. Web ブラウザー ウィンドウが開きます。アップグレードを購入したり、最新パッチをダウンロードします。

システム要件

CyberLink PowerDVD のシステム要件は、再生中のムービー コンテンツによって異なります。3D ムービー コンテンツを再生するには、他のハードウェアが必要になります。3D 対応のハードウェアおよびグラフィック カードに関する詳細は、CyberLink Web サイトの PowerDVD ページのハードウェア サポートのセクションを参照してください。

処理能力に適したビデオ デインターレースを選択することで、パフォーマンスが最適化されます。一部の CyberLink TrueTheater 技術をオフにすることで (デフォルト設定)、1.6GHz 以下のプロセッサに対応します。高度な音声および動画の機能を使う場合は、2.4 GHz 以上のプロセッサが適しています。

オペレーション システム

- Microsoft Windows 8/8.1, Windows 7, Vista, XP SP3* (Windows XP Service Pack 3 が必要)。

注: Fox スタジオの新しいブルーレイ ムービーは、Windows 8.1、8、または 7 が必要。

プロセッサ (CPU)

ブルーレイ ディスク、DVD、TrueTheater 3D 再生

- ブルーレイ ディスク再生: Intel Core 2 Duo E6750 (2.66GHz)、AMD Phenom 9450 (2.10GHz) 以上。
- ブルーレイ 3D 再生: Intel Core i5、AMD Phenom II X4 以上。
- ブルーレイおよび HD 動画での TrueTheater HD** および TrueTheater 3D** : Intel Core i5 (4 コア)、AMD Phenom II X6 以上。
- DVD 再生: Pentium 4 (2.4 GHz)、Athlon 64 2800+ (1.8 GHz)、AMD Fusion E-series & C-series 以上。

注: ** 2013 年 7 月以降にリリースされた Fox のタイトルは、TrueTheater HD または TrueTheater 3D に対応しないものもあります。

4K UltraHD (ハードウェア アクセラレーション有効)

- 第 3 世代 Intel Core i5 以上。

注: CyberLink PowerDVD は、4K Ultra HD ビデオ、H.264 / MP4 形式、最大 60 Mbps のビットレートに対応します。

グラフィック カード (GPU)

ブルーレイ ディスク、DVD、TrueTheater HD/3D 再生

- Intel HD Graphics, ATI Radeon HD 5000, NVIDIA GeForce 9500GT 以上。

注: グラフィック カードのドライバーは必ず最新バージョンにアップデートしてください。TrueTheater 3D で再生するには、3D ディスプレイが必要です。

ブルーレイ 3D 再生

- Intel HD Graphic (Intel Core i5)、NVIDIA GeForce GTX 400 シリーズ、GeForce GT 240/320/330/340、AMD Radeon HD 6000、6000M シリーズ (UVD 3 対応)。

DVD 再生

- DirectX 9.0 以上に対応の PCI Express グラフィック アクセラレーター。

メモリー (RAM)

ブルーレイ ディスク、DVD、TrueTheater 3D 再生

- ブルーレイ ディスク再生:Windows Vista、Windows 7、Windows 8 では 2 GB、Windows XP では 1 GB が必要。
- DVD および TrueTheater 3D 再生:Windows Vista、Windows 7、Windows 8 では 1 GB、Windows XP では 512 MB が必要。

ハードウェア アクセラレーション (あり /なし) でブルーレイ 3D 再生

- 2 GB。

ハード ディスク容量

- 製品のインストール用に 400 MB。

ディスプレイ デバイス

ブルーレイ ディスク、DVD、TrueTheater 3D 再生

- AAC3 保護のブルーレイ タイトルおよび CPRM 保護の DVD タイトルを再生する場合、DVI、HDMI、DisplayPort 端子でのみディスプレイに出力が可能です (HDCP のコピー ガードに対応するため)。
- 他の DVD およびブルーレイ ディスク再生:デジタル出力用の HDCP 対応のディスプレイ。アナログ出力用のテレビまたはコンピューター モニター。
- TrueTheater 3D 再生:3D ディスプレイおよび 3D メガネ。

ハードウェア アクセラレーション (あり /なし) でブルーレイ 3D 再生

- 3D ディスプレイおよび 3D メガネ (NVIDIA 3D Vision、3D Ready HDTV、HDMI 1.4-enabled TV、Micro-polarizer LCD、アナグリフ赤青メガネ)。デジタル出力用の HDCP 対応のディスプレイ。

ディスク プレーヤー

- ブルーレイ ディスク再生:BD-ROM/BD-RE またはスーパー マルチ ブルーコンボ ディスク ドライブ。
- DVD および TrueTheater 3D 再生:DVD-ROM、DVD+-R/RW、DVD-RAM または DVD スーパー マルチ コンボ ディスク ドライブ。

インターネット接続

- サブスクライブしたソフトウェアをオフラインで使用することもできますが、最低 30 日に一度はインターネットに接続してアップデートし、サブスクリプションの期限が切れていないことを確認してください。
- ソフトウェア アクティブ化、サイバーリンク クラウド、BD-Live、7digital ミュージック ストア、ソーシャル メディア サービス (MoovieLive、Facebook、Flickr、YouTube) を利用時にはインターネット接続が必要になります。

注: * Windows XP は、NVIDIA 3D Vision 対応の CyberLink PowerDVD に対応していません。

第 2 章:

PowerDVD メディア ライブラリー

PowerDVD のメディア ライブラリーは、コンピューターのハード ドライブからインポートされたムービーとメディア ファイルから構成されます。ムービーディスクを再生したり、インターネットから最新のムービー情報にアクセスすることもできます。

メディア ライブラリーにすべてのメディアが表示されるようにするには、インポート先を設定する必要があります。メディア ライブラリーにムービー /メディアをインポートする情報は、[「メディア ライブラリーにメディアをインポートする」](#)を参照してください。

メディア ライブラリーに入れると、整理、再生、共有したりすることができます。メディア ライブラリーおよび各タブに関する詳細は、[「メディア ライブラリーの概要」](#)を参照してください。

メディア ライブラリーにメディアをインポ ートする

コンピューターのハード ドライブ中のムービーとメディアをメディア ライブラリーにインポートします。デフォルトでは、最もよく使われるメディア フォルダーからムービーとメディアがインポートされます。「ようこそ」ダイアログの[\[メディア ライブラリーの環境設定\]](#) リンクをクリックして、インポート元のメディア フォルダーを指定したり、環境設定でライブラリー フォルダーのリストを変更したりすることもできます。インポート元のフォルダー設定に関する詳細は、[「メディア ライブラリーの環境設定」](#)を参照してください。

ライブラリーにムービー /メディア ファイルが追加されたら、それらを再生したり、DLNA ネットワークやモバイル デバイスで共有したり、他のデバイスにストリーミングしたりすることができます。メディア ライブラリーおよび機能に関する詳細は、[「メディア ライブラリーの概要」](#)を参照してください。

注:メディア ライブラリーにメディアをインポートしない場合は、[マイ コンピューター] タブからコンピューターのハード ドライブにアクセスすることができます。

メディア ライブラリーの概要

[メディア ライブラリー] タブをクリックすると、メディア ライブラリーにインポートされたすべてのメディアにアクセスしたり、ムービー ディスクを再生したりすることができます。メディア ライブラリーには、[\[ムービー\]](#)? [\[動画\]](#)? [\[画像\]](#)? [\[音楽\]](#) の 4 つのセクションがあります。

メディア ライブラリーのメディア再生に関する詳細は、[「PowerDVD でメディアを再生する」](#)の関連セクションを参照してください。

メディア ライブラリーのムービー

[ムービー] タブをクリックすると、ムービー ディスクやムービー ファイルを再生したり、CyberLink のムービー情報サービスから最新のムービー情報を取得することができます。[ムービー] タブには、[BD/DVD ムービー]、[ムービー ライブラリー]、[ムービー情報] の 3 つのセクションがあります。

BD/DVD ムービー

[ムービー] タブの [BD/DVD ムービー] セクションから、ディスクを再生します。ディスク再生に関する詳細は、[「ムービー ディスクを再生する」](#)を参照してください。

ムービー ライブラリー

[**ムービー ライブラリー**] セクションから、ムービー ファイルにアクセスします。ムービー ファイルは、コンピューターのハード ドライブに保存される DVD/ブルーレイ ディスク * フォルダーおよび個々の動画ファイル (ムービー ファイルや PVR で録画されたテレビ番組) です。メディア ライブラリーの [**ムービー ライブラリー**] セクションにインポートすると、ムービー カバー アートや評価情報などを表示することができます。詳細は、[「メディア ライブラリーのムービーを参照する」](#) を参照してください。

注:メディア ライブラリーにインポートされたディスク フォルダーおよび動画ファイルは、PowerDVD のシネマ モードでも再生できます。* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

ムービー ファイル再生に関する詳細は、[「ムービー ファイルを再生する」](#) を参照してください。

ムービー情報

メディア ライブラリーの [**ムービー**] タブから、ムービー情報にアクセスすることもできます (インターネット接続が必要)。メディア ウィンドウで最新ムービーや他の情報を表示するには、[**ムービー情報**] セクションをクリックします。

メディア ライブラリーの動画

[**動画**] タブをクリックすると、メディア ライブラリーの動画ファイルを再生することができます。これらの動画ファイルは、[**ムービー**] ライブラリーに入れないホーム ムービーや他のショート クリップが含まれます。詳細は、[「画像 動画フォルダーを参照する」](#) を参照してください。

動画ファイルの再生に関する詳細は、[「動画を再生する」](#) を参照してください。

メディア ライブラリーの画像

[**画像**] タブをクリックすると、メディア ライブラリーのすべての画像を表示することができます。これらの画像を一度に表示したり、スライドショーで再生し

たり、共有したり、プリントアウトすることができます。詳細は、[「画像 動画 フォルダーを参照する」](#)を参照してください。

画像機能に関する詳細は、[「画像を表示する」](#)を参照してください。

メディア ライブラリーの音楽

[音楽] タブをクリックすると、メディア ライブラリーの音楽を再生することができます。ミュージック コレクションのアルバム アートを表示したり、プレイリストを作成したりすることもできます。ミュージック ライブラリー中の音声は、音楽であるとは限らず、CyberLink PowerDVD に対応するすべての音声形式が含まれます。詳細は、[「音楽を参照する」](#)を参照してください。

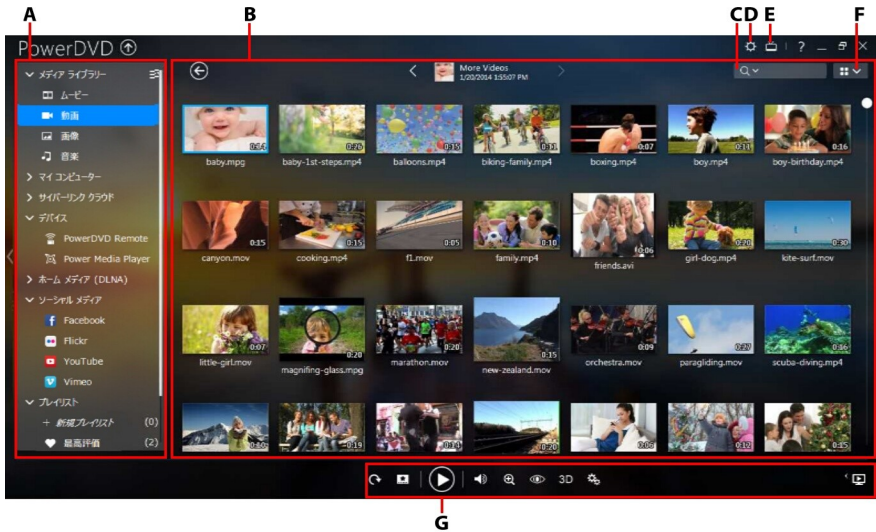
音楽再生機能に関する詳細は、[「音楽を再生する」](#)を参照してください。

第 3 章:

PowerDVD の作業領域

この章では、CyberLink PowerDVD の作業領域および機能を紹介します。

プログラムを起動すると、次のように表示されます。



A - メディア パネル、B - メディア ウィンドウ、C - メディアの検索、D - PowerDVD の設定、E - シネマ モードに切り替え、F - メディア ウィンドウ ビュー、G - 再生コントロール

メディア パネル

メディア パネルでは、ムービー ディスクを再生したり、メディア ライブラリーにインポートされたすべての画像、動画、ムービー ファイル、音楽にアクセスすることができます。また、ソーシャル メディア Web サイト (Facebook、Flickr、YouTube、Vimeo)、ポータブル デバイス、ホーム ネットワークのメディア サーバー * のコンテンツを表示したり、プレイリストを作成したり、サイ

バーリンク クラウド* や 7digital** オンライン ミュージック ストアなどにアクセスしたりすることもできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。 ** このタブおよび 7digital ストアの機能は、一部の国でのみご利用いただけます。詳細は、7digital の Web サイトを参照してください。

メディア ライブラリー

メディア パネルの [メディア ライブラリー] タブをクリックすると、メディア ライブラリーにインポートされたすべてのメディアにアクセスしたり、ムービーディスクを再生したりすることができます。

詳細は、[「PowerDVD メディア ライブラリー」](#) を参照してください。

マイ コンピューター

[マイ コンピューター] タブをクリックすると、コンピューターのハード ドライブ、接続された USB デバイス、ネットワーク ドライブなどのすべてのフォルダーを表示することができます。このタブは Windows エクスプローラーの [コンピューター] と同じように表示され、メディア ライブラリーにインポートされていないあらゆるメディアにアクセス、再生することができます。

注: このタブに表示されるフォルダーまたはメディアは、ネットワークまたはモバイル デバイスで共有することはできません。共有するには、メディア ライブラリーに追加する必要があります。詳細は、[「メディア ライブラリーにメディアをインポートする」](#) を参照してください。

サイバーリンク クラウド

[サイバーリンク クラウド]* タブをクリックして、CyberLink のクラウド サービスに保存されたメディアを表示します。サイバーリンク クラウドを使ってメディアをバックアップすることで、どこからでもアクセスできるようになります。また、CyberLink Power Media Player を実行するポータブル デバイスからアップロードされたメディアにもアクセスできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

サイバーリンク クラウドのメディアをストリーミングしたり、CyberLink PowerDVD で再生用にコンピューターにダウンロードすることができます。この機能に関する詳細は、[「サイバーリンク クラウドを利用する」](#)を参照してください。

デバイス

[デバイス] タブでは、Wi-Fi ネットワークに接続され、PowerDVD Remote がインストールされているメディアにアクセス、表示することができます。メディア ライブラリー中のすべてのメディアを、USB ケーブルで接続された Android デバイスと同期することもできます。

ネットワークのメディア再生に関する詳細は、[「デバイスでメディアを再生する」](#)を参照してください。または、接続した Android デバイスのメディア同期に関する詳細は、[「メディアをデバイスに同期する」](#)を参照してください。

ストア




[ストア] * タブをクリックして、[ミュージック ストア] を選択すると、7digital* オンライン ミュージック ストアにアクセスすることができます。CyberLink PowerDVD のインターフェイスから、7digital オンライン ストアの音楽を直接検索、購入して、PowerDVD のメディア ライブラリーにダウンロードできます。購入した音楽は 7digital locker に入るため、他のコンピューターやデバイスに何度でもダウンロード可能です。

注: * このタブおよび 7digital ストアの機能は、一部の国でのみご利用いただけます。詳細は、7digital の Web サイトを参照してください。



をクリックしてサインインを行い、7digital のアカウントを承認するか、アカウントを持っていない場合は、サインアップを行います。

サインインすると、次の操作が可能です。

-  をクリックすると、7digital ストアの新しい音楽がすべて表示されま
す。
-  をクリックすると、7digital ストアのトップ ミュージックが表示されま
す。
-  をクリックすると、7digital ストアのトップ アーティストが表示されま
す。
- 右上の検索フィールドから 7digital ストアの音楽を検索します。
- プレビュー ウィンドウからアーティスト、アルバム、曲を選択して、音楽
を再生または購入します。
- [マイ アカウント] をクリックして [購入履歴]? [支払いの追加] 情報を表
示するか、[サインアウト] をクリックします。

7digital オンライン ミュージック ストアの購入方法、情報、サービスに関する詳
細は、7digital の Web サイトのヘルプ セクション
<http://www.7digital.com/help> を参照してください。

ホーム メディア

[ホーム メディア] タブでは、ホーム ネットワークに接続された DLNA メディア
サーバー上のメディアに接続、再生、ダウンロードすることができます。詳細
は、[「ネットワークから共有メディアを再生する」](#) を参照してください。

ソーシャル メディア

メディア パネルの [ソーシャル メディア]* タブでは、プログラム インターフェ
イスから Facebook および Flickr の画像を表示することができます。YouTube
および Vimeo の動画を再生することもできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用い
ただけません。

この機能に関する詳細は、[「ソーシャル メディアにアクセスする」](#) を参照して
ください。

プレイリスト

[プレイリスト] タブでは、音楽、動画、画像を含むメディア プレイリストを作成することができます。詳細は、[「メディア プレイリストを作成する」](#)を参照してください。

メディア ウィンドウ

CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウは、すべてのメディア フォルダ、ファイルおよびコンテンツを表示するスペースです。メディア パネルのタブを選択すると、メディア ウィンドウにメディア ファイルおよびフォルダーが表示されます。

メディア ライブラリーのムービーを参照する

メディア ライブラリーの [ムービー] タブの [ムービー ライブラリー] セクションでムービー ファイルを参照する場合、ムービー カバー アートや評価情報などを表示することができます。ウィンドウ右上の下矢印をクリックして、**[最近再生したムービー 10]** または **[未再生のムービー]** を表示することもできます。

注:再生コントロールのズーム スライダー (インスタント スケール) を使って、ムービー カバー アートのサイズを変更することができます。

ムービー ファイルのカバー アートが表示されない場合、ムービー ファイルのフォルダーに画像ファイル (JPG または PNG 形式) を挿入して、「folder」と名前を付け、カバー アートとして使用します。ムービー ファイルを右クリックして、**[カバー アートの設定]** を選択することもできます。[画像の選択] ダイアログで、カバー アートとして使用する画像をハード ドライブから選択します。

注:ムービー ライブラリーに間違ったムービー ファイルのカバー アートが表示される場合、それをクリックして **[オンライン情報の非表示]** を選択し、そのムービーと関連する情報を削除します。

メディア ウィンドウのムービー ファイル サムネイルを右クリックして **[ファイル保存先]** を選択すると、Windows エクスプローラーにフォルダーの場所が表示

されます。メディア ライブラリー（コンピューターのハード ドライブからではなく）からムービー ファイルを削除するには、それを右クリックして [ライブラリーから削除] を選択します。

画像 動画フォルダーを参照する

3 種類のビューからメディア ウィンドウの画像 動画を参照することができます。ビューを変更するには、ウィンドウ右上の下矢印をクリックして、使用するビューを選択します。

- **リスト ビュー:** 画像 動画、それらのフォルダーがリストで表示されます。リストの見出しをクリックすることで簡単に並び替えができます。
- **フォルダー ビュー:** 画像 動画、それらのフォルダーがサムネイルで表示されます。サムネイルの大きさは変更できます。
- **カレンダー ビュー:** 画像 動画がカレンダーで表示されます。メディアのタイムラインが表示されます。日付をダブルクリックすると、その日に取得された画像 動画がすべて表示されます。

注: 再生コントロールのズーム スライダーまたは [ジェスチャー コントロール](#) を使って、カレンダー ビューの表示月数を変更することができます。ウィンドウ上の年をクリックして、他の年のメディアを表示することもできます。



をクリックすると、今日取得されたメディアが表示されます。

フォルダー ビューで [画像] および [動画] タブのメディア フォルダーを参照時に、フォルダー サムネイルの上にマウスを置くと、スライダーをドラッグすることですべてのメディアをプレビューすることができます (インスタント ビュー)。



フォルダー中の画像 動画を表示するには、それをダブルクリックします (他のオプションを表示するには右クリック)。動画、画像を表示するには、メディア ウィンドウから選択して、[再生] ボタンをクリックします。

注: フォルダー中の画像 動画を右クリックして [カバーとして設定] を選択すると、フォルダーのサムネイル カバーとして設定されます。

メディア ウィンドウの動画 画像サムネイルを右クリックして [ファイル保存先] を選択すると、Windows エクスプローラーにフォルダーの場所が表示されます。メディア ライブラリー (コンピューターのハード ドライブからではなく) からメディア ファイルを削除するには、それを右クリックして [ライブラリーから削除] を選択します。

注: 再生コントロールのズーム スライダー (インスタント スケール) を使って、フォルダー /メディア サムネイルのサイズを変更することができます。




動画 /フォト スライドショー再生に関する詳細は、[「PowerDVD でメディアを再生する」](#) を参照してください。

音楽を参照する

[音楽] タブでは、メディア ライブラリーにインポートされたすべての音楽のアルバム アートが表示されます (画像がある場合)。

注: 再生コントロールのズーム スライダー (インスタント スケール) を使って、アルバム カバー アートのサイズを変更することができます。

ミュージック アルバムのカバー アートが表示されない場合、アルバムのフォルダーに画像ファイル (JPG、JPEG、PNG 形式) を挿入して、「folder」または「cover」と名前を付け、アルバム カバー アートとして使用します。

アーティストで表示するには  を、メディア ライブラリー中の個々の曲をすべて表示するには  をクリックします。アルバム ビューに戻るには  をクリックします。

メディア ウィンドウのアルバム、アーティスト、曲を右クリックして [ファイル保存先] を選択すると、Windows エクスプローラーに音楽ファイルの場所が表示されます。メディア ライブラリー (コンピューターのハード ドライブからではなく) から音楽を削除するには、それを右クリックして [ライブラリーから削除] を選択します。

アルバム、アーティストの曲を表示するには、それをダブルクリックします (他のオプションを表示するには右クリック)。曲を再生するには、メディア ウィンドウから選択して、[再生] ボタンをクリックします。

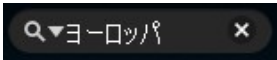
音楽ファイルや他の音声再生に関する詳細は、[「音楽を再生する」](#) を参照してください。

メディアを検索する


検索機能を使って、メディア ライブラリーから指定するメディアを検索することができます。

メディアを検索するには、次の操作を行います。

1. メディア ウィンドウの右上の検索フィールドに、キーワードを入力します。



2. 入力されたキーワードに基づいて、メディア ウィンドウのメディアがフィルターにかけられます。

注:  をクリックすると検索結果がクリアされ、ウィンドウにすべてのメディアが表示されます。

メディアを評価する

メディア ライブラリーでメディアを参照時に、各メディア ファイルを評価 (1 ~ 5 星) することができます。

メディアを評価するには、次の操作を行います。

1. 評価するメディア ファイルをメディア ライブラリーから選択します。
2. 評価するには、次のいずれかの操作を行います。
 - ムービー ファイルを再生中に停止ボタンをクリックして、ムービーの評価を行います。評価する星の上にマウスを置いて、星の数を選択します。
 - 動画、画像、音楽 (曲) ファイルを右クリックして、[評価] を選択して星を選びます。
 - [評価] 欄で、評価するメディア ファイルの上にマウスを置いて、星をクリックして評価します。



注: 動画 画像の [評価] 欄は、リスト ビューで表示時にのみ表示されます。
音楽の [評価] 欄は、アルバムまたはアーティストのすべての曲を表示時に表示されます。

3D ソース形式を設定する

メディア ライブラリーに 3D* 動画および画像をインポートする場合、3D ソース ビデオの形式を変更する必要がある場合があります。3D メディアは様々な異なるビデオ ソース形式からなるためです。3D を正確に表示するために、各 3D メディア ファイルのソース形式を知る必要があります。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

メディア ウィンドウ中の 3D メディアのソース形式を設定するには、次の操作を行います。

1. メディア ライブラリー中の 3D 動画ファイルまたは画像を右クリックします。
2. [3D 形式の変更] を選択します。
3. 次のいずれかを選択して、3D ソース形式を変更します。

- **自動検出:** 3D メディアのソース形式がわからない時にこのアイテムを選択すると、3D メディアの形式が自動的に検出されます。
- **サイド バイ サイド形式:** 3D コンテンツに 2 つの異なるイメージが左右に配置される場合、このオプションを選択します。2 つのイメージを合わせて、3D 効果が作り出されます。
- **オーバー アンダー形式:** 3D コンテンツに 2 つの異なるイメージが上下に配置される場合、このオプションを選択します。2 つのイメージを合わせて、3D 効果が作り出されます。
- **2D 形式:** 選択したメディア ファイルが 2D コンテンツの場合、このオプションを選択します。

PowerDVD のモード

メディア コンテンツは、クラシック モード、ミニ プレーヤー モード、シネマ モード* の 3 つのモードで再生できます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。


クラシック モード

クラシック モードは CyberLink PowerDVD のメイン モードで、当ガイドで紹介する機能がすべて含まれます。

ミニ プレーヤー モード

ミニ プレーヤー モードは、メディア ライブラリーと音楽プレイリスト中の音楽を再生します。詳細は、[「ミニ プレーヤー モードで音楽を再生する」](#)を参照してください。

シネマ モード


シネマ モードは、リモコンを使って離れた場所 (3.5メートル程度) でムービーを再生するのに適したモードです。ウルトラブックのタッチ スクリーンでも利用できます。シネマ モードに切り替えるには、タイトル バー上の  ボタンをク

リックします。シネマ モードは CyberLink PowerDVD のシンプル バージョンで、クラシック モードのすべての機能はご利用いただけません。

シネマ モードは、CyberLink PowerDVD および Windows Media Center がインストールされている場合、一体化されます。CyberLink PowerDVD のショートカットは、Windows Media Center の TV + Movie セクションにあります。

注:シネマ モード機能の詳細については、ヘルプ ファイルを参照してください。

PowerDVD の設定

 をクリックすると、いつでも CyberLink PowerDVD を設定することができます。オプション リストおよびカスタマイズ可能な機能に関する詳細は、[「PowerDVD の設定 -プレーヤーの設定」](#) および [「PowerDVD の設定 -環境設定」](#) を参照してください。

再生コントロール

再生コントロールを使用すると、ディスクやその他のメディア、またプログラムの再生機能のすべてに簡単にアクセスできます。コントロールを使って、ライブラリーのメディアを共有することもできます。

メディア コントロールに関する詳細は [「再生コントロール」](#) を、YouTube、Vimeo、Facebook、Flickr またはネットワークのメディア共有に関する詳細は [「メディアを共有する」](#) を参照してください。

第 4 章:

PowerDVD でメディアを再生する

CyberLink PowerDVD は、ハイデフィニション コンテンツ、DVD、ムービーファイル、ホーム ビデオ、オーディオ CD、フォト スライドショー、音楽ファイルなど、各種デジタル メディアの再生が可能です。

ムービー ディスクを再生する

ビデオ ディスクをディスク ドライブにセットすると、自動的に再生が始まります。CyberLink PowerDVD を起動時にすでにディスクがドライブに入っている場合は、次の操作を行います。

1. [ムービー] タブの [BD/DVD ムービー] をクリックします。
2. [再生] ボタンをクリックします。

注: ムービー再生中に利用可能なコントロールの一覧および詳細は、[「ムービー ディスクのコントロール」](#) を参照してください。

オート レジューム (続きから再生)

DVD ディスクの再生中に CyberLink PowerDVD を停止または終了し、その後別のメディアまたはディスクを再生した場合でも、次回元のディスクを再生する際には、前回最後に見たシーンから再生することができます。

注: ブルーレイ ディスクは、オートレジューム機能には対応してません。

オート レジューム機能により、前回停止したシーンが記録されます。この機能には、次のオプションがあります。

- [続きから再生] をクリックすると、前回停止したシーンから再生が始まります。

- [最初から再生] をクリックすると、ディスクの最初から再生が始まります。

ディスク挿入時にダイアログが表示されないようにするには、オート レジュームの設定を無効にします。詳細は、[「全般の設定」](#)の「オート レジューム (続きから再生)」セクションを参照してください。

対応するディスク形式

CyberLink PowerDVD が対応する光学ディスク形式は、次の通りです。

光学ディスクの種類	ファイル形式
ブルーレイ ディスク * / ブルーレイ 3D** ディスク	BDAV, BDMV
DVD	DVD-Video, AVCHD*, AVCREC*, DVD-VR, DVD+VR
CD	VCD, SVCD

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。 ** ブルーレイ 3D 再生対応のバージョンでは、設定で再生を有効にする必要があります。詳細は、[「ブルーレイディスクのその他の設定」](#)の「その他」セクションを参照してください。

ディスクメニューにアクセスする

CyberLink PowerDVD でディスクを再生中に、様々な方法 (タイトル、ルート、チャプター、音声メニュー) でディスクメニューにアクセスすることができます。

ブルーレイ ディスク * のポップアップメニューや DVD-VR ディスクのメニューにもアクセスできます。



注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

市販ディスクのメニュー

市販ディスクを再生中にプログラムの複数の場所から [タイトル メニュー]? [ルート メニュー] (特定機能向け)、[字幕メニュー]? [音声メニュー]? [アングルメニュー]? [チャプター メニュー] にアクセスできます。

注: ディスクのタイトルによっては、ルート メニュー以外のメニューにアクセスできないものもあります。この場合、ルート メニューから各設定にアクセスする必要があります。

メニュー アイテムにアクセスする方法は、次の通りです。

- DVD を再生中に再生コントロールの  をクリックして、[タイトル メニュー] または [ルート メニュー] のどちらかを選択します。
- 再生中に再生コントロールの  をクリックして、[メニュー選択] を選択します。表示されるディスク タイトルのメニューは、ディスクの作成方法によって異なります。
- 再生中にメディア ウィンドウを右クリックして [エクスプレス メニュー] を表示し、[メニュー選択] を選択します。

注: 再生中にディスク メニューを表示し、その後再度再生する場合は、メディア ウィンドウを右クリックして、[続きから再生] を選択すると、直前のシーンに戻ります。

ブルーレイ ディスクのポップアップ メニュー

ブルーレイ ディスク * タイトルのほとんどで、再生中にポップアップ メニューから、シーン選択や他の機能にアクセスできます。


注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

再生中のブルーレイ ディスク タイトルでポップアップ メニューが利用可能な場合、次のいずれかを実行してアクセスします。

- 再生中に、再生コントロールの  ボタンをクリックします。


- 再生中に、キーボードの [M] キーを押します。

ブルーレイ ディスク マウス ソリューション

一部のブルーレイ ディスク タイトルでは、マウスを使ってポップアップメニューを操作することはできません。ブルーレイ ディスクを再生中は、 をクリックして [拡張機能] を開き、ナビゲーション コントロールでポップアップメニューを操作します。

DVD-VR 形式でメニューを使用する

DVD-VR 動画形式のディスクでは、[プログラム セット ビューアー] からメニューにアクセスできます。

1. 再生コントロールの  をクリックします。
2. [プログラム セット ビューアー] を選択して、各タイトルやチャプターの最初のフレームを表示します。
3. タイトル / チャプターのサムネイルをクリックして再生を開始するか、[閉じる] をクリックしてビューアーを閉じます。

注: プレイリストがあれば、ここで表示することもできます。

ムービー ファイルを再生する

[ムービー] タブの [ムービー ライブラリー] セクションをクリックすると、メディア ライブラリー中のムービー ファイルを再生することができます。ムービー ファイルは、コンピューターのハード ドライブに保存される DVD/ブルーレイ ディスク * フォルダーおよび個々の動画ファイル (ムービー ファイルや PVR で録画されたテレビ番組) です。

注: ムービー ファイルを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「動画の再生コントロール」](#) を参照してください。

オート レジューム (続きから再生)

MKV または MP4 ムービー ファイル、ハード ドライブ中の DVD ファイル (IFO ファイルが存在する場合) の再生中に CyberLink PowerDVD を停止または終了し、その後それらのムービー ファイルを再生する場合、前回最後に見たシーンから再生することができます。

オート レジューム機能により、前回停止したシーンが記録されます。この機能には、次のオプションがあります。

- [続きから再生] をクリックすると、前回停止したシーンから再生が始まります。
- [最初から再生] をクリックすると、ムービー ファイルの最初から再生が始まります。

対応するムービー ファイル形式


CyberLink PowerDVD が対応するムービー ファイル形式は、次の通りです。

ムービー ファイル形式: 264, 265, 26L, 3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AVC, AVI, BSF, DIV, DIVX*, DVR-MS, FLV, H264, H265*, HEVC*, JSV, JVT, M1V, M2P, M2T, M2TS, M2V, M4V, MK3D*, MKV, MOD, MOV, MP4, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, MVC*, QT, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VC1*, VOB, VRO, WM, WMV, WTV。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

PowerDVD でムービー ファイルを再生する

メディア ライブラリーのムービー ファイルを再生するには、メディア パネルの [ムービー] から [ムービー ライブラリー] を選択します。ムービー ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。メディア ライブラリーに入っていない

い DVD/ブルーレイ フォルダーを再生するには、 をクリックしてフォルダーを参照、選択し、再生ボタンをクリックします。

注: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディア サーバーからムービー ファイルを再生することもできます。ネットワークのメディア再生に関する詳細は、[「ネットワークから共有メディアを再生する」](#) を参照してください。

動画を再生する

[動画] セクションをクリックすると、メディア ライブラリー中の動画ファイルを再生することができます。

注: 動画ファイルを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「動画の再生コントロール」](#) を参照してください。

対応する動画ファイル形式

CyberLink PowerDVD が対応する動画形式は、次の通りです。

動画形式: 264, 265, 26L, 3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AVC, AVI, BSF, DIV, DIVX*, DVR-MS, FLV, H264, H265*, HEVC*, JSV, JVT, M1V, M2P, M2T, M2TS, M2V, M4V, MK3D*, MKV, MOD, MOV, MP4, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, MVC*, QT, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VC1*, VOB, VRO, WM, WMV, WTV。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

PowerDVD で動画を再生する

動画ファイルを再生するには、次のいずれかを実行します。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスまたは PowerDVD のデスクトップ アイコンに、動画ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。

- メディア ライブラリーの動画ファイルを再生するには、メディア パネルの [動画] を選択して、動画を含むフォルダーを検索します。動画ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。
- ハード ドライブ中の動画ファイルを再生するには、メディア パネルの [マイ コンピューター] タブをクリックして、動画ファイルを含むフォルダーを検索します。動画ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。
- CyberLink PowerDVD が動画ファイルのデフォルト プレーヤーの場合 (詳細は「[ファイルの関連付け](#)」を参照)、Windows エクスプローラーのファイルをダブルクリックすると再生が開始されます。

注: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディア サーバーから動画ファイルを再生することもできます。ネットワークのメディア再生に関する詳細は、「[ネットワークから共有メディアを再生する](#)」を参照してください。

画像を表示する

[画像] セクションをクリックして、メディア ライブラリー中の画像を表示したり、スライドショーで再生したりします。

注: 画像、スライドショーを表示中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、「[画像のコントロール](#)」を参照してください。

対応する画像形式

CyberLink PowerDVD が対応する画像形式は、次の通りです。

画像形式: ARW, BMP, CR2, CRW, DCR, DNG, ERF, JPEG, JPG, JPS*, KDC, MEF, MPO*, MRW, NEF, ORF, PEF, PNG, RAF, RAW, RW2, SR2, SRF, TIF, TIFF, X3F。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

フォト スライドショーを再生する

フォト スライドショーを再生するには、次のいずれかを実行します。

注: CyberLink PowerDVD で音楽を再生している場合は、画像やスライドショーの表示中も再生を継続します。

- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスまたは PowerDVD のデスクトップ アイコンに画像を直接ドラッグ&ドロップして、[再生] ボタンをクリックします。
- メディア ライブラリーのスライドショーを再生するには、メディア パネルの [画像] を選択して、画像を含むフォルダーを検索します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、フォルダー中の全画像を含むスライドショーが再生されます。
- ハード ドライブ中のスライドショーを再生するには、メディア パネルの [マイ コンピューター] タブをクリックして、画像ファイルを含むフォルダーを検索します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、フォルダー中の全画像を含むスライドショーが再生されます。

注: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディア サーバーからフォト スライドショーを再生することもできます。ネットワークのメディア再生に関する詳細は、[「ネットワークから共有メディアを再生する」](#) を参照してください。

音楽を再生する

[音楽] セクションをクリックすると、メディア ライブラリー中のオーディオ CD を再生することができます。

注: 音楽再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「音楽のコントロール」](#) を参照してください。音楽をミニ プレーヤーで再生することもできます。詳細は、[「ミニプレーヤー モードで音楽を再生する」](#) を参照してください。

対応する音声形式

CyberLink PowerDVD が対応する音声形式は、次の通りです。

光学ディスクの種類	ファイル形式
CD	音声、カラオケ

音声ファイル形式:

AAC, AC3, ADTS, AOB, APE, DTS, FLAC, M4A, MID, MKA, MP2, MP3, MPA, OGG, RMI, WAV, WMA。

オーディオ ディスクとライブラリーの音楽を再生する

音声を再生するには、次のいずれかを実行します。

注: CyberLink PowerDVD で音楽を再生している場合、画像/スライドショーを表示中や、他のタブでメディアを閲覧中も、再生は継続されます。ムービーファイル、動画、ムービーディスクの再生を開始すると、音楽の再生は停止します。

- ディスクドライブにオーディオ CD を挿入すると、再生が自動的に開始します。CyberLink PowerDVD 起動時に、すでにドライブがディスクに入っている場合は、メディアパネルの [マイ コンピューター] タブをクリックして、ディスクドライブを検索、選択し、[再生] をクリックすると再生が開始されます。
- CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスに、音声ファイルを直接ドラッグ&ドロップします。
- メディア ライブラリーの音声ファイルを再生するには、メディアパネルの [音楽] を選択して、音声を含むフォルダーを検索します。音声ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。



- ハードドライブ中の音声ファイルを再生するには、メディアパネルの [マイコンピューター] タブをクリックして、音声ファイルを含むフォルダーを検索します。音声ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。

注: ネットワーク (UPnP/DLNA/DTCP-IP) メディアサーバーから音声ファイルを再生することもできます。ネットワークのメディア再生に関する詳細は、[「ネットワークから共有メディアを再生する」](#) を参照してください。

カラオケ ディスクを再生する

CyberLink PowerDVD を使用して、カラオケの DVD や VCD を再生することができます。再生を始める前に、DVD/VCD のケースにカラオケマークがついていることを確認してください。


カラオケ オプションを選択する

1. カラオケディスクを挿入したら、マイクが正しく取り付けられていることを確認してください。
2. [再生] ボタンをクリックして、メニュー画面を表示します。
3.  をクリックして [拡張機能] を選択し、メニューパッドのナビゲーションボタンを使用するか、マウスでクリックして曲を選択します。
4. 再生中に [拡張機能] の  ボタンをクリックするか、エクスプレスメニュー (画面を右クリック) から [カラオケ] を選択します。
5. [左] または [右] (左 + 右) のボーカルチャンネルから選択します。
6. カラオケ VCD を再生する場合、エクスプレスメニューで声と音楽のミキシングに適した音声チャンネルを選択します。

ピッチの調整

カラオケのピッチは [ピッチの調整] 機能で調節します。

ピッチを調節するには、次の操作を行います。

1. [拡張機能]にある  ボタンを右クリックします。
2. [ピッチの調整] を選択し、ピッチを調整します。

サイバーリンク クラウドのメディアを再生する

CyberLink PowerDVD でサイバーリンク クラウド* に保存されるメディアを保存することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。CyberLink PowerDVD の一部のバージョンは、サイバーリンク クラウド サービスを 1 年間無料でご利用いただけます。


サイバーリンク クラウドおよびメディアのアップロードに関する詳細は、[「サイバーリンク クラウドを利用する」](#) を参照してください。


サイバーリンク クラウドのメディア

サイバーリンク クラウドには、ポータブル デバイスからアップロードしたメディアや、CyberLink PowerDVD を実行するコンピューターから転送されたメディアが含まれます。このメディアは、CyberLink Power Media Player を実行するポータブル デバイスや CyberLink PowerDVD (デスクトップ バージョン) を実行するコンピューターからも再生できます。



[サイバーリンク クラウド] タブをクリックするとメディアが表示され、サイバーリンク クラウドの [動画]、[画像]、[音楽] フォルダーにアップロードされたメディアを再生することができます。コンピューターからサイバーリンク クラウドにメディアをアップロードする方法は、[「サイバーリンク クラウドにメディアをアップロードする」](#) を参照してください。

動画





[動画] をクリックすると、サイバーリンク クラウドにアップロードされたすべての動画ファイルが表示されます。  をクリックするとフォルダーごとに動画

が表示され、 をクリックするとアップロードされた動画のプレイリストが表示されます。ポータブル デバイスからアップロードされた動画ファイルを表示するには、[モバイル アップロード] フォルダーをダブルクリックします。

画像

[画像] をクリックすると、サイバーリンク クラウド中の画像が表示されます。 をクリックするとフォルダーごとに画像が表示され、 をクリックするとアップロードされたフォト スライドショーのプレイリストが表示されます。ポータブル デバイスからアップロードされた画像を表示するには、[モバイル アップロード] フォルダーをダブルクリックします。

音楽

[音楽] をクリックすると、サイバーリンク クラウドにアップロードされた音楽が表示されます。タイトルですべての音楽を表示するには  をクリックします。アーティスト 、アルバム  別に音楽を表示することもできます。または  をクリックすると、作成、アップロードされたプレイリストが表示されます。

サイバーリンク クラウドのメディアを再生する

サイバーリンク クラウドのメディア ファイルを再生するには、次の操作を行います。

注:サイバーリンク クラウドに保存されるメディアを再生する場合、再生中のメディア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「再生コントロール」](#)を参照してください。

1. メディア パネルの [サイバーリンク クラウド] タブをクリックします。

2. [動画]? [画像]? [音楽] のいずれかを選択して、再生するメディア ファイルかプレイリストをブラウズします。
3. メディア ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。複数のファイルを再生するには、それぞれのファイルを選択して [再生] ボタンをクリックします。


注: CyberLink PowerDVD がサイバーリンク クラウドのサーバーからメディア情報を取得する必要があるため、再生が始まるまでに時間がかかる場合があります。

サイバーリンク クラウドからメディアをダウンロードする

サイバーリンク クラウドに保存されるメディアをコンピューターにダウンロードすることができます。

注: [「サイバーリンク クラウドの設定」](#) から、コンピューターのダウンロード先フォルダーを設定できます。

サイバーリンク クラウドからメディアをダウンロードするには、次の操作を行います。

1. [サイバーリンク クラウド] タブをクリックして、ダウンロードするメディアの種類 ([動画]? [画像]? [音楽]) を選択します。
2. ダウンロードするメディア フォルダーまたはフォルダー中のメディア ファイルを選択します。
3. ウィンドウ右下の  ボタンをクリックして、選択したフォルダー / ファイルをダウンロードします。
4. ダウンロードが完了したら、[OK] をクリックします。

デバイスでメディアを再生する

[デバイス] タブをクリックして、Android または iOS デバイスの動画や画像を再生します。

注: ポータブル デバイス中のメディアや、CyberLink PowerDVD 11/12/13/14 がインストールされているコンピューターは、PowerDVD Remote を使って再生をコントロールすることができます。詳細は、[「PowerDVD Remote」](#) を参照してください。

デバイスに PowerDVD Remote を設定する

PowerDVD Remote を実行するポータブル デバイス中のメディアにアクセス、再生する前に、次の操作を行います。

- CyberLink PowerDVD 11/12/13/14 がインストールされているコンピューターをワイヤレス ネットワークに接続します。
- Android または iOS デバイスを同じワイヤレス ネットワークに接続します。
- オンライン ストア (Google Play、Apple App Store) から、PowerDVD Remote アプリ (無料) をダウンロードします。
- PowerDVD Remote アプリをポータブル デバイスにインストールします。
- ワイヤレス ネットワークに接続されたコンピューターで [デバイス] タブをクリックして、[PowerDVD Remote] を選択します。CyberLink PowerDVD で PowerDVD Remote を実行するデバイス中のメディアにアクセスするには、このタブに記載される 4 桁の パスコード をデバイスに入力する必要があります。

注: [変更] をクリックすると、新しい パスコード が生成されます。

対応するファイル形式

CyberLink PowerDVD は、次のポータブル デバイスで、次の形式が対応します。

デバイスの種類	メディアの種類	ファイル形式
Android	音声	AAC, M4A, MID, MP3, OGG, WAV, WMA
Android	動画	3G2, 3GP, 3GPP, ASF, AVI, M4V, MP4, MPEG, WMV
Android	画像	BMP, JPEG, JPG, PNG
Apple iOS	動画	3GP, 3GPP, MP4, MOV
Apple iOS	画像	BMP, JPEG, JPG, PNG

メディアを再生する

ポータブル デバイスをワイヤレス ネットワークに接続し、PowerDVD Remote をインストールしたら、デバイス中のメディアを再生できるようになります。

ポータブル デバイスのメディアにアクセス、再生するには、次の操作を行います。

1. メディアを再生するコンピューターから CyberLink PowerDVD を起動します。
2. ポータブル デバイスの PowerDVD Remote アプリを起動します。
PowerDVD Remote は、ネットワークに接続されたすべてのメディア サーバーを検出します。
3. リスト (CyberLink PowerDVD を起動するコンピューターの名称) から接続するサーバーを選択します。


4. 必要に応じて、メディア サーバーにアクセスする 4 桁のパスコードを入力します。PowerDVD Remote の [モジュール] ウィンドウが表示されます。
5. CyberLink PowerDVD の [**デバイス**] タブをクリックします。デバイスの共有画像セクションが自動的に表示されます。
6. [**デバイスでメディアを表示**] セクションで、画像または動画を選択し、共有コンテンツを検索します。
7. メディア ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。

注: ポータブル デバイスでメディアを再生する場合、再生中のメディア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「再生コントロール」](#)を参照してください。

共有メディアをダウンロードする

ポータブル デバイス中のメディアをストリーミングする時に、メディアをお使いのコンピューターにダウンロードすることができます。

ポータブル デバイスからメディアをダウンロードするには、次の操作を行います。

1. CyberLink PowerDVD の [**デバイス**] タブをクリックして、[**デバイスでメディアを表示**] セクションで接続したデバイスを選択します。
2. ダウンロードするメディア ファイルをすべて選択します。
3. ウィンドウ右下の  ボタンをクリックします。

注: ダウンロード ボタンが非表示の場合は、右下のボタンの上にマウスを置くと表示されます。

4. ダイアログが開きます。[**参照**] ボタンをクリックして、メディアを保存するコンピューターの場所を選択します。
5. [**ダウンロード**] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

共有されているホーム メディアを再生する


ネットワーク (UpnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバー * または Power Media Player がインストールされたデバイスから動画、音楽、画像を再生することができます。

注: ネットワークまたはデバイスから共有メディアを再生する場合、再生中のメディア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「再生コントロール」](#) を参照してください。* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

コンピューターのメディアを共有する

メディア ライブラリーのメディアを、ホーム ネットワークを介して他のコンピューターと共有することができます。

ホーム ネットワークを介してコンピューターのメディアを共有するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの **[メディア ライブラリー]** または **[ホーム メディア]** タブで、 ボタンをクリックして、**[ホーム メディア デバイスとマイ メディアを共有]** を選択します。[ホーム メディア] ウィンドウが表示されます。
2. ホーム メディア (DLNA) の環境設定ウィンドウで、すべての共有オプションを設定します。オプション設定に関する詳細は、[「メディア ライブラリーの環境設定」](#) を参照してください。
3. [OK] をクリックして変更内容を保存し、特定のホーム メディア クライアントとメディアを共有します。

注: ホーム ネットワークのメディア再生に関する詳細は、[「共有メディアを再生する」](#) を参照してください。

デバイスに Power Media Player を設定する

Power Media Player は、Windows、Apple、Android デバイ스에서実行可能な CyberLink のプログラムです。動画、音楽、画像をコンピューターからデバイスにワイヤレスでストリームしたり、デバイスから PC のすべてのメディアにアクセスすることができます。Power Media Player* は、Windows Store、Apple App Store、Google Play から入手することができます。

注: Power Media Player の機能リストや詳細は、ヘルプ ファイルを参照してください。* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

Power Media Player を実行するポータブル デバイス中のメディアにアクセス、再生する前に、次の操作を行います。

- CyberLink PowerDVD 12/13/14 がインストールされているコンピューターをワイヤレス ネットワークに接続します。
- ポータブル Windows、iOS、Android デバイスを同じワイヤレス ネットワークに接続します。
- オンライン ストア (Windows Store、Apple App Store、Google Play) から、Power Media Player バンドル バージョン * のアプリをダウンロードします。
- Power Media Player アプリをポータブル デバイ스에インストールします。
- ワイヤレス ネットワークに接続されたコンピューターで [ホーム メディア (DLNA)] タブをクリックして、[Power Media Player] を選択します。このタブに表示されるシリアル 番号 ** を Power Media Player を実行するデバイスに入力して、Power Media Player をアクティブ化します。

注: * Power Media Player バンドル バージョンのアプリは、CyberLink PowerDVD の Ultra バージョンを購入された方は無料でご利用いただけます。他のバージョンをご利用の方は、オンライン ストア (Windows Store、Google Play、Apple App Store) より Power Media Player のアプリをご購入いただく必要があります。 ** iOS のユーザーは、Power Media Player のバンドル バージョンをアクティブ化する際にシリアル番号を入力する必要はありません。

対応するファイル形式

CyberLink PowerDVD でネットワークまたはモバイル デバイスの共有メディアを再生する場合、次の形式が対応します。

動画:

264, 26L, 3G2, 3GP, 3GP2, 3GPP, ASF, AVC, AVI, BSF, DAT, DIV, DIVX, FLV, H264, JSV, JVT, M1V, M2P, M2T, M2TS, M2V, M4V, MKV, MOD, MOV, MP4, MP4V, MPE, MPEG, MPG, MPV, MTS, MVC, QT, TOD, TP, TPD, TRP, TS, TTS, VC1, VOB, VRO, WM, WMV。

画像: BMP, JPEG, JPG, PNG, TIF, TIFF。

音声: AAC*, AC3, ADTS*, AOB*, DTS, LPCM, M4A, MKA, MP2, MP3, MPA, WAV, WMA。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

共有メディアを再生する

ネットワーク (UPnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバーまたは Power Media Player* を実行するデバイスからメディア ファイルを再生するには、次の操作を行います。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

1. メディア パネルの [**ホーム メディア** (DLNA)] タブをクリックします。


2. リストからサーバー デバイスを選択して、メディアの場所を検索します。
3. メディア ファイルをダブルクリックすると、再生が開始します。DVD フォルダーを再生するには、DVD フォルダーを選択して [再生] ボタンをクリックします。

共有メディアをダウンロードする

ネットワーク (UpnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバーまたは Power Media Player* を実行するデバイスからメディアをストリーミングする時に、メディアをお使いのコンピューターにダウンロードすることができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。


共有メディアをダウンロードするには、次の操作を行います。


1. [ホーム メディア (DLNA)] タブから、ダウンロードするメディア ファイルをすべて選択します。
2. ウィンドウ右下の  ボタンをクリックします。

注: ダウンロード ボタンが非表示の場合は、右下のボタンの上にマウスを置くと表示されます。



3. ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、メディアを保存するコンピューターの場所を選択します。
4. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

メディアをストリーミングする (再生先)

[メディア ライブラリー] または [マイ コンピューター] からメディア ファイルを参照時に、ファイルを選択して  をクリックすると、デジタル メディア レンダラー (DLNA ネットワークに接続) または Power Media Player を実行するデバイスにストリーミングすることができます。

注:他のコンピューターがネットワーク コンピューター デバイス上のメディアをコントロールする場合、再生前に認証が必要になる場合があります。CyberLink PowerDVD を実行するコンピューターを認証するには、[ホームメディア] タブの  ボタンを選択して、[ホームメディアコントローラーがこのプレーヤーをコントロールするのを許可する] を選択します。

メディアをストリーミングするには、次の操作を行います。

1. ストリーミング 再生するメディア ファイルをすべて選択します。
2.  ボタンをクリックして、(UPnP、DLNA、DTCP-IP) メディア サーバーおよび Power Media Player* を実行するデバイスのリストを表示します。
3. リストからメディアをストリーミング 再生するサーバー デバイスを選択します。メディアがストリーミングされ、選択したサーバー デバイスのメディア再生が開始します。
4.  をクリックすると、メディア ライブラリーに戻ります。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

ソーシャル メディアにアクセスする





CyberLink PowerDVD から、Facebook や Flickr の画像を表示したり、YouTube や Vimeo の動画を再生することができます。[ソーシャルメディア] タブを選択して、ソーシャルメディア Web サイトの画像や動画を表示します。

Facebook の画像を表示する

CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウから、Facebook の画像を表示することができます。

Facebook の画像を表示するには、次の操作を行います。


1. メディア パネルの [Facebook] セクションを選択します。

2. 必要に応じて、 をクリックして Facebook にサインインします。[サインイン] ボタンを選択して、認証プロセスを完了します。
3. [閉じる] を選択して、画像の表示を開始します。 をクリックすると Facebook のアルバムが、 をクリックすると友達の画像が表示されません。
4. アルバムをダブルクリックして、中の画像を表示します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、スライドショーで画像が表示されます。再生コントロールに関する詳細は、[「画像の再生コントロール」](#) を参照してください。
5. Facebook の画像を表示中に  ボタンをクリックすると、各画像のコメントが表示されます。コメント欄にコメントを入力して [投稿] をクリックすると、Facebook の画像にコメントが追加されます。

Facebook から画像をダウンロードする

メディア ウィンドウで Facebook の画像を参照中に、コンピューターにダウンロードすることができます。





Facebook の画像をダウンロードするには、次の操作を行います。

1. ウィンドウ右下の  ボタンをクリックします。
2. ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、画像を保存するコンピューターの場所を選択します。
3. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

Flickr の画像を表示する

CyberLink PowerDVD のメディア ウィンドウから、Flickr の画像を表示することができます。


Flickr の画像を表示するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの [Flickr] セクションを選択します。
2. 必要に応じて、 をクリックして Flickr にサインインします。[サインイン] ボタンを選択して、認証プロセスを完了します。
3. [閉じる] を選択して、画像の表示を開始します。 をクリックすると Flickr のフォトストリームが、 をクリックすると連絡先の画像が表示されます。
4. アルバムをダブルクリックして、中の画像を表示します。画像を選択して [再生] ボタンをクリックすると、スライドショーで画像が表示されます。再生コントロールに関する詳細は、[「画像の再生コントロール」](#) を参照してください。
5. Flickr の画像を表示中に  ボタンをクリックすると、各画像のコメントが表示されます。コメント欄にコメントを入力して [投稿] をクリックすると、Flickr の画像にコメントが追加されます。

Flickr から画像をダウンロードする

メディア ウィンドウで Flickr の画像を参照中に、コンピューターにダウンロードすることができます。


Flickr の画像をダウンロードするには、次の操作を行います。

1. ウィンドウ右下の  ボタンをクリックします。
2. ダイアログが開きます。[参照] ボタンをクリックして、画像を保存するコンピューターの場所を選択します。
3. [ダウンロード] をクリックして、コンピューターにダウンロードします。

YouTube の動画を再生する

[動画] タブから、YouTube の動画を直接再生することができます。

YouTube の動画を再生するには、次の操作を行います。


1. メディア パネルの [YouTube] セクションを選択します。
2.  をクリックして YouTube のアカウントにサインインすると、登録チャンネル、お気に入り、マイ ビデオなどを表示することができます。
3. メディア ウィンドウ上のタブから YouTube の動画をフィルターにかけることができます。
4. 動画を選択し、[再生] ボタンをクリックして再生を開始します。YouTube 動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「動画の再生コントロール」](#)を参照してください。
5. YouTube の動画を再生中に、画質を設定することができます。再生コントロール左の YouTube 画質メニューから動画の画質を選択します。

注: 表示される画質オプションは、YouTube で表示可能な画質によって異なります。

YouTube 動画をピン留めする


[YouTube] セクションのタブで動画を参照中に、後で再生したい動画をピン留めすることができます。これらの動画は、インターネットに接続していない時も再生が可能です。

YouTube 動画をピン留めするには、次の操作を行います。

1. メディア ウィンドウで、ピン留めする YouTube 動画を検索します。
2. 次のいずれかを行います。
 - ビデオ サムネイルの上にマウスを置き、 をクリックします。
 - ビデオ サムネイルを右クリックして、[ピン留め] を選択します。

3. ダイアログが表示されたら、[OK] をクリックします。

ピン留めした YouTube 動画を再生する


ピン留めした動画を再生するには、メディア パネルの [YouTube] セクションの  タブをクリックします。再生する動画を選択して、再生ボタンをクリックします。YouTube 動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「動画の再生コントロール」](#)を参照してください。

注: [ピン留め動画] タブ上の YouTube 動画は、ドラッグして再生する順番を変えることができます。

Vimeo の動画を再生する

[動画] タブから、Vimeo の動画を直接再生することができます。

Vimeo の動画を再生するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの [Vimeo] セクションを選択します。
2.  をクリックして Vimeo のアカウントにサインインすると、お気に入り動画などが再生できます。
3. メディア ウィンドウ上のタブから Vimeo の動画をフィルターにかけることができます。
4. 動画を選択し、[再生] ボタンをクリックして再生を開始します。Vimeo 動画再生時の再生コントロールに関する詳細は、[「動画の再生コントロール」](#)を参照してください。
5. Vimeo の動画を再生中に、画質を設定することができます。再生コントロール左の Vimeo 画質メニューから動画の画質を選択します。

注: 表示される画質オプションは、Vimeoで表示可能な画質によって異なります。



メディア プレイリストを作成する

[プレイリスト] セクションでは、音楽、動画、画像を含むプレイリストを作成することができます。[マイ コンピューター] タブまたは Windows ファイル エクスプローラーからフォルダー、ファイルをドラッグ&ドロップして、メディア ライブラリーに入っていないメディアをプレイリストに追加することもできます。

注: 音楽、動画、画像はすべて同じメディア プレイリストに追加することができますが、オーディオ CD からトラックを追加することはできません。

カスタムのメディア プレイリストを作成するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルの [プレイリスト] タブで、[新規プレイリスト] をクリックします。
2. 新しいプレイリストの [名前] を入力して、[OK] をクリックします。
3. プレイリストに追加するメディアを検索します。[マイ コンピューター] タブまたは Windows ファイル エクスプローラーからフォルダーとファイルを直接追加することもできます。
4. プレイリストにメディアを追加するには、メディア パネルの [プレイリスト] セクションのプレイリスト名にドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリーのメディア ファイルを右クリックして [追加先] を選択し、プレイリストに追加することもできます。

注: [プレイリスト] セクションの  をクリックして、作成したプレイリストをエクスポートしたり、PLS および M3U 形式で作成した他のプレイリストをインポートすることができます。プレイリストを選択して  をクリックして、リストから削除します。

5. 作成したプレイリストを他の位置にドラッグ&ドロップして、順序を変えることもできます。

スマート プレイリスト

PowerDVD のメディア ライブラリーのメディアは、自動的にスマート プレイリストとして作成されます。スマート プレイリストは他のプレイリスト同様、[プレイリスト] セクションに表示されます。

スマート リストには次の内容が含まれます。

- **最高評価:** ライブラリー中のメディアで最高評価のものがすべて表示されます。メディア評価に関する詳細は、[「メディアを評価する」](#)を参照してください。
- **最近再生:** 最近再生された動画、音楽、画像が表示されます。
- **最近追加:** ライブラリーに最近インポートされたメディアがすべて表示されます。

メディア プレイリストを再生する

メディア プレイリストには、音楽、動画、画像 の 3 種類のメディアを含めることができます。プレイリスト中のメディアを再生するには、次の操作を行います。

1. メディア パネルから再生したいプレイリストを選択して、[再生] ボタンをクリックします。
2. プレイリスト中のファイルがすべて再生されます。
3. ボタンを使って、プレイリストの再生をコントロールします。コントロールに関する詳細は、[「再生コントロール」](#)を参照してください。

第 5 章:

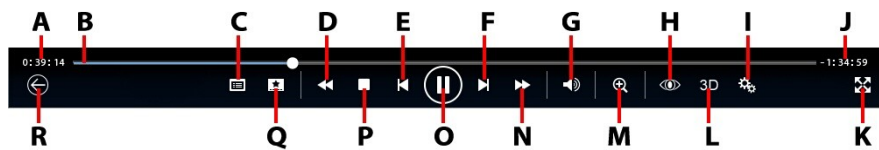
再生コントロール

再生コントロールを使用すると、ディスクやその他のメディア、プログラムの再生機能のすべてに簡単にアクセスできます。

再生中のメディアの種類、メディアの再生、一時停止、停止の状態によって、表示される再生コントロールのボタンは異なります。



ムービー ディスクの再生コントロール








[メディア ライブラリー] タブの [BD/DVD ムービー] セクションでムービーディスクを再生する場合、再生コントロールは次のように表示されます。











注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#) を参照してください。


	アイコン	ボタン	ホットキー	説明
A		経過時間		現在のムービーの経過時間が表示されます。マウスを上に乗ると二つのボタンが表示され、前後にジャンプすることができます。⏮ をクリックすると 8 秒戻

				<p>り、 をクリックすると 30 秒早送りします。タッチ パネルを使用する場合、ジェスチャーコントロール を使って前後にスキップすることもできます。</p>
B		ナビゲーション スライダー		<p>再生経過時間を表示します。ナビゲーション スライダーをクリックしてムービーの他のシーンに移動したり、スライダーをクリック&ドラッグしてインスタント シークを使い、ムービーから特定のシーンを検索します。スライダーの上にマウスを置き、インスタント サムネイルを使うと DVD を再生中に前に再生したシーンを簡単に検索することができます。</p>
C		DVD メニュー コントロール ポップアップ メニューにアクセス (ブルーレイ * 再生のみ)	M	<p>DVD 再生中にこのボタンをクリックすると、DVD のタイトルとルートメニューにアクセスします。詳細は、「ディスクメニューにアクセスする」を参照してください。ブルーレイ ディスク * 再生時に、ここにポップアップメニュー ボタンが表示さ</p>

				れます。  またはキーボードの [M] をクリックすると、ディスク コンテンツのポップアップメニューが表示されます。
D		巻戻し / コマ戻し (一時停止時)	[再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを巻戻し、 [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。一時停止中に  ボタンをクリックすると、前のビデオ フレームに移動します。
E		前へ	P	ムービー ディスクの前のチャプターに戻ります。
F		次へ	N	ムービー ディスクの次のチャプターに進みます。
G		ミュート / 音量調整	Q / + および -	音量をミュート / ミュートオフします。手で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。
H		TrueTheater エフェクト		TrueTheater ビデオ エフェクトのコントロールにアクセスします。詳細は、 「TrueTheater エフェクト」 を参照してください。

I		PowerDVD 設定 メニュー		PowerDVD の設定メニュー（プレーヤー設定、PowerDVD の環境設定にアクセス）を開きます。詳細は、 「PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定」 および 「PowerDVD の設定 - 環境設定」 を参照してください。
J		ムービー再生時間 残り時間		ムービーの再生時間と残り時間を切り替えます。
K		フルスクリーン 表示	Z	フルスクリーンモードを開きます。
L		3D を有効にする *		3D ムービー再生を有効にします。詳細は、 「3D 再生」 を参照してください。
M		ズーム	Ctrl+マウス ホイール**	ボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って DVD ムービーのイメージをインスタントズーム（拡大、縮小）します。（注：この機能は、ブルーレイディスクの再生中は利用できません）。拡大時に、イメージをクリック&ドラッグしてイメージの他の位置に移動することができます。 ** このホットキーは設定で変更可能なため、動

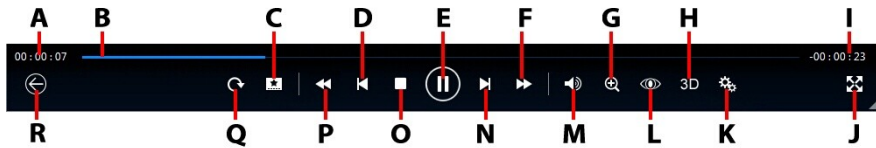
				作が異なる可能性があります。タッチ パネルを使用する場合、 ジェスチャーコントロール を使ってイメージを拡大 縮小することもできます。
N		早送り /コマ送り (一時停止時)]	再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを早送りし、 [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。一時停止中に  ボタンをクリックすると、次のビデオ フレームに移動します。
O		再生 /一時停止	スペース バー	メディアを再生 /一時停止します。
P		停止	S	メディアの再生を停止します。
Q		メディアの再生 メニュー		再生中にこのボタンをクリックすると、メディアの再生メニューにアクセスします。詳細は、「 メディアの再生メニュー 」を参照してください。
R		前のウィンドウ に戻る		再生を停止して、 [BD/DVD ムービー] セクションに戻ります。
		フル スクリーン から元に戻す	Esc	フル スクリーン モードを終了します。

		ディスクの取り出し	Ctrl+E	再生を停止すると、このボタンが表示されます。このボタンをクリックして、選択したディスクドライブからディスクを取り出します。
--	---	-----------	--------	---

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。




動画の再生コントロール






[メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションで動画ファイルを再生する場合、または [ムービー ライブラリー] セクションでムービー ファイルを再生する場合、再生コントロールは次のように表示されます。











注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#) を参照してください。

	アイコン	ボタン	ホットキー	説明
A		経過時間		現在の動画の経過時間が表示されます。マウスを上に乗けると二つのボタンが表示され、前後にジャンプすることができます。⏮ をクリックすると 8 秒戻り、

				 をクリックすると 30 秒早送りします。タッチパネルを使用する場合、 ジェスチャー コントロール を使って前後にスキップすることもできます。
B		ナビゲーション スライダー		再生経過時間を表示します。ナビゲーション スライダーをクリックして動画の他のシーンに移動したり、スライダーをクリック & ドラッグしてインスタントシークを使い、動画から特定のシーンを検索します。スライダーの上にマウスを置き、インスタントプレビューを使うと、ムービー ファイルを再生中に前に再生したシーンを簡単に検索することができます。
C		メディアの再生 メニュー		再生中にこのボタンをクリックすると、メディアの再生メニューにアクセスします。詳細は、 「ムービー ファイル 動画の再生メニュー」 を参照してください。
D		前へ	P	フォルダー プレイリスト中の前の動画ファイルに戻ります。

E		再生 / 一時停止	スペース バー	メディアを再生 / 一時停止します。
F		早送り / コマ送り (一時停止時)]	再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを早送りし、 [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。一時停止中に  ボタンをクリックすると、次のビデオ フレームに移動します。
G		ズーム	Ctrl+ マウス ホイール **	ボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使ってイメージをインスタントズーム (拡大、縮小) します。拡大時に、イメージをクリック & ドラッグしてイメージの他の位置に移動することができます。 ** このホットキーは設定で変更可能なため、動作が異なる可能性があります。タッチパネルを使用する場合、 ジェスチャー コントロール を使ってイメージを拡大 縮小することもできます。
H		3D を有効にする *		3D 動画再生を有効にします。詳細は、 「3D 再生」 を参照してください。

I		動画再生時間 残り時間		ムービーの再生時間と残り時間を切り替えます。
J		フル スクリーン	Z	フル スクリーン モードを開きます。
K		PowerDVD 設定メニュー		PowerDVD の設定メニュー (プレーヤー設定、PowerDVD の環境設定にアクセス) を開きます。詳細は、 「PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定」 および 「PowerDVD の設定 - 環境設定」 を参照してください。
L		TrueTheater エフェクト		TrueTheater ビデオ エフェクトのコントロールにアクセスします。詳細は、 「TrueTheater エフェクト」 を参照してください。
M		ミュート / 音量調整	Q / + および -	音量をミュート / ミュートオフします。手動で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。
N		次へ	N	フォルダー グレイリスト中の次の動画に移動します。

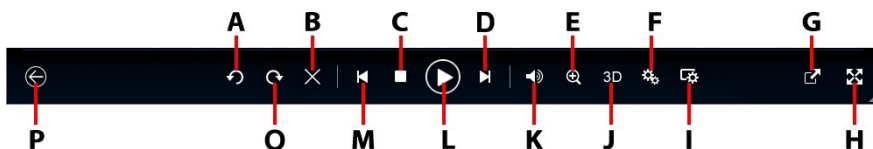
O		停止	S	メディアの再生を停止します。
P		巻戻し /コマ戻し (一時停止時)	[再生時にこのボタンをクリックして、コンテンツを巻戻し、 [再生速度ナビゲーター] にアクセスします。一時停止中に  ボタンをクリックすると、前のビデオ フレームに移動します。
Q		右回転	Ctrl+.	動画ファイルを再生、参照中に、画像を右に 90 度回転します。
R		前のウィンドウに戻る		再生を停止して、[動画] セクションに戻ります。
		フル スクリーンから元に戻す	Esc	フル スクリーン モードを終了します。
		共有		メディア ライブラリーの [動画] セクションで動画ファイルを参照中に、Facebook、YouTube、Vimeo で共有します。詳細は、 ソーシャルネットワークでメディアを共有する を参照してください。
		再生先		メディア ライブラリーの [動画] セクションで動画ファイルを参照中に、ホー

				<p>ム メディア サーバーまたは同じネットワークに接続されるデバイスで現在の動画ファイルを再生します。詳細は、「メディアをストリーミングする (再生先)」を参照してください。</p>
--	--	--	--	--

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。





画像の再生コントロール




[画像] タブで画像およびスライドショーを表示中に、再生コントロールは次のように表示されます。











注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、「[PowerDVD のホットキー](#)」を参照してください。

	アイコン	ボタン	ホット キー	説明
A		左回転	Ctrl+,	画像を左に 90 度回転します。
B		画像の削除	削除	コンピューターのハードドライブから現在の画像を削除します。

C		停止	S	スライドショーの再生を停止します。
D		次へ	N	フォルダー スライドショー中の次の画像に移動します。タッチ パネルを使用する場合、 ジェスチャーコントロール を使って次の画像に移動することもできます。
E		ズーム	Ctrl+マウスホイール**	ボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って画像をインスタントズーム(拡大、縮小)します。拡大時に、イメージをクリック&ドラッグして画像の他の位置に移動することができます。**このホットキーは設定で変更可能なため、動作が異なる可能性があります。タッチ パネルを使用する場合、 ジェスチャーコントロール を使って画像を拡大 縮小することもできます。
F		PowerDVD 設定メニュー		PowerDVD の設定メニュー (プレーヤー設定、PowerDVD の環境設定にアクセス) を開きます。詳細は、「 PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定 」および「 PowerDVD の設

				定-環境設定 」を参照してください。
G		画像を共有、メール、印刷、他のプログラムで開く		表示中の画像を Flickr または Facebook で共有します。詳細は、 ソーシャルネットワークでメディアを共有する 」を参照してください。[メール] を選択して、デフォルトのメールクライアントでメールに画像を添付して共有することもできます。[印刷] を選択して、接続するプリンターで画像を印刷します。クリックすると、コンピューターのデフォルトのフォトビューアーに画像が送信されます。必要に応じて、コンピューターのデフォルトのフォトビューアーを使って画像を印刷します。他のプログラムで画像を開くには、[プログラムから開く] から使用するプログラムを選択します。
H		フル スクリーン	Z	フル スクリーン モードを開きます。
I		スライドショーの環境設定を構成		スライドショーの環境設定を調整します。[所要時間] で、次の画像を表示するま

				での時間を指定します。スライドショーに適用する[エフェクト]を選択します。[モーション]を選択すると、各画像にパン&ズームで移動します。[フェード]を選択すると、画像間にフェードエフェクトが追加されます。
J		3D を有効にする *		3D 画像を有効にします。詳細は、「 3D 再生 」を参照してください。
K		ミュート / 音量調整	Q / + および -	画像を表示時に音楽を再生する場合、このボタンをクリックして、音楽の音量をミュート / ミュート オフします。手動で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。
L		再生 / 一時停止	スペース バー	スライドショーを再生 / 一時停止します。
M		前へ	P	フォルダーまたはスライドショーの前の画像に戻ります。タッチ パネルを使用する場合、 ジェスチャーコントロール を使って前の画像に移動することもできます。

O		右回転	Ctrl+.	画像を右に 90 度回転します。
P		前のウィンドウ に戻る		再生を停止して、[画像] セクションに戻ります。
		フル スクリーン から元に戻す		フル スクリーン モードを 終了します。
		再生先		ホーム メディア サーバー または同じネットワークに 接続されたサーバー上の画 像を表示します。詳細は、 「メディアをストリーミン グする (再生先)」 を参照 してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。





音楽の再生コントロール

[音楽] タブで音楽を再生中に、再生コントロールは次のように表示されます。






注: 次の表には、再生コントロール上の特定ボタンのホットキーも含まれます。PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#) を参照してください。

アイコン	ボタン	ホットキー	説明
------	-----	-------	----

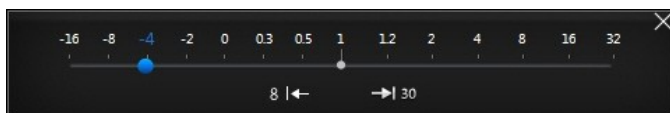
A		ナビゲーション スライダー		再生経過時間を表示します。ナビゲーション スライダーをクリックすると、曲の他のシーン（時間）に移動します。
B		経過時間		現在の曲の経過時間が表示されます。マウスを上にとくと二つのボタンが表示され、前後にジャンプすることができます。◀ をクリックすると 8 秒戻り、▶ をクリックすると 30 秒早送りします。
C		曲再生時間 残り 時間		曲の再生時間と残り時間を切り替えます。
D		シャッフル	V	フォルダー、プレイリスト、ディスクの曲をランダムに再生します。
E		前へ	P	フォルダー、プレイリスト、ディスクの前の曲に戻ります。
F		再生 / 一時停止	スペース バー	音楽を再生 / 一時停止します。
G		ミュート / 音量調整	Q / + および -	音量をミュート / ミュートオフします。手動で音量を調整します。このボタンの上にマウスを置いて、スライダーを使って音量を調整します。

H		PowerDVD 設定 メニュー		PowerDVD の設定メニュー（プレーヤー設定、PowerDVD の環境設定にアクセス）を開きます。詳細は、 「PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定」 および 「PowerDVD の設定 - 環境設定」 を参照してください。
I		再生先		ホーム メディア サーバーまたは同じネットワークに接続されたサーバー上の音楽ファイルを再生します。詳細は、 「メディアをストリーミングする (再生先)」 を参照してください。
J		TrueTheater を有効にする		TrueTheater オーディオエフェクトのコントロールにアクセスします。詳細は、 「TrueTheater オーディオエフェクト」 を参照してください。
K		次へ	N	フォルダー、プレイリスト、ディスクの次の曲に進みます。
L		停止	S	音楽の再生を停止します。
M		リピート	Ctrl+R	フォルダー プレイリスト中の 1 曲  またはすべ

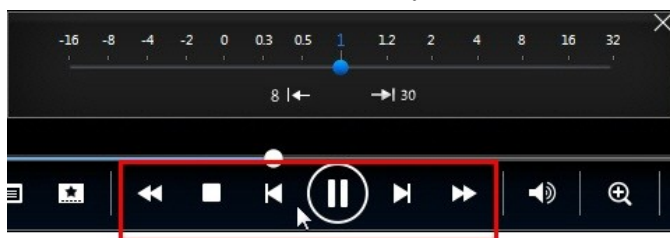
				<p>ての曲  をリピート再生します。ボタンが  のように表示される場合、リピート機能はオフになっています。</p>
N		音楽再生オプション		<p>音楽を再生中にこのボタンをクリックすると、音声を補正するイコライザープリセットにアクセスします。選択する音声設定は、再生中の音声の種類または音楽のジャンルによって異なります。これらのオプションから、ミニプレーヤーモードにもアクセスできます。詳細は、「ミニプレーヤーモードで音楽を再生する」を参照してください。</p>
O		曲情報		<p>再生中の音楽のアルバムアートおよび情報を表示します。音楽を再生時に、他のタブでメディアを閲覧中に曲情報をダブルクリックすると、[メディア ライブラリー] の [音楽] セクションに戻ります。</p>

再生速度ナビゲーター

ムービー ディスク、ムービー ファイル中のコンテンツまたは動画ファイルを巻戻し 早送りするには、再生中に ◀ または ▶ ボタンをクリックして、再生速度ナビゲーターにアクセスします。



注: プレーヤー コントロールの上または下を右クリックして、このパネルにアクセスすることもできます。



ブルーのコントロール スライダーを左にドラッグすると標準再生速度の最大 16 倍速で、右にドラッグすると最大 32 倍速で巻戻し 早送りされます。8 |← をクリックして 8 秒後へ、→| 30 をクリックして 30 秒前へスキップすることもできます。

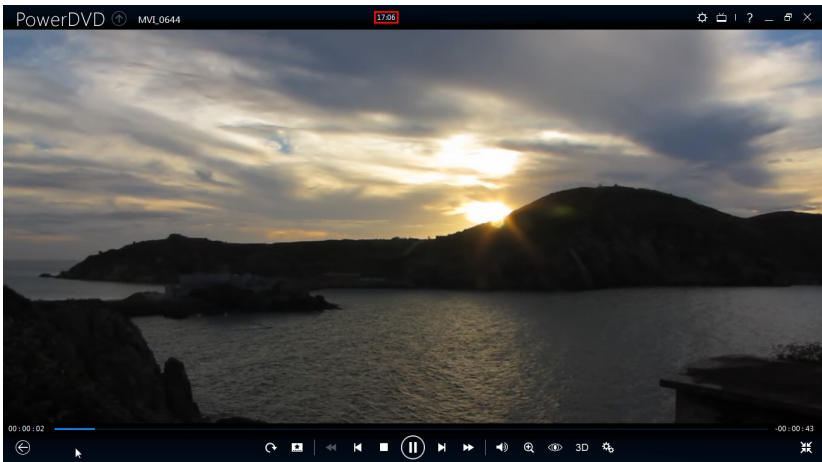
注: タッチ パネルを使用する場合、[ジェスチャー コントロール](#) を使って前後にスキップすることもできます。

キーボードのスペース バーを押すとコントロール パネルが閉じ、通常の再生に戻ります。

他の UI コントロール

CyberLink PowerDVD には、他にもメディア再生時に便利な再生機能とコントロールが搭載されています。

- ウィンドウ モードで、再生中にメディア ウィンドウをクリックすると、プログラム ウィンドウをコンピューターのデスクトップの他の位置にドラッグできます。
- フル スクリーン モードでマウス カーソルを画面の左右に移動することで、キャプション バーと再生コントロールを非表示にできます。
- フル スクリーン モードでは、コンピューター時計の時刻がキャプション バーに表示されます。



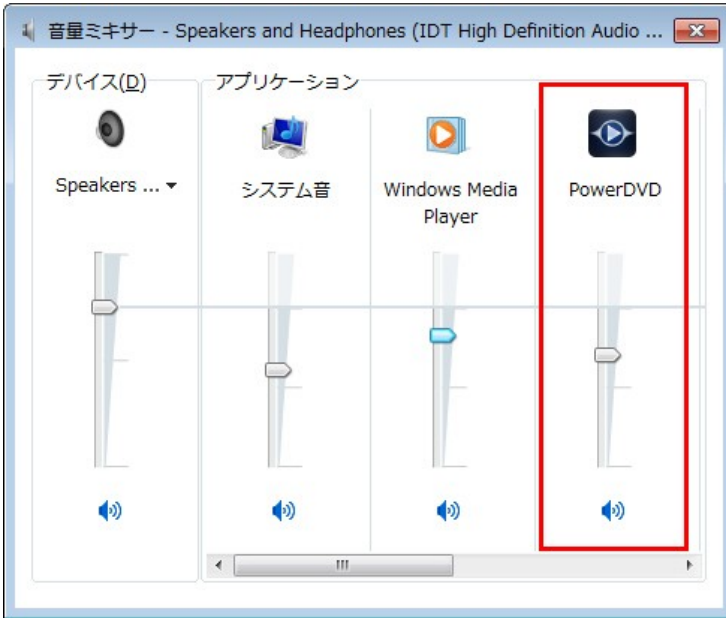
動画ファイルを再生中にタイトル バーの時刻の上にマウスを置くと、推定再生終了時間が表示されます。

- ナビゲーション スライダーの上にマウスを置くと、インスタント プレビューで DVD およびムービー ファイル中にシーンを簡単に検索できます。



これらのサムネイルは再生中に生成され、前に再生した動画コンテンツにのみ有効です。

- CyberLink PowerDVD のボリューム コントロールは、コンピューター システムの音量コントロール (音量ミキサー) とは独立して利用できます。



例えば、CyberLink PowerDVD の音量をミュートにしても、他の Windows プログラムの音量はミュートになりません。🔊 ボタンを右クリックして [音量ミキサー] を表示します。

ジェスチャー コントロール

タッチ パネル搭載のコンピューターに CyberLink PowerDVD をインストールすると、再生中にジェスチャー コントロールを使ってメディアを閲覧することができます。

- 画像、ムービー、動画を再生中に指をピンチ、ピンチアウトしてイメージを拡大、縮小することができます。カレンダー ビューでもこのジェスチャーを使うことができます。カレンダー ビューで指をピンチ、ピンチアウトして複数の月を表示したり、特定の日を表示することができます。



- 画像を表示時に左右にスワイプすると、前後の画像が表示されます。カレンダービューで上下にスワイプすると、カレンダーの日付、月をスクロールすることができます。




- ムービー 動画ファイルを再生中に右にスワイプすると、8 秒ジャンプ (巻き戻し) します。左にスワイプすると、30 秒ジャンプ (早送り) します。




ミニ プレーヤー モードで音楽を再生する

PowerDVD のミニ プレーヤー モードで、メディア ライブラリー中の音楽を再生することができます。このモードは、コンピューターで他のタスクを実行中に便利です。


注: ミニ プレーヤー モードで、音楽プレイリストを再生することもできません。音楽を含む動画または画像の場合、ミニ プレーヤー モードは利用できません。

音楽を再生中にミニ プレーヤー モードにアクセスするには、再生コントロールの  をクリックして [ミニ プレーヤー] を選択します。ミニ プレーヤー モードに切り替わり、Windows のタスク バー上にアルバム アートが表示されます。アルバム アートの上にマウスを置くと、ミニ プレーヤーのコントロールが表示されます。



このコントロールで一時停止 再生したり、フォルダー プレイリストの前 次の曲に移動したり、 をクリックして音楽の音量をミュートしたりすることができます。現在の曲や再生情報を表示するには、右下の角をクリックしてミニ プレーヤーを拡張します。




プレーヤーのコントロール以外の部分をクリック&ドラッグすると、コンピューターの他の位置に移動することができます。 をクリックすると、ミニ プレーヤー モードを終了し、クラシック モードに戻ります。

メディアの再生メニュー

メディアの再生メニューから様々な便利な機能にアクセスできます (再生中のメディアによってアクセス内容は異なります)。

注: メディアの再生メニューは、音楽、フォト スライドショー、VCD または SVCD の再生中は利用することができません。


DVD の再生メニュー

DVD を再生中に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- **ブックマークの追加**: ムービーにブックマークを追加します。詳細は、[「ブックマークの機能」](#) を参照してください。
- **ブックマーク / チャプター**: ディスクのチャプターに移動したり、現在のブックマークおよびチャプターをビューアーで表示します。詳細は、[「ブックマーク ビューアー」](#) または [「チャプター ビューアー」](#) を参照してください。
- **メニュー選択**: 表示可能なディスク メニューにアクセスします。
- **続きから再生**: 直前のシーンに戻ります。ディスク メニューを表示するために再生を停止した場合、このメニューを押すと元のシーンに戻ります。
- **音声言語**: 再生する音声言語を選択します。再生可能な言語は、ディスク タイトルにより異なります。
- **字幕 (主)**: デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部に表示されます。
- **字幕 (副)**: デフォルト字幕 (主) と共に表示する字幕 (副) を選択します。通常、字幕 (副) は画面の上部に表示されます。
- **画面アングル**: 一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- **ムービー情報**: 再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。詳細は、[「ムービー情報」](#) を参照してください。
- **ムービー コレクション**: ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、[「ムービー コレクション」](#) を参照してください。
- **スナップショット**: DVD のフレームをキャプチャーします。動画のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピュータに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダー


に関する詳細は、「他の全般設定」の「[スナップショット](#)」セクションを参照してください。

- **拡張機能:** 2 点間リピート、アングルの切り換えなどの詳細機能にアクセスできます。詳細は、「[拡張機能](#)」を参照してください。

DVD 再生を停止時に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできません。

- **ムービー コレクション:** ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、「[ムービー コレクション](#)」を参照してください。
- **ムービー情報:** 再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。詳細は、「[ムービー情報](#)」を参照してください。
- **ブックマーク ビューアー:** DVD に追加されるブックマークを、ブックマークビューアーですべて表示します。詳細は、「[ブックマーク ビューアー](#)」を参照してください。

ブルーレイ ディスクの再生メニュー

ブルーレイ ディスク * を再生中に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。


- **メニュー選択:** 表示可能なディスク メニューにアクセスします。
- **続きから再生:** 直前のシーンに戻ります。ディスク メニューを表示するために再生を停止した場合、このメニューを押すと元のシーンに戻ります。
- **静止オフ:** 再生を一時停止した時に選択すると、再生を再開します。
- **チャプター:** ディスクのチャプターに移動したり、チャプターのリストをブラウザーで表示します。詳細は、「[ブラウザー](#)」を参照してください。
- **PIP ビデオ:** 追加コンテンツを含む PIP (ピクチャー イン ピクチャー) ウィンドウを有効にします (一部のブルーレイ ディスク タイトルで利用可能)。


- **音声言語**: 利用可能なオーディオ ストリーム (ダイアログ言語) を選択します。再生可能な言語は、ディスク タイトルにより異なります。
- **PIP 音声言語**: PIP ビデオを再生中に、[PIP 音声言語] リストから PIP ビデオの言語を選択します。
- **字幕 (主)**: デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部に表示されます。
- **字幕 (副)**: デフォルト字幕 (主) と共に表示する字幕 (副) を選択します。通常、字幕 (副) は画面の上部に表示されます。
- **画面アングル**: 一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- **ムービー情報**: 再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。詳細は、[「ムービー情報」](#)を参照してください。
- **ムービー コレクション**: ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、[「ムービー コレクション」](#)を参照してください。
- **拡張機能**: 他の再生機能 (ナビゲーション ボタンやリモコン対応のカラー ボタンなど) にアクセスします。詳細は、[「拡張機能」](#)を参照してください。

ブルーレイ ディスク再生を停止時に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- **ムービー コレクション**: ムービー コレクションにアクセスします。詳細は、[「ムービー コレクション」](#)を参照してください。
- **ムービー情報**: 再生中のムービーの詳細情報やレビューにアクセスします。詳細は、[「ムービー情報」](#)を参照してください。
- **ブックマーク ビューアー**: ブックマークをブックマーク ビューアーで表示します。詳細は、[「ブックマーク ビューアー」](#)を参照してください。


ムービー ファイル 動画の再生メニュー

ムービー ファイル 動画を再生中に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

注: [ムービー ライブラリー] セクションで DVD/ブルーレイ ディスクを再生中に  ボタンをクリックすると、通常のディスクとしてメディア再生メニューにアクセスできます。詳細は、[「DVDの再生メニュー」](#) または [「ブルーレイディスクの再生メニュー」](#) を参照してください。

- **ブックマークの追加:** ムービー ファイル 動画にブックマークを追加します。詳細は、[「ブックマークの機能」](#) を参照してください。
- **ブックマーク /チャプター:** ムービー ファイル 動画に追加されるブックマークを、ブックマーク ビューアーで表示します。詳細は、[「ブックマークビューアー」](#) を参照してください。
- **音声言語:** 利用可能なオーディオ ストリーム (ダイアログ言語) を選択します。再生可能な言語は、動画ファイルにより異なります。
- **字幕 (主):** 外部の字幕ファイルをインポートして、字幕設定にアクセスします。詳細は、[「外部字幕をインポートする」](#) または [「字幕設定」](#) を参照してください。
- **字幕 (副):** デフォルトの字幕 (主) と共に表示する字幕 (副) をインポートして、字幕 (副) の設定を編集します。詳細は、[「外部字幕をインポートする」](#) または [「字幕設定」](#) を参照してください。
- **画面アングル:** 一部のムービー ファイルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。
- **スナップショット:** 動画のフレームをキャプチャーします。動画のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピューターに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の [「スナップショット」](#) セクションを参照してください。

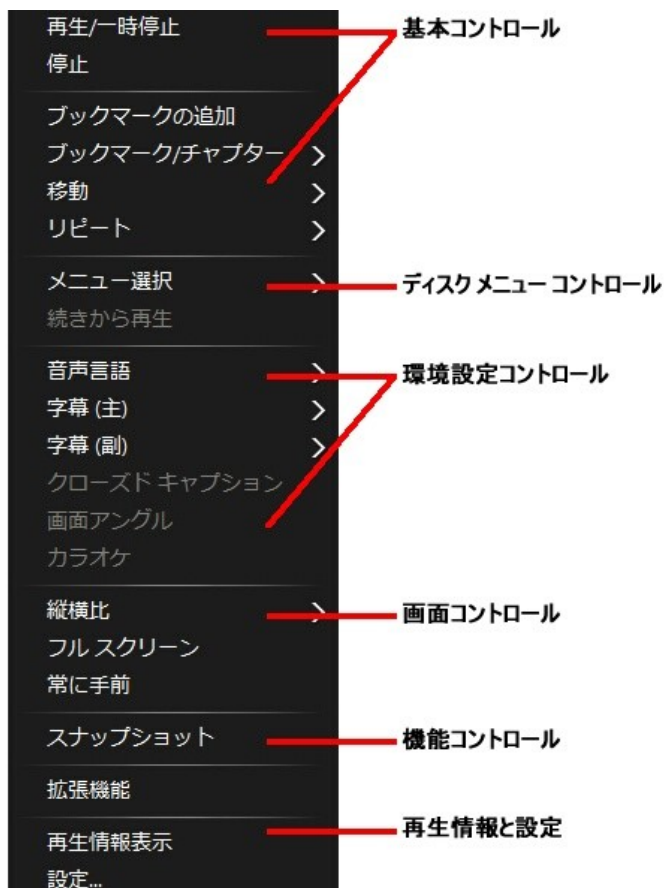
注: WTV ファイルの再生中は、これらの動画再生メニュー オプションはご利用いただけません。ただし、WTV の再生中に、好みのビデオ / オーディオ ストリームや、字幕を選択することはできます。

動画再生を停止時に  ボタンをクリックすると、次の機能にアクセスできます。

- **ブックマーク ビューアー**: ムービー ファイル 動画に追加されるブックマークを、ブックマーク ビューアーで表示します。詳細は、[「ブックマーク ビューアー」](#)を参照してください。

エクスプレス メニュー

コンテンツの再生中に、エクスプレス メニューから、CyberLink PowerDVD のコントロールや再生機能にアクセスできます。エクスプレス メニューにアクセスするには、再生中にメディア ウィンドウを右クリックします。



注: エクスプレス メニューに表示される機能は、再生中のメディアの種類、および特定のメディア (ディスク タイトル、動画ファイルなど) の機能によって異なります。

基本コントロール

[基本コントロール] は、ムービーおよび動画を再生中に、移動メニューやブックマーク等にアクセスするコントロールです。

再生コントロール

CyberLink PowerDVD の再生コントロール (再生、停止、一時停止など) が表示されます。

ブックマークの追加

[**ブックマークの追加**] オプションを選択すると、ムービー 動画の再生中にブックマークが追加されます。

ブックマーク /チャプター

ディスクのブックマーク /チャプター サムネイルを表示します。詳細は、[「ブックマーク ビューアー」](#) または [「チャプター ビューアー」](#) を参照してください。

移動

[**移動**] オプションから、再生可能なタイトルのチャプターを選択します。チェックマークが付いているものは、現在再生中のタイトルで、タイトルの右矢印にマウスカーソルを移動するとチャプターが表示されます。チャプターへのアクセスは、[**ブラウザー**] または [**チャプター ビューアー**] オプションを使うこともできます。

繰り返し

チャプター、メディア ファイル、ディスク タイトルの再生を繰り返します。ディスクを再生中に、[\[Say-It-Again\]](#) および [\[2 点間リピート\]](#) にアクセスすることもできます。

シャッフル

スライドショー、ムービー ファイル、動画を再生中にこのオプションを選択すると、フォルダー/プレイリスト中のメディアをランダムに再生します。

ディスク メニュー コントロール

ディスクを再生中に、エクスプレス メニューからディスク メニュー コントロールにアクセスすることができます。

DVD メニュー コントロール

DVD タイトルを再生中に、エクスプレス メニューでは次のメニュー コントロールが利用できます。

メニュー選択

[メニュー選択] オプションを使うと、表示可能なメニューに移動します。詳細は、「[ディスクメニューにアクセスする](#)」を参照してください。

続きから再生

[続きから再生] を選択すると、直前のシーンに戻ります。ディスク メニューを表示するために再生を停止した場合、このメニューを押すと元のシーンに戻りません。

ブルーレイ ディスク メニュー コントロール

ブルーレイ ディスク タイトルを再生中に、エクスプレス メニューでは次のディスク メニュー コントロールも利用できます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

静止オフ

再生を一時停止し、メニューがアクティブである場合、再生を再開します。

環境設定コントロール

設定コントロールから、音声言語、字幕、画面アングルなどの機能にアクセスすることができます。

DVD および動画設定コントロール

ディスクを再生中に、エクスプレス メニューでは次の設定が可能です。

音声言語

[音声言語] メニューから、再生する音声言語を選択します。再生可能な言語は、ディスク タイトルにより異なります。

字幕

[字幕 (主)] で、デフォルトの字幕を選択します。通常、字幕 (主) は画面の下部に表示されます。

[字幕 (副)] では、デフォルトの字幕と同時に、副字幕が必要な場合に選択します。通常、字幕 (副) は画面の上部に表示されます。

クローズド キャプション

クローズド キャプションは、聴覚障害者向けの機能で (一部のディスク タイトルに対応)、動画コンテンツ上に文字で表示されます。オープン キャプションとは異なり、ビデオ信号では表示されず、特殊なデコーダーが必要です。[設定] オプションを選択して、クローズド キャプション テキストの表示方法を変更します。詳細は、「クローズド キャプションの設定」を参照してください。

画面アングル

一部のディスク タイトルで使用できます。このオプションを選択すると、カメラのアングルを切り換えることができます。

カラオケ

[カラオケ] オプションは、カラオケ ディスクの再生時に使用できます。詳細は、[「カラオケ ディスクを再生する」](#) を参照してください。

ブルーレイ ディスク設定コントロール

ブルーレイ ディスク * タイトルを再生中に、エクスプレス メニューでは次の設定コントロールも利用できます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

PiP ビデオ

追加コンテンツを含む PiP (ピクチャー イン ピクチャー) ウィンドウを有効にします (一部の ブルーレイ ディスク タイトルで利用可能)。

PiP 音声言語

一覧から、PiP ビデオの言語を選択します。

字幕 (主) (ブルーレイ ディスク)

PiP ビデオを表示する場合、**字幕 (主)** に PiP ビデオ用の追加字幕が表示される場合もあります (言語の横に、「PiP から」と表示)。PiP の字幕を選択すると、字幕はメインの映像に表示されます。

注: PiP ビデオが終了または閉じられた場合、最初に選択された字幕 (主) に戻ります。

画面コントロール

[画面コントロール] は、再生中のメディア コンテンツの縦横比などを調整するコントロールです。

縦横比

[縦横比] オプションでは、TrueTheater Stretch、デジタルズーム、Pan & Scan などの機能にアクセスできます。

縦横比を維持

[縦横比を維持] オプションを選択すると、動画コンテンツとウィンドウの縦横比が保たれ、必要に応じてレターボックスが追加されます。

画面に合わせてストレッチ

[画面に合わせてストレッチ] では、ムービーをストレッチしてウィンドウのサイズに合わせてみます。

TrueTheater Stretch*

[TrueTheater Stretch] 機能は、フルスクリーンモードでのみ使用できます。ワイドスクリーンの縦横比のDVDに適しています(例: 4:3 モニターで 16:9 が最適)。この機能では CyberLink 独自の Pano Vision ビデオテクノロジーを使用してムービーをストレッチし、モニターのサイズに合わせてみます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

利用可能な TrueTheater Stretch モードは次の通りです。

- **スマートストレッチ:** 画像の中央はそのまま、端をわずかにクロップ&ストレッチします。
- **フィットスクリーン:** 画像の中央はそのまま、端をわずかにストレッチします。
- **スマート 2.35:1:2.35:1 縦横比のディスクを再生する場合、ワイドスクリーン (16:9 または 16:10) のディスプレイスペースに最大に表示します。**
- **カスタムストレッチ:** [縦横比] タブで設定したカスタムの縦横比を適用します。カスタムの縦横比作成に関する詳細は、[「縦横比」](#) を参照してください。

Pan&Scan

[Pan&Scan] では、ディスク コンテンツの中央部分を表示し、表示エリアをドラッグすることで動画の全範囲を表示します。この機能は、フルスクリーンモード、および 2.35:1 か 1.85:1 のディスク タイトルでのみ利用できます (4:3 モニターでのワイド スクリーン コンテンツが最適)。この機能を使用する場合は、ディスク タイトルの縦横比を確認してください。

Pan&Scan 機能では、レターボックスなしにコンテンツが表示されますが、映像の一部が表示されなくなります。Pan&Scan のデフォルト位置は中央に設定されていますが、画面を左右にドラッグして移動させることができます。

フルスクリーン /元に戻す

[フルスクリーン /元に戻す] を選択すると、フルスクリーンモードに切り替わります。

常に手前

他のプログラムやウィンドウを開いても、常に CyberLink PowerDVD はコンピューターの手前に表示されます。

機能コントロール

ディスク 他のメディア ファイルを再生中に、エクスプレス メニューでは次の機能にアクセスできます。

スナップショット

DVD/動画のフレームをキャプチャーします。動画のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピューターに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の「[スナップショット](#)」セクションを参照してください。

拡張機能

2 点間リピート、アングルの切り換えなどの詳細機能にアクセスできます。詳細は、「[拡張機能](#)」を参照してください。

共有先

画像を表示時に選択し、ソーシャル ネットワークまたはメールで共有します。

印刷

フォト スライドショーを再生時に選択し、現在の画像をプリンターで印刷します。クリックすると、コンピューターのデフォルトのフォト ビューアーに画像が送信されます。必要に応じて、コンピューターのデフォルトのフォト ビューアーを使って画像を印刷します。

プログラムから開く

他のプログラムで画像を開くには、[プログラムから開く] から使用するプログラムを選択します。

再生情報と設定

エクスプレス メニューのこのセクションでは、OSD (オン スクリーン ディスプレイ) をオン/オフにしたり、PowerDVD の設定ウィンドウにアクセスしたりすることができます。

再生情報表示

[再生情報表示] を有効にすると、可変ビデオ ビットレートや、Dolby Digital 5.1、Dolby Digital 2.0、DTS 5.1 といった音声形式、オーディオ ビットレートが OSD (オン スクリーン ディスプレイ) 上に表示されます。また、経過時間、残り時間、チャプター、タイトルの情報も表示されます。

スライドショーの環境設定

フォト スライドショーを再生時に選択し、スライドショーの環境設定を調整します。各画像の [表示時間] を選択して、次の画像を表示するまでの時間を指定します。スライドショーに適用する [エフェクト] を選択します。[モーション] を



選択すると、各画像にパン&ズームで移動します。[フェード]を選択すると、画像間にフェードエフェクトが追加されます。

設定

設定ウィンドウにアクセスします。詳細は、[「PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定」](#)を参照してください。

再生メニュー

再生メニューには、チャプターのショートカットがあり、ムービーディスクの再生中に、ブラウザーとチャプタービューアーにもアクセスできます。

1. 再生メニューにアクセスするには、再生中に再生コントロールの  か  ボタンを右クリックします。チェックが付いたものは、現在再生中のチャプターです。
2. 再生するチャプターを選択して、そのチャプターに移動します。

ブラウザー

[ブラウザー]からは、再生可能なタイトル、チャプター、追加済みのブックマークが選択できます。

注:[ブラウザー]には、エクスプレスメニューの[移動]オプションからもアクセスできます。

1. 再生メニューから[ブラウザー]を選択すると、[ブラウザー]ウィンドウが開き、タイトル、チャプター、ブックマークを表示します。赤いポイントが付いたものは、現在再生中のチャプターです。



2. チャプターまたはブックマークを選択し、[移動] をクリックして再生を開始します。

チャプター ビューアー

チャプター ビューアーでは、グリッド ビューで DVD チャプター サムネイルを表示します。再生メニュー (☰) をクリックして、[ブックマーク /チャプター] の [チャプター ビューアー] を選択) またはエクスプレスメニューの [移動] または [ブックマーク /チャプター] オプションからもアクセスすることができます。

注:チャプター ビューアーは、コンテンツ保護の理由により、ブルーレイディスクは再生できません。

リモコンかマウスを使って、チャプター サムネイルをブラウズします。特定のチャプターを選択して、そのチャプターから再生を開始します。

注:チャプター ビューアーを使用すると、コンピューターに全チャプターのサムネイルが保存されます。サムネイルを管理し、ディスクの空き容量を確保するには、[「全般の設定」](#)の「キャッシュ ファイル」セクションを参照してください。

PowerDVD Remote

PowerDVD Remote* がインストールされている Android または iOS デバイスを使って、CyberLink PowerDVD 11、12、13、14 がインストールされている

コンピューター中のメディアをリモート操作することができます。PowerDVD Remote を使って、CyberLink PowerDVD に接続されたデバイス中のメディアを再生することもできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

デバイスを設定する

ポータブル デバイスを使ってメディアをリモート操作する前に、次の操作を行います。

- CyberLink PowerDVD 11、12、13、14 がインストールされているコンピューターをワイヤレス ネットワークに接続します。
- Android または iOS デバイスを同じワイヤレス ネットワークに接続します。
- オンライン ストア (Google Play、Apple App Store) から、PowerDVD Remote アプリ (無料) をダウンロードします。
- PowerDVD Remote アプリをポータブル デバイスにインストールします。
- ワイヤレス ネットワークに接続されたコンピューターで **[デバイス]** タブをクリックして、**[PowerDVD Remote]** を選択します。次に、**[PowerDVD Remote によるこのコンピューターの接続、コントロールを許可]** オプションを選択して、PowerDVD Remote がコンピューターの CyberLink PowerDVD の再生をコントロールできるよう許可します。
- CyberLink PowerDVD で PowerDVD Remote を実行するデバイスをコントロールするには、このタブに記載される **パスコード** をデバイスに入力します。

注: **[変更]** をクリックすると、新しい **パスコード** が生成されます。

PowerDVD Remote でメディアを再生する

ポータブル デバイスをワイヤレス ネットワークに接続し、PowerDVD Remote をインストールしたら、ネットワークのサーバーまたはデバイス中のメディアがコントロールできるようになります。

PowerDVD Remote でメディアの再生をリモート操作するには、次の操作を行います。

1. メディアを再生するコンピューターから CyberLink PowerDVD を起動します。
2. ポータブル デバイスの PowerDVD Remote アプリを起動します。
PowerDVD Remote は、ネットワークに接続されたすべてのメディア サーバーを検出します。
3. リスト (CyberLink PowerDVD を起動するコンピューターの名称) から接続するサーバーを選択します。
4. 必要に応じて、メディア サーバーにアクセスする 4 桁のパスワードを入力します。PowerDVD Remote の [モジュール] ウィンドウが表示されません。
5. PowerDVD Remote の [モジュール] ウィンドウでは、次の操作を行うことができます。
 - [ムービー] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [ムービー] タブのムービー ディスクにアクセス、再生します。
 - [動画] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [動画] タブの動画ファイルにアクセス、再生します。
 - [画像] を選択すると、CyberLink PowerDVD の [画像] タブの画像にアクセス、表示します。

- **[音楽]** を選択すると、CyberLink PowerDVD の **[音楽]** タブの音楽にアクセス、再生します。
- **[デバイス]** を選択すると、使用するデバイス中のメディアにアクセス、再生します。サーバーに他のポータブル デバイスが接続されている場合でも、そのデバイスおよび使用中のデバイスにアクセスすることができます。CyberLink PowerDVD の **[デバイス]** タブから再生をコントロールします。

注: PowerDVD Remote でメディアをリモート再生する場合、再生中のメディア種類によって、再生コントロールの表示形式は異なります。各メディアを再生中に利用可能なコントロールおよび再生機能は、[「再生コントロール」](#) を参照してください。

6. PowerDVD Remote 画面下の **[タッチパッド]** タブを選択して、タッチパッドにアクセス、使用します。ポータブル デバイスのタッチ パネルを指でドラッグすることで、CyberLink PowerDVD を起動するコンピューターのマウスの動きをコントロールします。画面をダブル タップすると、選択したメディアの再生が開始します。

注: **[タッチパッド]** には、通常のマウスまたはタッチパッドと同様のオプションがあります。CyberLink PowerDVD のボタン、タブ、またはプログラム中のメディア ファイルを選択したり、右のスクロール バーを使って、ウィンドウのメディアをスクロールしたりすることができます。


7. PowerDVD Remote の **[再生コントロール]** タブを選択して、選択したメディアの再生をコントロールします。**[ムービー]** タブでディスクを再生中に、**[DVD/BD]** オプションをタップして、他のコントロール (チャプタービューアー、ディスク メニュー、字幕、言語など) を表示します。

第 6 章:

再生機能

CyberLink PowerDVD には、ムービーをさらに高品質で視聴可能な様々な再生機能が搭載されています。

TrueTheater エンハンスメント

 ボタンをクリックして、[TrueTheater* エンハンスメント] ウィンドウを表示します。TrueTheater は、メディアを最高品質で再生するための CyberLink 独自の映像・音声技術です。

注: TrueTheater ビデオ エンハンスメントは、ブルーレイ ディスク タイトルを再生中、およびハードウェア アクセラレーションを有効にしている場合は使用できません。

TrueTheater ビデオ エンハンスメントおよびハードウェア デコーディング

DVD、動画ファイル、YouTube の動画を再生中に、TrueTheater ビデオ エンハンスメントを有効にすると、高画質で動画を再生することができます。このウィンドウで、ハードウェア アクセラレーション / ソフトウェア デコーディングを有効にして、スムーズに再生することもできます。

注: TrueTheater ビデオ エンハンスメントは、一部の動画ファイル形式には適用できません。

ハードウェア / ソフトウェア デコーディングおよび TrueTheater エンハンスメントを有効にする

[TrueTheater エンハンスメント] ウィンドウの [動画] タブから、ハードウェアまたはソフトウェアのデコーディングを有効にして動画をスムーズに再生するこ

とができます。ソフトウェア デコーディングおよび TrueTheater ビデオ エンハンスメントの両方を有効にすることもできます。

- **可能な場合ハードウェアの映像処理機能を利用して再生する:** コンピューターが NVIDIA CUDA/AMD Accelerated Parallel Processing 対応の場合にこのオプションを選択すると、GPU アクセラレーションで動画がデコーディングされ、よりスムーズに再生されます。これを選択すると、TrueTheater エフェクトは無効になります。
- **ソフトウェアで映像処理を行って再生する:** このオプションを選択すると、CyberLink のビルドイン ソフトウェア コーデックが使用されます。コンピューターがハードウェア アクセラレーションに未対応時に動画をデコーディングし、スムーズに再生したい場合に、このオプションを選択します。これを選択すると、TrueTheater エフェクトは無効になります。
- **TrueTheater エンハンスメントを適用する (ソフトウェア デコーディングを使用):** よりスムーズに再生するよう、CyberLink のビルドイン コーデックで動画をデコードし、TrueTheater エンハンスメントも有効にする場合に、このオプションを選択します。有効にしたら、必要に応じて次のエンハンスメントを変更します。

TrueTheater ビデオ エンハンスメントの設定を調整する

- **自動調整:** DVD および動画を再生中に、すべての TrueTheater エンハンスメントを自動的に適用します。CPU 使用率およびモバイル電源設定 (ノートブック ラップトップのみ) に応じて、TrueTheater HD および Motion の値を調整 (オンまたはオフ) します。
- **手動調整:** TrueTheater エンハンスメントを次のように手動で有効化、設定します。
 - TrueTheater HD: 元の動画をより高い解像度 (よりシャープ、ノイズなし) にアップスケールします。TrueTheater HD は、480p から 1080p までブースト可能です。スライダーを使ってシャープを最適に調節します。

- TrueTheater Lighting (CyberLink Eagle Vision2): CyberLink 独自の映像技術で、動画コンテンツの明るさ、コントラスト、彩度を調整します。これにより、非常に暗いシーンから明るいシーンまで幅広い映像が入った動画を再生する際にも、色の設定を変更する必要はなくなります。スライダーを使って、TrueTheater Lighting をお好みのレベルに調整します。
- TrueTheater Motion: フレーム レートを 24 fps から 60 fps にアップサンプリングし、アクション ムービー等の動きをさらにスムーズに再生します。TrueTheater Motion は、フレーム レートを 60 または 72 fps に改善します (ディスプレイの出力フレームによって異なります)。
- TrueTheater Noise Reduction: ホーム ビデオ ファイルのビデオ ノイズ (High-ISO およびテレビ信号のノイズを含む) を低減します。有効にしたら、スライダーをドラッグしてノイズ リダクションのレベルを調整します。

注: この機能は、ディスク再生ではご利用いただけません。


- TrueTheater Stabilizer: 手ぶれのあるホーム ビデオ ファイルに動き補償 (モーション コンペンセーション) を適用します。この機能は、三脚を使用しない動画や動きながら撮影した動画ファイルに適しています。



注: この機能は、ディスク再生ではご利用いただけません。

TrueTheater **ディスプレイ モード**


TrueTheater ディスプレイ モード オプションは、TrueTheater エンハンスメントを有効にしている場合に使用可能で、再生中に表示されるビデオ エンハンスメントの形式を選択することができます。

次のディスプレイ モードから選択できます。

- : 全体の映像に TrueTheater エンハンスメントが適用されます (通常モード)。

- : 左半分には元の映像が、右半分には TrueTheater エンハンスメントが適用され、両方を比較することができます (分割モード)。
- : 映像全体に TrueTheater エンハンスメントを適用し、比較モードでプレビューします。左側には元の映像が、右側には補正した映像 (左右同じもの) が表示されます。

TrueTheater オーディオ エンハンスメント

すべてのディスク種類、動画、音楽を再生中に、TrueTheater を有効にすると、最高音質で音声を再生することができます。TrueTheater オーディオ エンハンスメントを表示するには、 をクリックして、[音声] タブをクリックします。

TrueTheater オーディオ エンハンスメントを適用するには、次の操作を行います。

1. 使用環境に合った設定を [スピーカー環境] のドロップダウンから選択します。各オプションの詳細は、[「その他音声設定」](#)の「スピーカー環境」のセクションを参照してください。

注: スピーカー環境として [S/PDIF を使用] または [HDMI] を選択した場合は、TrueTheater オーディオ エンハンスメントは無効になります。

2. [TrueTheater Surround] オプションを選択すると、[出力モード] または音声信号での特殊処理として、TrueTheater Surround オーディオ エンハンスメント が使用されます。
3. 選択したスピーカー環境に基づいて、利用可能な音声詳細オプションは異なります。音声詳細オプション設定に関する詳細は、[「その他音声設定」](#) および関連するセクションを参照してください。例えば、スピーカー環境がヘッドフォンの場合は、「ヘッドフォン出力オプション」の「TrueTheater Surround」セクションを参照してください。

3D 再生

CyberLink PowerDVD は、3D ブルーレイ ディスク*、DVD*、動画ファイル*、3D YouTube 動画*の再生および、JPS、MPO、サイドバイサイド 3D 画像*の 3D 表示に対応しています。TrueTheater 3D* を使って 2D ブルーレイ ディスク**、DVD ムービー、動画ファイル、YouTube 動画、画像 を 3D に変換することもできます。

3D 再生時の注意: 3D 動画を再生中に頭痛、眩暈、吐き気、目がぼやける、その他の症状を感じた場合は、直ちに動画鑑賞を止め、医者 の指示を仰ぐようお勧めします。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。 ** Windows 7/8 のみ。

3D 再生を開始する前に、3D ディスプレイを設定することをお勧めします。3D ディスプレイ設定に関する詳細は、[「ディスプレイ」](#) を参照してください。

3D 再生を有効にする

3D** ブルーレイ ディスクまたは DVD を挿入、または 3D 映像ファイルを再生すると、自動的に 3D で再生されます (3D モード* が有効になっている場合)。


注: ** 3D ブルーレイ ディスク再生対応の CyberLink PowerDVD のバージョンでは、設定で再生を有効にする必要があります。有効化に関する詳細は、[「ブルーレイ 3D」](#) を参照してください。

TrueTheater 3D* を使って 2D ブルーレイ ディスク? DVD、YouTube 動画を 3D に自動的に変換することもできます (3D モードが有効になっている場合)。

注: 3D 画像を表示、または 2D 画像を 3D に変換する場合は、3D 再生を手動で有効にする必要があります。


3D の再生を有効にするには、再生コントロールの **3D** ボタンをクリックします。

注: 3D モードを有効にすると、再生コントロールの 3D アイコンは **3D** のように表示されます。3D の再生中は、一部の機能が無効になります。


3D ディスプレイまたは再生の設定を調整するには、再生コントロールの  をクリックして [3D ディスプレイ] を選択します。設定オプションに関する詳細は、[「3D ディスプレイの環境設定」](#) を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

ブックマークの機能


DVD および動画を再生中に  を選択すると、お気に入りのシーンをブックマークしたり、ブックマーク ビューアーにアクセスすることができます。

シーンにブックマークをつけるには、次の操作を行います。

1.  をクリックして、[ブックマークの追加] ボタンをクリックします。再生が一時停止され、ブックマークのダイアログが表示されます。
2. [コメント] 欄にコメントを入力します。コメント欄には、シーンの説明、解説や所見を入力します。
3. [保存] または [保存&表示] をクリックして、コメントを保存、[ブックマーク ビューアー] で表示します。

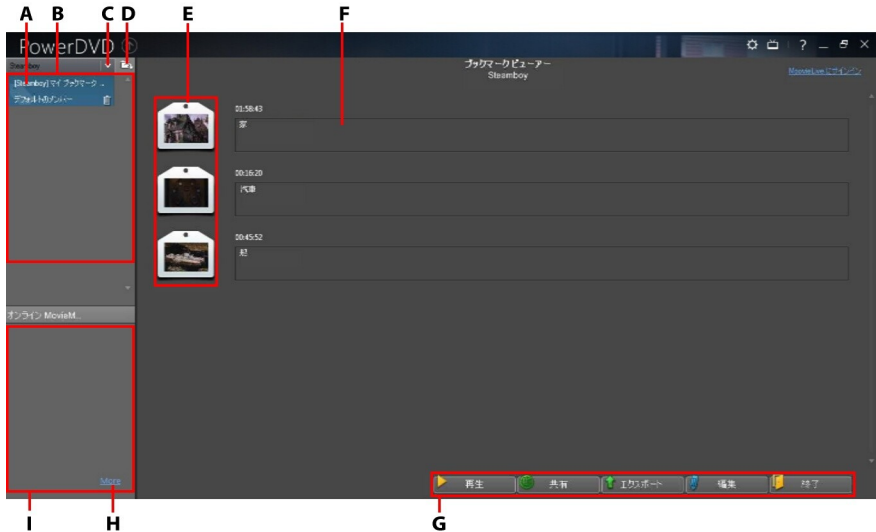
ブックマーク ビューアー

ブックマーク ビューアーでは、再生中の DVD、ムービー ファイル、動画にブックマークした全シーンおよび関連するコメントを表示、編集することができます。MoovieLive や Facebook に DVD のブックマークをエクスポート、共有したり、他のユーザーが作成したブックマークをダウンロード、インポートすることもできます。

[ブックマーク ビューアー] を開くには、 をクリックして [ブックマーク ビューアー] を選択します。

注: DVD に複数のブックマークを作成した場合は、MovieMark としてムービー コレクションに保存されます。詳細は、[「MovieMark」](#) を参照してください。

DVD を再生中に [ブックマーク ビューアー] を開くと、次のように表示されます。






A - DVD ブックマーク、B - MovieMark、C - ムービーの選択、D - MovieMark のインポート、E - ブックマーク、F- ブックマーク コメント、G - ブックマークの機能、H - MoovieLive で他の MovieMark を見る、I - MoovieLive の MovieMark

[ブックマーク ビューアー] には、再生中の DVD の MovieMark が表示されます。[ブックマーク ビューアー] では、次のタスクを実行することができます。

注: 動画のブックマークでは、一部のタスクはご利用いただけません。

- 必要に応じて、一覧から別のムービーを選択して、そのムービーのブックマークを表示します。ブックマークしたムービーのシーンを表示するには、そのムービーの DVD が挿入されている必要があります。
- ブックマークのリスト表示から MovieMark を選択して、それに含まれるブックマークをすべて表示します。
- オンライン MovieMark リスト表示の [**ダウンロード**] をクリックして、この DVD の他の MovieMark を MoovieLive からダウンロードします。

- [その他] のリンクをクリックして、MoovieLive.com に移動し、この DVD の他の MovieMark を表示、ダウンロードします。
-  をクリックすると、ダウンロードした MovieMark が [ブックマーク ビューアー] にインポートされます。
- メイン ウィンドウで特定のブックマークをダブルクリックすると、そのブックマークと関連するコメントが表示されます。
- [再生] ボタンをクリックすると、現在の MovieMark 中のブックマークが順番にすべて再生されます。
- [共有] をクリックすると、すべてのブックマークが MoovieLive および Facebook に MovieMark としてまとめてアップロードされます。
- [エクスポート] をクリックすると、ハード ドライブに MovieMark ファイルとしてブックマークが保存されます。BMK 形式で保存され、別のコンピュータにインポートしたり、友達にメールで送信したりすることができます。
- [編集] をクリックして、既存のブックマークのコメントを編集します。[保存] をクリックして変更内容を保存するか、[キャンセル] をクリックして変更内容を破棄します。
- [終了] をクリックすると、[ブックマーク ビューアー] が閉じ、DVD または 動画に戻ります。
- 特定のブックマークを削除するには、[編集] ボタンをクリックして、ブックマーク横の  ボタンをクリックします。
- リスト表示から MovieMark を削除するには、その MovieMark を選択して  をクリックします。



ブックマークを再生する

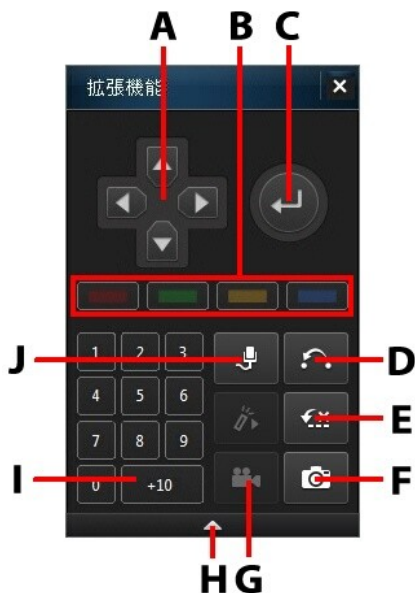
ブックマークを再生すると、ブックマークした位置から再生され、映像の下にコメントが表示されます。

ムービー 動画はブックマークした位置から再生が開始します。別のブックマークを表示するには、右のサイドバーから 1 つ選択します。[ブックマーク ビューアー] およびコメントを非表示にするには [終了] をクリックします。コメントのみを非表示にするには をクリックします。

拡張機能

[拡張機能] ウィンドウでは、2 点間リピート、アングルの切り換えなどの詳細機能にアクセスできます。

[拡張機能] ウィンドウを表示するには、ディスクを再生中に  をクリックします。また、[拡張機能] の  をクリックすると詳細ボタンが表示されます。



注: 次の表には、拡張機能の特定ボタンのホットキーも含まれます。

PowerDVD のすべてのホットキーと動作に関する詳細は、[「PowerDVD のホットキー」](#)を参照してください。





	ボタン /アイコン	ホット キー	説明
A	ナビゲーション ボタン	上 下 左 右 矢印	ディスク メニューを操作します。
B		F9 (赤)、F10 (緑)、 F11 (黄)、 F12 (青)	リモコンの同色のボタンに対応して います。ブルーレイ ディスクの再 生時のみ表示されます。
C	Enter	Enter	選択したオプションを確定します。
D	2 点間リPEAT	X	選択したシーンをリPEATします。 「2 点間リPEAT」 を参照してく ださい。
E	Say-It-Again	W	直前の会話を繰り返します。詳細 は、 「Say-It-Again」 を参照して ください。
F	スナップショッ ト	C	動画コンテンツを画像ファイルとし てキャプチャーします。(ブルーレ イ ディスクには対応していませ ん。)詳細は、 「スナップショット を取得する」 を参照してくださ い。
G	アングル切り替 え	A	アングルを切り換えます (切り換え 可能な場合)。詳細は、 「アングル 切り換え」 を参照してください。
H	拡張 折りたたむ		表示、非表示を選んで、ウィンドウ を拡張・折りたたみます。
I	1 - +10	0-9、+10 は *	ナンバー パッドです。

J	カラオケ	K	カラオケ モードを切り換えます。 詳細は、「 カラオケ ディスクを再生する 」を参照してください。
---	------	---	--

2 点間リピート

2 点間リピート機能を使うと、ムービーの好きな部分を繰り返し再生できます。リピート再生の始点と終点が設定できます。現在の会話部分のみがリピートされる Say-It-Again 機能とは、この点が異なります。



2 点間リピートを実行するには、次の操作を行います。

1. 再生中に  ボタンをクリックすると (またはキーボードの [X] を押す)、[2 点間リピート] のダイアログ ウィンドウにアクセスします。
2. リピートしたいシーンの先頭で、 ボタンをクリックして始点を設定します。
3.  をクリックして終点を設定します。[2 点間リピート] のダイアログを閉じて、設定したシーンは繰り返し連続再生されます。
4. 2 点間リピートをキャンセルするには、 ボタンをクリックするか、リピート シーンから移動します (ナビゲーション スライダーで次または前のチャプターへ移動)。

注: この機能は、ブルーレイ ディスク タイトルには対応していません。

Say-It-Again

Say-It-Again 機能を使うと、再生中の会話を繰り返すことができます。Say-It-Again 機能を実行するには、次の操作を行います。


1. 繰り返し再生したい会話シーンで  をクリックします。
2. オフにするには、もう一度  をクリックします。

スナップショットを取得する


DVD、ムービー ファイル、動画を再生中に、お気に入りのシーンから個々のフレームをキャプチャーすることができます。動画のフレームは Windows のクリップボードにコピーされ、スナップショットとしてコンピューターに保存されます。スナップショットの形式設定と保存フォルダーに関する詳細は、「他の全般設定」の「[スナップショット](#)」セクションを参照してください。

注: この機能は、ブルーレイ ディスク タイトルを再生中は利用できません。3D モードでも無効になります。

スナップショットをキャプチャーする

1. 再生中に  ボタンをクリックするか、キーボードの [C] キーを押して、現在の動画コンテンツのフレームをキャプチャーします。
2. より正確にキャプチャーするには、シーンを一時停止したり、スローモーションで再生したり、コマ送りをしたりしてキャプチャーします。

アングル切り換え

アングル切り替え機能は、音楽コンサート ディスクの一部でご利用できます。再生中に  をクリックして、アングルを切り換えます。

メニュー ナンバー パッド

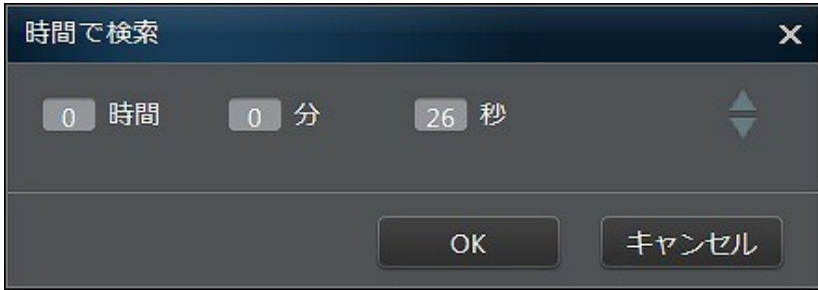
メニュー ナンバー パッドには、ナビゲーション ボタン、数字入力用キーパッド、その他の機能のボタンがついています。ステレオのリモコン同様、プレイリストやオーディオ CD の再生時に、ナンバー パッドを使用して再生するトラックの番号を直接入力します。

時間で検索

[時間で検索] 機能を使用すると、ディスク、ムービー ファイル、動画、曲の特定の時間位置に移動できます。

[時間で検索] を使用するには、次の操作を行います。

1. メディアを再生中に、ナビゲーション スライダーを右クリックします。[時間で検索] ダイアログ ボックスが表示されます。





2. 時間 (時間、分、秒) を入力して、[OK] をクリックします。入力した時間から再生が続行します。

外部 埋め込み字幕

CyberLink PowerDVD は、MKV ムービー ファイルの埋め込み字幕に対応しています。外部ファイルの字幕をインポートすることもできます。

注: 外部字幕は、個々の動画ファイル (ムービーやテレビ番組のファイル) の再生中にのみ使用できます。

再生中に外部 埋め込み字幕を表示 変更するには、次の操作を行います。

1.  ボタンをクリック (またはメディア ウィンドウを右クリックしてエクスプレスメニューを表示) します。
2. [字幕 (主)] または [字幕 (副)] を選択して、希望の字幕言語を選択します。希望の字幕がない場合、字幕ファイルをインポートする必要があります。詳細は、[「外部字幕をインポートする」](#)を参照してください。
3. 字幕を非表示にするには、 ボタンをクリック (またはメディア ウィンドウを右クリック) して [字幕 (主) > オフ] または [字幕 (副) > オフ] を選択します。


外部 埋め込み字幕のフォント スタイル、位置、エンコーディング変更に関する詳細は、[「字幕設定」](#)を参照してください。

外部字幕をインポートする

ムービー ファイル 動画ファイルを再生中に、外部ファイルの字幕をインポートすることができます。CyberLink PowerDVD が対応する外部字幕の形式は次の通りです:ASS、PSB、SAA、SMI、SRT、SUB。

外部字幕をインポートするには、次の操作を行います。

注:再生中に字幕ファイルを CyberLink PowerDVD のユーザー インターフェイスにドラッグ&ドロップして、インポートすることもできます。

1. 再生中に  ボタンをクリック (またはメディア ウィンドウを右クリック) して、[字幕 (主) > インポート] または [字幕 (副) > インポート] を選択します。
2. ダイアログからインポートする字幕ファイルを検索、選択します。
3. [開く] ボタンをクリックして、字幕ファイルをインポートします。

注:再生中のムービー ファイルと同じディレクトリーにある他の対応字幕ファイルも自動的にインポートされます。最大 10 個の字幕ファイルをインポートできますが、再生中は最大 2 つの字幕のみが表示されます。

インポートが完了したら、必要に応じてフォント スタイル、位置、エンコーディングの設定を変更することができます。詳細は、[「字幕設定」](#)を参照してください。

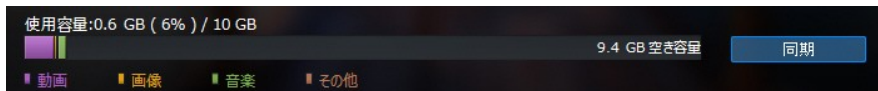
第 7 章:

サイバークラウドを利用する

[サイバークラウド]* タブをクリックして、CyberLink のクラウド サービスに保存されたメディアを表示します。コンピューターのハード ドライブの動画、画像、音楽をサイバークラウドにアップロードできます。バックアップすることで、Power Media Player を実行するポータブル デバイスでどこからも表示できるようになります。CyberLink PowerDVD のメディア ライブラリー中のメディアをサイバークラウドと同期させることもできます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

メディア ウィンドウの下に、サイバークラウドに保存される各メディアの容量が表示されます。空き容量も表示されます。



サイバークラウドにメディアをアップロードする

CyberLink メディア ライブラリーとコンピューターのハード ドライブに保存されるメディアをサイバークラウドに簡単にアップロードすることができます。CyberLink PowerDVD で作成したプレイリストのみをアップロードすることもできます。メディア ファイル (プレイリストのリスト) は、自動的にプレイリストと共にアップロードされます。

サイバーリンク クラウドにメディアをアップロードするには、次の操作を行います。

1. 次のいずれかを行います。
 - [メディア ライブラリー] タブをクリックして、アップロードするメディアをライブラリーから検索します。
 - [マイ コンピューター] タブをクリックして、アップロードするメディアをコンピューターのハード ドライブから検索します。
 - [プレイリスト] タブをクリックして、アップロードするプレイリストを選択します。

注: Windows ファイル エクスプローラーからメディア ファイルとフォルダーを、メディア パネルのサイバーリンク クラウドのエリアにドロップして、アップロードすることもできます。

2. アップロードするメディアを選択します。個々のメディア ファイルか、メディア フォルダーまたはミュージック アルバム全体を選択することができます。プレイリストをアップロードする場合は、メディア パネルからプレイリスト名を選択します。
3. 選択したメディア フォルダー プレイリストをドラッグして、メディア パネルの [サイバーリンク クラウド] エリアにドロップします。選択したすべてのコンテンツがサイバーリンク クラウドにアップロードされます。

注: サイバーリンク クラウドにムービー ファイルをアップロードする場合、字幕もアップロードするか表示されます (字幕が利用可能な場合)。

サイバーリンク クラウドとメディアを同期する

CyberLink PowerDVD のメディア ライブラリー中のメディアはサイバーリンククラウド中のメディアと自動的に同期されるため、必要な時にどこからでも利用することができます。

注: メディアを同期する場合、[「サイバーリンク クラウドの設定」](#) から同期オプションを設定することができます。

メディアをサイバーリンク クラウドと同期するには、次の操作を行います。

1. CyberLink PowerDVD メディア パネルの **[サイバーリンク クラウド]** タブをクリックします。
2. メディア ウィンドウの **[動画]** タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
 - **他のデバイスからアップロードされた動画を自動的にダウンロードする:** サイバーリンク クラウドに表示される新しい動画をメディア ライブラリーにダウンロード、インポートする場合、このオプションを選択します。
 - **サイバーリンク クラウドと自動的に動画を同期する:** メディア ライブラリー中の動画を CyberLink ドライブ中の動画と同期する場合、このオプションを選択します。このオプションを選択したら、**[すべての動画]** が **[選択したプレイリスト、フォルダー]** から選択することができます。
3. メディア ウィンドウの **[画像]** タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
 - **他のデバイスからアップロードされた画像を自動的にダウンロードする:** サイバーリンク クラウドに表示される新しい画像をメディア ライブラリーにダウンロード、インポートする場合、このオプションを選択します。
 - **サイバーリンク クラウドと自動的に画像を同期する:** メディア ライブラリー中の画像をサイバーリンク クラウド中の画像と同期する場合、このオプションを選択します。このオプションを選択したら、**[すべての画像]** が **[選択したプレイリスト、フォルダー]** から選択することができます。
4. メディア ウィンドウの **[音楽]** タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
 - **他のデバイスからアップロードされた音楽を自動的にダウンロードする:** サイバーリンク クラウドに表示される新しい音楽をメディア ライブラリーにダウンロード、インポートする場合、このオプションを選択します。

- **サイバーリンク クラウドと自動的に音楽を同期する:**メディア ライブラリー中の音楽をサイバーリンク クラウド中の音楽と同期する場合、このオプションを選択します。このオプションを選択したら、**[すべての音楽]**か**[選択したプレイリスト、アーティスト、アルバム、ジャンル]**から選択することができます。
5. 同期プロセスの準備ができたら、**[同期]** ボタンをクリックします。選択されたオプションに基づいて、すべてのメディアが同期されます。

第 8 章:

メディアをデバイスに同期する

CyberLink PowerDVD を使って、メディア ライブラリー中のすべてのメディアを、USB ケーブルで接続された Android デバイスと同期 * することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

メディアを接続したデバイスと同期する

メディア ライブラリー中のメディアを、Android デバイス * のメディアと同期することができます。

注: メディアを同期する前に、CyberLink PowerDVD を実行するコンピューターに Android デバイスを接続する必要があります (USB ケーブルで接続)。* この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

メディアを接続したデバイスと同期するには、次の操作を行います。

1. CyberLink PowerDVD のメディア パネルの [**デバイス**] タブをクリックして、リストから接続したデバイスを選択します。
2. [**全般**] タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
 - **USB でデバイスに接続時に PowerDVD を開く**: コンピューターにデバイスが接続されたら自動的に CyberLink PowerDVD を起動する場合は、このオプションを選択します。

- **USB でデバイスに接続されると同期処理を自動的に開始する:** 接続されたデバイス中の全メディアをメディア ライブラリー中のメディアと自動的に同期する場合は、このオプションを選択します。
 - **動画を自動的にトランスコード:** このオプションを選択して、CyberLink PowerDVD が Android デバイスと同期するファイルの変換動画の画像を選択します。このオプションを選択すると、同期プロセス中に MP4 以外の動画を MP4 形式に変換して、Android デバイスで再生できるように処理します。
3. **[動画]** タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
- **デバイスから新たに検出された動画をインポートする:** 接続された Android デバイス中の新しい動画をメディア ライブラリーにインポートする場合は、このオプションを選択します。
 - **ライブラリー中の動画をデバイスと同期する:** メディア ライブラリー中の動画を接続された Android デバイス中の動画と同期する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択したら、**[すべての動画]** か **[選択したプレイリスト、フォルダー]** から選択することができます。

注: 接続された Android デバイス中の動画を手動でメディア ライブラリーに転送することもできます (逆も可能)。[デバイス] タブからデバイスをクリックして、[動画] をクリックします。デバイス中の動画を検索・選択して、[メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションにドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリー中の動画をデバイスに手動で転送するには、メディアを [デバイス] タブのデバイスにドラッグ&ドロップします。

4. **[画像]** タブをクリックして、オプションを次のように設定します。
- **デバイスから新たに検出された画像をインポートする:** 接続された Android デバイス中の新しい画像をメディア ライブラリーにインポートする場合は、このオプションを選択します。
 - **ライブラリー中の画像をデバイスと同期する:** メディア ライブラリー中の画像を接続された Android デバイス中の画像と同期する場合は、このオプ

ションを選択します。このオプションを選択したら、[すべての画像] か [選択したプレイリスト、フォルダー] から選択することができます。

注: 接続された Android デバイス中の画像を手動でメディア ライブラリーに転送することもできます (逆も可能)。[デバイス] タブからデバイスをクリックして、[画像] をクリックします。デバイス中の画像を検索・選択して、[メディア ライブラリー] タブの [画像] セクションにドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリー中の画像をデバイスに手動で転送するには、メディアを [デバイス] タブのデバイスにドラッグ&ドロップします。

5. [音楽] タブをクリックして、オプションを次のように設定します。

- **デバイスから新たに検出された音楽をインポートする:** 接続された Android デバイス中の新しい音楽をメディア ライブラリーにインポートする場合は、このオプションを選択します。
 - **ライブラリー中の音楽をデバイスと同期する:** メディア ライブラリー中の音楽を接続された Android デバイス中の音楽と同期する場合は、このオプションを選択します。このオプションを選択したら、[すべての音楽] か [選択したプレイリスト、アーティスト、アルバム、ジャンル] から選択することができます。
-

注: 接続された Android デバイス中の音楽を手動でメディア ライブラリーに転送することもできます (逆も可能)。[デバイス] タブからデバイスをクリックして、[音楽] をクリックします。デバイス中の音楽を検索・選択して、[メディア ライブラリー] タブの [音楽] セクションにドラッグ&ドロップします。メディア ライブラリー中の音楽をデバイスに手動で転送するには、メディアを [デバイス] タブのデバイスにドラッグ&ドロップします。

6. 同期プロセスの準備ができたなら、[同期] ボタンをクリックします。選択されたオプションに基づいて、すべてのメディアが同期されます。

ムービー ファイルをデバイスに転送する

ムービー ライブラリー中のムービー ファイルを、手動で接続するデバイスに転送することができます。ムービーで利用可能な字幕も同時にデバイスに転送されます。

注: DVD およびブルーレイ ディスク フォルダーから接続するデバイスに転送することはできません。

接続するデバイスにメディアを手動で転送するには、次の操作を行います。

1. [ムービー] タブの [ムービー ライブラリー] セクションをクリックします。
2. デバイスに転送するムービー ファイルを選択し、[デバイス] タブにドラッグ&ドロップします。
3. 選択したムービー ファイルで字幕が利用できる場合、[字幕コピー オプション] ウィンドウが表示されます。
 - **個々の字幕ファイルとして字幕をコピーします:** デバイスの Power Media Player でムービーを再生する場合、このオプションを選択します。
 - **次の字幕ファイルを動画に埋め込みます:** 接続するデバイスのムービー再生ソフトウェアが字幕ファイルに対応しない場合、このオプションを選択します。必要に応じて、埋め込みたい字幕ファイルをリストから選択します。
 - **いいえ、字幕ファイルをコピーしません:** 字幕ファイルをデバイスにコピーしない場合、このオプションを選択します。
4. [OK] をクリックして、接続するデバイスにムービー ファイルと字幕を転送します。


第 9 章:


ソーシャル ネットワークでメディアを共有する

メディア ライブラリー中の動画を Facebook、YouTube、Vimeo にアップロードしたり、画像を Facebook や Flickr で共有したりすることができます。

Facebook に動画をアップロードする

Facebook に動画をアップロードすることができます。著作権保護されていない動画を Facebook にアップロードするには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションを選択して、動画ファイルをすべて表示します。
2. Facebook にアップロードする動画を検索、選択します。
3. 再生コントロール右下の  をクリックして、[Facebook] を選択します。

注: 共有ボタンを表示するには、 ボタンの上にマウスを置く必要があります。

4. [サインイン] をクリックして Facebook アカウントへのアクセス認証を行います。サインインして、認証プロセスを完了します。完了したら、[閉じる] をクリックして続行します。
5. 動画の詳細を次のように入力します。

- **動画タイトル:** 動画のタイトルを入力します。このフィールドがグレー表示の場合、[ファイル名を使う] のチェックボックスを選択解除します。
- **動画の説明:** 動画の説明を入力します。


注: 動画をアップロードする前に、タイトルと説明を入力する必要があります。

- **プライバシー:** アップロードする動画を表示可能な人を選択します。

6. [アップロード] ボタンをクリックして、次に進みます。動画のアップロードが完了したら、[完了] をクリックします。

YouTube に動画をアップロードする

メディア ライブラリー中の動画を YouTube に直接アップロードすることができます。YouTube に著作権保護されていない動画をアップロードするには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションを選択して、動画ファイルをすべて表示します。
2. YouTube にアップロードする動画を検索、選択します。
3. 再生コントロール右下の  をクリックして、[YouTube] を選択します。

注: 共有ボタンを表示するには、 ボタンの上にマウスを置く必要があります。

4. アップロード ウィザードが開き、サインイン ウィンドウが表示されます。YouTube にサインインするには、次のいずれかを実行します。
 - すでに YouTube のアカウントをお持ちの場合は、ユーザー名およびパスワードを入力し、[サインイン] ボタンを選択してサインインし、アカウントに動画をアップロードする認証を得ます。

- YouTube のアカウントをまだお持ちでない方は、[YouTube にサインアップ] リンクを選択して、新規のアカウントを作成し、アカウントに動画をアップロードする認証を得ます。
5. 著作権情報を確認して、[次へ] をクリックして、次に進みます。
6. 動画の詳細を次のように入力します。
- **タイトル:** 動画のタイトルを入力します。このフィールドがグレー表示の場合、[ファイル名を使う] のチェックボックスを選択解除します。
 - **説明:** 動画の説明を入力します。
 - **タグ:** タグを入力します。複数のタグを入力するには、カンマで区切ります。タグは、YouTube サイトでの検索キーワードとして使用されます。

注: 動画をアップロードする前に、タイトル、説明、1 つ以上のタグを入力する必要があります。


- **動画のカテゴリ:** 一覧から、動画のカテゴリを選択します。
- **プライバシー:** [公開] または [非公開] のいずれかを選択して、公開の有無を設定します。
- **3D オプション*:** YouTube 3D に動画をアップロードする場合は、[3D にアップロード] オプションを選択します。アップロードする動画が 2D の場合は、アップロードする前に TrueTheater 3D* により 3D に変換されません。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

7. [アップロード] ボタンをクリックして、YouTube に動画をアップロードします。動画のアップロードが完了したら、[完了] ボタンをクリックします。

Vimeo に動画をアップロードする

メディア ライブラリー中の動画を Vimeo に直接アップロードすることができます。著作権保護されていない動画を Vimeo にアップロードするには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] タブの [動画] セクションを選択して、動画ファイルをすべて表示します。
2. Vimeo にアップロードする動画を検索、選択します。
3. 再生コントロール右下の  をクリックして、[Vimeo] を選択します。

注: 共有ボタンを表示するには、 ボタンの上にマウスを置く必要があります。


4. アップロード ウィザードが開き、サインイン ウィンドウが表示されます。Vimeo にサインインするには、次のいずれかを実行します。
 - すでに Vimeo のアカウントをお持ちの場合は、ユーザー名およびパスワードを入力し、[サインイン] ボタンを選択してサインインし、アカウントに動画をアップロードする認証を得ます。
 - Vimeo のアカウントをまだお持ちでない方は、[Vimeo にサインアップ] リンクを選択して、新規のアカウントを作成し、アカウントに動画をアップロードする認証を得ます。
5. 著作権情報を確認して、[次へ] をクリックして、次に進みます。
6. 動画の詳細を次のように入力します。
 - **タイトル:** 動画のタイトルを入力します。このフィールドがグレー表示の場合、[ファイル名を使う] のチェックボックスを選択解除します。
 - **説明:** 動画の説明を入力します。
 - **タグ:** タグを入力します。複数のタグを入力するには、カンマで区切ります。タグは、Vimeo サイトでの検索キーワードとして使用されます。


注: 動画をアップロードする前に、タイトル、説明、1 つ以上のタグを入力する必要があります。

- **プライバシー:** [公開] または [非公開] のいずれかを選択して、公開の有無を設定します。
7. [アップロード] ボタンをクリックして、Vimeo に動画をアップロードします。動画のアップロードが完了したら、[完了] ボタンをクリックします。

Facebook に画像をアップロードする

Facebook に画像をアップロードするには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] タブの [画像] セクションを選択して、すべての画像を表示します。
2. Facebook にアップロードするすべての画像を検索、選択します。
3. 再生コントロール右下の  をクリックして、[Facebook] を選択します。

注: 共有ボタンを表示するには、 ボタンの上にマウスを置く必要があります。


4. [サインイン] をクリックして Facebook アカウントへのアクセス認証を行います。サインインして、認証プロセスを完了します。完了したら、[閉じる] をクリックして続行します。
5. 画像の詳細を次のように入力します。
 - **アルバムの選択:** 画像をアップロードする Facebook の既存のアルバムを選択します。[新規アルバムの作成] を選択して、新規のアルバムに画像を追加します。
 - **アルバム名:** 新規に作成するアルバムの名前を入力します。

注: 新規にアルバムを作成する場合は、画像をアップロードする前にアルバム名を入力する必要があります。

- **場所:** 画像の撮影場所を入力します。
 - **アルバムの説明:** アップロードする画像の説明を入力します。
 - **プライバシー:** アップロードする画像を表示可能な人を選択します。
 - **画像の追記説明:** アップロードする画像の下に表示される説明を入力します。
6. [アップロード] を選択して、Facebook に画像をアップロードします。画像のアップロードが完了したら、[完了] をクリックします。

Flickr に画像をアップロードする

Flickr に画像をアップロードするには、次の操作を行います。

1. [メディア ライブラリー] タブの [画像] セクションを選択して、すべての画像を表示します。
2. Flickr にアップロードするすべての画像を検索、選択します。
3. 再生コントロール右下の  をクリックして、[Flickr] を選択します。

注: 共有ボタンを表示するには、 ボタンの上にマウスを置く必要があります。

4. [サインイン] をクリックして Flickr アカウントへのアクセス認証を行います。サインインして、認証プロセスを完了します。完了したら、[閉じる] をクリックして続行します。
5. 画像の詳細を次のように入力します。
 - **サイズ変更:** 可能な場合、サイズを変更します。
 - **プライバシー:** アップロードする画像を表示可能な人を選択します。[公開] を選択すると、世界中の人達に公開されます。
 - **追記タグ:** 画像を説明するタグを入力します。

6. **[アップロード]** を選択して、Flickr に画像をアップロードします。画像のアップロードが完了したら、**[完了]** をクリックします。

第 10 章:


PowerDVD

ムービーの追加機能

この章では、[ムービー コレクション] 中の追加機能および [ムービー情報] ウィンドウ中の詳細情報の表示方法について説明します。

ムービー情報

DVD または ブルーレイ ディスクを再生中に、[ムービー情報] ページからディスク タイトルのムービー詳細およびディスク情報を表示することができます。CyberLink のムービー情報サービス Web サイトから、これらの詳細および他の情報 (ムービー再生情報など) がダウンロードされます。

[ムービー情報] ページから、ムービーの MovieMark を確認することもできます。[ムービー情報] ページを表示するには、 をクリックして [ムービー情報] を選択します。

ムービー情報サービス

CyberLink のムービー情報 Web サービスは、他のユーザーとムービー情報を共有するサービスです。サインインすると、次のことができます。

- ムービーの評価、レビュー、再生情報を表示。
- ムービーの詳細情報 (キャスト、スタジオ、監督など) を表示。
- ムービー情報に、評価や更新内容を追加。
- ムービーの MovieMark を再生、ダウンロード。
- ムービーのディスク情報を表示。


サインインするには、[ムービー情報] ページ右上の [MoovieLive にサインイン] のリンクをクリックします。MoovieLive Web サイトの機能やサービスに関する詳細は、www.moovielive.com をご覧ください。

ムービー情報

[ムービー情報] タブには、再生するディスクの情報が表示されます。ディスクの情報が表示されない場合は、[ダウンロード] ボタンをクリックします。

ムービーを追加する

再生中のムービーの情報が見つからない場合は、自分で新しい情報を追加し、アップロードすることができます。

注:  をクリックし、ムービーを検索してから、情報を追加するようにしてください。

ムービー情報を追加するには、情報を入力し、[保存] をクリックします。[アップロード] をクリックし、MoovieLive Web サイトに情報を公開します。

マイムービーにムービーを追加する

特定のムービーが気に入り、その後 MovieMark を再生する場合は、そのムービーを [ムービー コレクション] に追加することができます。この処理を行うには、[マイムービーに追加] をクリックします。詳細は、[「ムービーコレクション」](#) を参照してください。

MovieMark

[MovieMark] タブには、コンピューターに入っている現在のムービーの MovieMark がすべて表示されます。MovieMark は自分で作成、または CyberLink のムービー情報サービスからダウンロードしたブックマークのセットを指します。

このムービーに MovieMark が追加されていない場合、[ブックマークの追加] をクリックしてブックマークを追加するか、[ダウンロード] ボタンをクリックして

MoovieLive から既存の MovieMark をダウンロードします。MovieMark の作成、編集、再生に関する詳細は、[「ブックマークの機能」](#)を参照してください。

パーソナル メモ

[パーソナル メモ] タブでは、ムービーの評価や視聴日など、個人的な視聴情報を記録できます。

自分の評価

ムービーへの自分の評価を記録します (最高は星 5 つ)。

視聴記録

視聴記録には、ムービーの視聴履歴が記録されます。CyberLink PowerDVD でムービーを再生すると、視聴時間が追加されます。CyberLink PowerDVD 以外 (映画館やテレビなど) で視聴した場合、[追加] をクリックすると視聴時間を履歴に追加できます。

- **視聴方法:** ムービーの視聴方法を選択します。
- **日付:** ムービーを視聴した日付を入力します。
- **種類:** ムービーの種類 (DVD や ブルーレイ ディスクなど) を選択します。映画館またはテレビで見た場合は、[ムービー] を選択します。
- **時間:** ムービーを視聴した時間を入力します。
- **メモ:** ムービーに関する個人的なメモを入力します。例えば、どこで誰と見たかなどを記録します。

[OK] をクリックして [保存] ボタンをクリックして、メモを保存します。次に [アップロード] ボタンをクリックして、MoovieLive にこの情報を公開します。

注:[ムービー コレクション] には、CyberLink PowerDVD で再生したムービーの視聴履歴が表示されます。詳細は、[「ムービー コレクション」](#)を参照してください。

ディスク情報

[**ディスク情報**] タブには、現在ディスク ドライブに入っているディスクの詳細情報が表示されます。MoovieLive からチャプターのタイトルやディスクのバージョン情報を取得するには、[**ダウンロード**] ボタンをクリックします。

注: ムービーのディスクに複数のバージョンがある場合 (ワイド スクリーン版、ディレクター カット版、2 枚組み版など)、一覧から選択するか、[**ディスク バージョン**] の欄にバージョン名を入力します。

チャプターのタイトルを編集する

ディスクの各チャプターのタイトルを入力することができます。あとでこのムービーを再生する場合、タイトルを書き込んでおくと検索が簡単です。


チャプター タイトルを編集するには、次の操作を行います。

1. [**ディスク情報**] タブの [**チャプターのタイトルを編集**] をクリックします。
2. チャプターの [**タイトル**] の欄をクリックしてタイトルを入力します。
3. チャプター タイトルの書き込みが終わったら、[**保存**] ボタンをクリックします。

ムービー コレクション

[**ムービー コレクション**]* には、お気に入りムービー、所有するムービー、CyberLink PowerDVD で再生したムービーの視聴履歴がの一覧が表示されます。ムービー コレクションには、作成したまたは MoovieLive からダウンロードした MovieMark の一覧も表示されます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。


[**ムービー コレクション**] を表示するには、 をクリックして、[**ムービー コレクション**] を選択します。

右上の検索機能を使用すると、コレクション内の特定のムービー、MovieMarkを検索することができます。

コレクション

[コレクション] タブにはユーザーが所有するムービーや、コレクションに追加したムービーの一覧が表示されます。このウィンドウで、お気に入りのムービーを手作業で追加することもできます。

[コレクション] タブは、視聴したムービーや所有するムービー、興味のあるムービーを記録しておくのに便利です。ムービーを追加すると、ムービー タイトルのリンクをクリックするだけで MoovieLive Web サイト上のムービー情報にリンクし、MovieMark を検索することもできます。

[コレクション] にあるムービーの詳細情報を表示するには、 ボタンをクリックして [ムービー情報] ウィンドウを開きます。詳細は、[「ムービー情報」](#) を参照してください。

マイ ムービーにムービーを追加する

まだ見ていないムービーを [コレクション] に追加することもできます。


ムービーを追加するには、次の操作を行います。

1. **[ムービーの追加]** ボタンをクリックします。
2. **[ムービーの検索]** ウィンドウで、追加するムービーの名前を入力し、[OK] をクリックします。ムービーの候補が一覧表示されます。
3. **[検索結果]** ウィンドウで追加するムービーを選択し、[OK] をクリックします。
4. ディスクの種類を選択して (ディスクを所有していない、もしくはコレクションに登録するだけの場合は、[ムービー] を選択)、[OK] をクリックします。


注: 対象のムービーがない場合は、[ムービー情報] ウィンドウで手作業で追加します。詳細は、[「MoovieLive にムービー情報を追加する」](#)を参照してください。

新しいムービーを [コレクション] に追加したら、[MoovieLive と同期] ボタンをクリックして、更新した情報を MoovieLive Web サイトにアップロードし、他の人達と共有します。

MovieMark

[MovieMark] タブには、MoovieLive から追加またはダウンロードした MovieMark がすべて表示されます。MovieMark でブックマークを表示するには、 ボタンをクリックして、[ブックマーク ビューアー] を開きます。ブックマークに関する詳細は、[「ブックマーク ビューアー」](#)を参照してください。

PowerDVD での視聴記録



[PowerDVD での視聴記録] タブには、CyberLink PowerDVD で再生した視聴履歴が表示されます。 をクリックして、視聴記録を編集します。

第 11 章:

PowerDVD の設定 - プレーヤーの設定

この章では、CyberLink PowerDVD のプレーヤー設定を説明します。CyberLink PowerDVD の設定を再生要件に合わせて変更します。

[プレーヤーの設定] タブに次のようにアクセスします。

- キャプション バー (ウィンドウの上) の  ボタンをクリックします。
- 再生コントロールの  ボタンをクリックして、[プレーヤーの設定] を選択します。
- キーボードの [Ctrl+Shift+C] を押します。

注: Dolby, Pro Logic, Surround EX, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, DD シンボルは、Dolby Laboratories の登録商標です。DTS, DTS 96/24, DTS-HD は、DTS (デジタル・シアター・システムズ) の登録商標です。

全般の設定

[全般] タブでは、PowerDVD に名前を付けたり、ユーザー インターフェイスの言語やプレーヤー オプションを設定したりすることができます。次のように設定します。

PowerDVD の名前

使用するコンピューター用の CyberLink PowerDVD の名前を入力します。この名前により、ネットワーク上のコンピューターや PowerDVD を実行する他のコンピューターの [ホーム メディア (DLNA)] タブを識別できます。

UI 言語

[UI 言語] オプションでは、ユーザー インターフェイスの言語を設定できます。ドロップダウンから、使用する言語を選択します。コンピューター システムと同じ言語にするには、[システム デフォルト] を選択します。

プレーヤー オプション

- **Windows を起動時に PowerDVD を自動起動する:** コンピューターを起動すると、自動的に CyberLink PowerDVD を起動します。
- **OSD (オン スクリーン ディスプレイ) を表示する:** 再生中に OSD (オン スクリーン ディスプレイ) を表示します。
- **動画が終了したら自動的に次の動画を再生する:** 動画が終了したら、フォルダー中の次の動画を再生する場合、このオプションを選択します。
- **製品のアップデート情報を確認する:** PowerDVD の新規アップデート バージョン情報が自動的に表示されます。

オート レジューム (続きから再生) 設定

[**オート レジューム (続きから再生) 設定**] オプションで、DVD ディスク、MP4/MKV ファイルを開始時に、どこから再生するかを選択します。設定内容をドロップダウン リストから選択します。ムービーを再生時にプロンプト表示をしない場合は、[ムービーの始めから再生する] か [前回の続きから再生する] を選択します。この機能に関する詳細は、[「オート レジューム \(続きから再生\)」](#) を参照してください。

PowerDVD で開いたファイルを選択する

[**ファイルの関連付けを設定**] ボタンをクリックして、CyberLink PowerDVD がデフォルトのプレーヤーの場合のファイル形式を設定します。[ファイルの関連付けを設定] ウィンドウで選択されるファイル形式をダブルクリックすると、CyberLink PowerDVD が自動的に起動して再生を開始します。

注: この機能は Windows 8 ではご利用いただけません。ただし、
[PowerDVD の関連付けを設定] ボタンをクリックすると、Windows の
[プログラムの関連付けを設定する] 機能にアクセスすることができます。

チェック ボックスの定義は次の通りです。

- このファイル形式には、CyberLink PowerDVD がデフォルト プレーヤーとして指定されていません。
- このファイル形式の一部に、CyberLink PowerDVD がデフォルト プレーヤーとして指定されています。
- このファイル形式のすべてに、CyberLink PowerDVD がデフォルト プレーヤーとして指定されています。
- **挿入したディスクを自動再生する:** ディスクをディスク ドライブに挿入したときに、自動的に再生を開始するようにするには、このオプションを選択します。

CyberLink 製品向上プログラム

- **参加する:** CyberLink の製品向上プログラムに参加すると、このアイテムを選択します。参加する場合、コンピューター システムのハードウェアとソフトウェアの設定およびソフトウェアに関連する動作と統計情報が収集されます。収集内容に関する詳細は、[\[詳細\]](#) のリンクをクリックします。

注: PowerDVD の CyberLink 製品向上プログラムでは、個人情報は収集しません。

[次回からこのメッセージを表示しない] をリセットする

[次回からこのメッセージを表示しない] の確認ダイアログをデフォルト設定に戻すには、[\[リセット\]](#) ボタンをクリックします。このボタンをクリックすると、CyberLink PowerDVD のすべてのダイアログが再度表示されるようになります。

キャッシュ ファイル

[\[キャッシュ ファイル\]](#) ボタンをクリックして、チャプター サムネイルとインスタント サムネイル (動画コンテンツ再生として生成、ピン留め動画面向け) の保存に使われるキャッシュを管理します。このキャッシュは、ブルーレイ ディスク再生 (BD-Live コンテンツやブルーレイ アプリケーションなど) 時にダウンロードされたその他コンテンツの保存にも使われます。

[キャッシュ] ファイル ウィンドウで、オプションを次のように変更します。

- **キャッシュ ファイルの保存先:** キャッシュ ファイルの保存先を変更するには、[参照] をクリックして保存するフォルダーを検索します。
- **キャッシュ ストレージのサイズ上限値:** このオプションを選択して、ワールドに、キャッシュ ファイルが保存可能なディスク容量の上限値を入力します。この上限値に達すると、以前のキャッシュ ファイルは削除され、新しいキャッシュ ファイルと置き換わります。
- **現在のキャッシュ サイズ:** キャッシュ ファイル ストレージの現在のサイズが表示されます。
- **[キャッシュのクリア]** ボタンをクリックして、コンピューターからキャッシュと追加コンテンツを削除し、ディスクの空き容量を確保することもできます。

全般のその他設定

[その他設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (スナップショットの設定やムービー言語の選択など) にアクセスすることができます。詳細は、[「全般のその他設定」](#) を参照してください。

全般のその他設定

[その他設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (スナップショットの設定、ムービー言語の選択) にアクセスすることができます。

全般のその他設定には、[\[スナップショット\]](#) および [\[ムービー言語\]](#) のタブがあります。次のように設定します。

スナップショット

[スナップショット] タブでは、動画またはムービーのフレーム キャプチャー (スナップショット) の方法を設定します。詳細は、[「スナップショットを取得する」](#) を参照してください。

- **スナップショット形式**: ドロップダウンから、スナップショットのファイル形式を選択します。
- **スナップショット保存先**: スナップショットの保存先を変更するには、[参照] をクリックして保存するフォルダーを検索します。

ムービー言語

[**ムービー言語**] のタブで、ディスク コンテンツのデフォルトのムービー言語を設定します。

ムービーのデフォルト言語設定

- [**カスタマイズ**] オプションで、ディスクのメニュー、字幕、音声のデフォルト言語を指定します。
- オペレーション システムと同一のディスクメニュー、字幕、音声を自動的に表示する場合は、[PowerDVD **の言語設定と同じ**] を選択します。

注: デフォルト言語として設定しても、ディスク コンテンツにその言語が含まれない場合は利用できません。

動画、音声、字幕の設定

[**動画、音声、字幕**] 設定タブでは、動画と音声の再生を設定することができます。ムービー ファイルの字幕や、DVD/ブルーレイ ムービーのクローズド キャプションをカスタマイズすることもできます。次のように設定します。

動画

[**動画**] セクションでは、ハードウェア アクセラレーション ソフトウェア デコーディングを有効化したり、カラー プロファイルを変更したりすることができます。次のように設定します。

- [TrueTheater/**ハードウェア デコーディング**]* ボタンをクリックして、[TrueTheater エンハンスメント] のダイアログを開き、設定を行います。これらの機能と設定に関する詳細は、[TrueTheater ビデオ エフェクト](#) を参照してください。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

- **カラー プロファイル:** ドロップダウン メニューからプロファイルを選択して、動画コンテンツのカラー スキームを全体的に変更します。[オリジナル]を選択すると、再生中のディスクのカラー スキームが使用されます。[ビビッド]、[ブライト]、[シアター]を選択すると、補正した色で表示されます。
-

注: TrueTheater Lighting を有効にすると、カラー プロファイル機能は無効になります。

[**その他動画設定**] ボタンをクリックすると、他の設定 (デインターレースや縦横比) にアクセスすることができます。詳細は、[「その他動画設定」](#)を参照してください。

音声

[**音声**] セクションでは、音声出力モードなどを設定することができます。次のように設定します。

- **出力:** お持ちのサウンド カード / スピーカー数に合わせて、出力環境を選択します。出力種類に関する詳細は、[「スピーカー環境」](#)を参照してください。

[**その他音声設定**] ボタンをクリックすると、他の設定 (出力音質や出力同期設定など) にアクセスすることができます。詳細は、[「その他音声設定」](#)を参照してください。

字幕とクローズド キャプション

ここでは、ムービー ファイル字幕のスタイル、位置、エンコーディングなどを変更することができます。クローズド キャプション テキストのフォント、サイズ、カラーを変更することもできます。[**字幕設定**] ボタンをクリックして、これらの設定にアクセスします。詳細は、[「字幕設定」](#)を参照してください。

注: これらの設定は、ムービー ファイルの外部および埋め込み字幕にのみ適用されます。ブルーレイおよび DVD ディスク / フォルダーの字幕は、この設定では変更できません。

その他動画設定

[動画、音声、字幕] 設定の [その他動画設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (デインターレースや縦横比) にアクセスすることができます。

[その他動画設定] には、[\[デインターレース\]](#) と [\[縦横比\]](#) の 2 つのタブがあります。次のように設定します。

デインターレース

[デインターレース] タブでは、インターレース ビデオをノンインターレース形式に変換する方法と場合を設定します。

デインターレース設定

- デインターレース モードを使用しない場合は、**[なし]** を選択します。
- デインターレースを使用するには **[デインターレースを使用する]** を選択し、**[インターレースを適用時]** のドロップダウンから選択します。

注: TrueTheater ビデオ エフェクトが有効になっている場合、下のデインターレース オプションは無効になります。

- 再生中にハードウェア アクセラレーションを使用時に、2 つ目のドロップダウン リストから **[デインターレース アルゴリズム]** を選択します。各オプションを試して、最も適切なオプションを適用します。
- 再生中にソフトウェア デコーディングを使用時に、3 つ目のドロップダウン リストから **[デインターレース アルゴリズム]** を選択します。各オプションを試して、最も適切なオプションを適用します。

縦横比

[縦横比] タブでは、縦横比 4:3 の映像を 16:9 に変換する (あるいはその逆) 設定ができます。

縦横比の設定

- **常に縦横比を保持する:** ディスプレイのサイズ (縦横比) を変更しても、縦横比は変わりません。このオプションは、下の TrueTheater Stretch オプションには対応しません。
- **ストレッチの適用:** 動画全体を平均的にストレッチします。ビデオ ディスプレイとモニターの縦横比が合わないと、歪みが大きくなります。

TrueTheater Stretch

TrueTheater Stretch* は、非線形のビデオ ストレッチング技術で、画像中央のゆがみを最少に抑えます。TrueTheater Stretch 機能は、フルスクリーンモードでのみ使用できます。ワイドスクリーンの縦横比の DVD に適しています (例: 4:3 モニターで 16:9 が最適)。この機能では CyberLink 独自の Pano Vision ビデオ テクノロジーを使用してムービーをストレッチし、モニターのサイズに合わせます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。この機能は、DxVA 使用時にブルーレイディスクを再生する間、無効になります。

有効にしてから、次のいずれかのオプションから選択します。

- **スマートストレッチ:** (ほとんどの動画に推奨) 画像の中央はそのまま、端をわずかにクロップ&ストレッチします。
- **フィットスクリーン:** 画像の中央はそのまま、端をわずかにストレッチします。
- **スマート 2.35:1:2.35:1** 縦横比のディスクを再生する場合、ワイドスクリーン (16:9 または 16:10) のディスプレイスペースに最大に表示します。

その他音声設定

[動画、音声、字幕] 設定の [**その他音声設定**] ボタンをクリックすると、他の設定 (出力音質や出力同期設定など) にアクセスすることができます。

[その他音声設定] には、[\[出力画質/音声\]](#) と [\[その他\]](#) の 2 つのタブがあります。次のように設定します。

出力画質 /音質

[出力画質 /音質] タブでは、スピーカー環境、出力モード、ダイナミック レンジ 圧縮の設定を行うことができます。

スピーカー環境

注: これらの設定は、再生音声を最適化するドルビー PCEE 対応バージョンの CyberLink PowerDVD では無効になります。

使用しているサウンドカードやスピーカーの数、コンテンツの聴取環境に合わせて、[スピーカー環境] を選択します。

- [ヘッドフォン] は、ヘッドフォンを使用して音声を聴くノート パソコンユーザー向けの設定です。
- [2 スピーカー] は、スピーカーが 2 つしかないか、サウンドカードが 2 チャンネル出力のみに対応するデスクトップやラップトップ ユーザー向けの設定です。
- [4 スピーカー] は、4 チャンネル出力対応のサウンドカードを搭載したコンピューター向けの設定です。
- [6 スピーカー] (5.1チャンネル) は、6 チャンネル出力対応のサウンドカードを搭載したコンピューター向けの設定で、Dolby Digital 5.1 や DTS 5.1 のようなマルチ チャンネル エンコーディングに対応する DVD 動画タイトルに適しています。
- [8 スピーカー] (7.1 チャンネル) オプションは、複数のスピーカーを使用して音声を出力したいユーザー向けの設定です。
- [S/PDIF を使用] オプションは高度な技術を使用したデジタル インターフェイス (Digital InterFace) で、ソニーとフィリップス (Sony, Philips) 両社によって考案された規格です (アナログ インターフェイスを介した従来型転送信号に対比)。6 スピーカーを十分にお楽しみいただくには、外部 Dolby Digital/DTS デコーダーと S/PDIF 互換サウンドカードが必要です。

注: S/PDIF 音声出力が有効で、出力ストリームが PCM ではない場合、CyberLink PowerDVD のボリューム コントロールは使用できません (デコーダーがタスクを代行するため)。

- [HDMI 出力] は、オーディオを HDMI 端子に接続しているユーザー向けの設定です。
-

注: Windows XP は、HDMI 出力に対応していません。

出力モード:

このオプションを使用すると、オーディオ信号で使用される特定の処理を指定できます。利用可能な設定を試して、好みの設定を選択します。

注: [出力モード] のドロップダウン メニューに表示されるオプションは、[スピーカー環境] での選択内容や使用しているコンピューターの設定によって異なります。

ヘッドフォン出力オプション

スピーカー環境をヘッドフォンに設定する場合、次の出力オプションが利用できます。選択するオプションは、個人の好みと設定によって異なります。

- [Dolby Surround Compatible Downmix] と [ステレオ] の主な違いは、Dolby Surround では Dolby Surround* ダウンミックス アルゴリズムが使用され、Dolby Surround 用に 4 チャンネル サラウンド サウンド (左、右、中央、サラウンド) を有効化するため、アナログの Pro Logic デコーダーがサウンド カードに接続されている可能性があることです。このほかの点については、2 チャンネル出力と類似しています。
- [Dolby Headphone]* はバーチャル サラウンド サウンドを作り出す後処理エフェクトで、特にヘッドフォン環境に最適ですが、ノートパソコンやデスクトップ環境においても有効です。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
- Dolby Headphone: **小さな部屋**: 映画と音楽の録画 録音用の小さな防音個室をシュミレートします。これはDolby Headphone の「Reference Room」に相当し、Dolby Headphone 対応の製品すべてに付属していません。

- Dolby Headphone: **会議室**: より音響効果に優れた、音楽聴取に最適なライブルーム (ジャズ クラブなど) をシミュレートします。
- Dolby Headphone: **映画館**: コンサートホールや映画館のような、広い場所をシミュレートします。
- [TrueTheater Surround]* オプションは、ノートパソコン音声をヘッドフォンで出力する際の音質を高めるために、CyberLink が開発した技術です。リビングルーム、シアター、スタジアムといった異なるリスニング環境が設定できます。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
 - **リビングルーム**: 映画と音楽の録画 録音用の小さな防音個室をシミュレートします。
 - **シアター**: 音楽聴取に最適な、ライブ コンサート環境をシミュレートします。
 - **スタジアム**: より大きなコンサート環境をシミュレートします。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

2 スピーカー出力オプション

2 スピーカーを選択する場合、次の出力オプションが利用できます。選択するオプションは、個人の好みと設定によって異なります。

- [Dolby Surround Compatible Downmix] と [ステレオ] の主な違いは、Dolby Surround では Dolby Surround* ダウンミックス アルゴリズムが使用され、Dolby Surround 用に 4 チャンネル サラウンド サウンド (左、右、中央、サラウンド) を有効化するため、アナログの Pro Logic デコーダーがサウンドカードに接続されている可能性があることです。このほかの点については、2 チャンネル出力と類似しています。
- The [Dolby Virtual Speaker]* オプションを使用すると、2 つのスピーカーでバーチャル サラウンド サウンドが楽しめます。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。

- **標準**: 2つのスピーカーの距離で規定するフロント イメージ全体にわたる音の幅から、2つのスピーカーで 5 スピーカー サラウンド サウンドを作り出します。
- **ワイド 1**: 2つのスピーカーを近づけて置いた場合に、より広がりのあるフロント イメージを実現します。
- **ワイド 2**: このモードは [ワイド 1] に似ていますが、サラウンドスピーカーがより強調されます。
- **TrueTheater Surround***: は、CyberLink が開発したバーチャル サラウンド技術です。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
 - **リビングルーム**: 映画と音楽の録画 録音用の小さな防音個室をシュミレートします。
 - **シアター**: 音楽聴取に最適な、ライブ コンサート環境をシミュレートします。
 - **スタジアム**: より大きなコンサート環境をシミュレートします。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

4/6/8 スピーカー出力オプション

4、6、8 スピーカーを選択する場合、次の出力オプションが利用できます。選択するオプションは、個人の好みと設定によって異なります。

- **Dolby Pro Logic IIx***: 3つのオプションがあります。聴取環境にあわせて、次のオプションから 1 つを選択します。
 - **ムービー モード**: ムービーの再生にはこのオプションを選択します。
 - **ミュージック モード**: 音楽を聴くにはこのオプションを選択します。
- **Dolby Digital EX モード**: 高音質のサラウンド サウンドで聴くにはこのオプションを選択します。

- **TrueTheater Surround***: CyberLink が開発したオーディオ チャンネル 拡張技術で、ステレオ オーディオ サウンドを変換して複数のチャンネルに 出力します (2 チャンネルの音源を 4、6、7、8 スピーカーに、または 2 チャンネルの音源を 7、8 スピーカーに変換)。聴取環境にあわせて、次のオ プションから 1 つを選択します。
- **ムービー再生**: ムービーの再生に適しています。
- **ミュージック モード - スタンダード**: 聴衆の間で演奏するコンサートをシ ミュレートします。
- **ミュージック モード - オンステージ**: ステージでのコンサートをシミュレ ートします。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用い ただけません。

S/PDIF 出力モードを使用する

ブルーレイ ディスクの再生時に、S/PDIF がスピーカー環境として選択されてい る場合、次の出力モードが使用できます。選択するモードは、コンピューターに 接続されている外部デコーダー (AV 受信機) によって異なります。

- **主音声のみ**: このモードでは、主映像の音声のみが出力されます (ピクチャー イン ピクチャー、セカンダリー ビデオ ストリーム、ディレクターズ コメ ントには音声が付きません)。圧縮された音声は外部デコーダー (AV 受信機) にパススルーされます。

注: 主音声形式が Dolby Digital、DD+、DTS、DTS-HD 以外である場合、 両方の音声信号が同時に出力されます。

- **Dolby Digital* ミキシング**: このモードでは、主映像の音声と副映像の音声 をミキシングして Dolby Digital ビットストリームにエンコードすること で、両方の音声信号が同時に出力されます。使用している外部デコーダー (AV 受信機) が Dolby Digital に対応する場合に、このオプションを選択し ます。

- **DTS* ミキシング**:このモードでは、主映像の音声と副映像の音声をミキシングして DTS ビットストリームにエンコードすることで、両方の音声信号が同時に出力されます。使用している外部デコーダー (AV レシーバー) が DTS に対応する場合に、このオプションを選択します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

HDMI 出力モード

次の出力モードは、Windows 8、7 または Vista の環境で、外部デコーダー (AV 受信機) が HDMI 端子に接続されている場合に使用できます。選択するモードは、コンピューターに接続されている外部デコーダー (AV 受信機) によって異なります。

- **PCM (PowerDVD でデコード)**:このモードでは、アナログ信号のデジタル表現を作成します。このオプションは、使用している外部デコーダー (AV 受信機) が、デジタル音声出力向けに Dolby Digital か DTS に対応していない場合に選択します。
- **デコードされていない Dolby Digital/DTS オーディオを外部デバイスへ**:このモードでは、圧縮された音声外部デコーダー (AV 受信機) に渡されます。このオプションは、アンプや受信機が、再生時に Dolby Digital か DTS に対応している場合に選択します。
- **デコードされていないハイデフィニション音声を外部デバイスへ (HDMI 1.3 以上)**:このモードでは、ロスレスの音声外部デコーダー (AV 受信機) に渡されます。このオプションは、アンプや受信機が、再生時にハイデフィニション音声に対応している場合に選択します。

ダイナミック レンジ圧縮

このセクションは、Dolby Digital テクノロジーに対応するディスクにのみ対応します。

- 静かな環境で視聴中は、最初のオプションを選択します。聞き取り可能な音はすべて、低周波から高周波まで際立ったものとなり、Dolby Digital のダイナミック レンジをフル活用したものとなります。

- 標準的な環境で視聴中は、2 つ目のオプションを選択します。Dolby Digital 音声スペクトルの極端な範囲にあたる音声エフェクトは圧縮されます。
- 騒がしい環境やノートブック (ラップトップ) で視聴中は、3 つ目のオプションを選択します。このオプションでは、低域のオーディオ信号が増幅され、聴取可能な音量が増します。

その他

[その他] タブでは、音声出力を同期したり、排他的音声出力を有効にすることができます。

音声出力同期

[音声出力同期] オプションで、同期していないオーディオ / ビデオ ストリームを修正します。異なるインターフェイスで音声 / 動画が接続されている場合に発生します。テレビの後処理により動画が遅延することがあるためです。Bluetooth ヘッドフォンで音声が遅延する場合もこのオプションを使うことができます。

- **音声遅延:** 音声遅延の長さを指定します (2 秒以内)。音声が動画より遅延する場合、マイナスの値 (-0.5 以内) を指定することもできます。

排他的音声出力 (WASAPI 排他)

注: この機能は、次のコーデックの音声を再生時にのみ利用できます。ALAC, AAC, AMR-NB, Dolby Digital, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, DTS, DTS-HD, MPEG Audio, LPCM。この機能は、Windows XP ではご利用いただけません。

- Windows オーディオ セッション API (WASAPI) を使用して再生中に他の音声をミュートし、Windows ミキサーを回避して Windows サウンド ミキシングによる音質低下を避ける場合、このオプションを選択します。お使いの音声デバイス (カード / チップ) およびドライバーが対応する場合、音質は高音質になります。選択すると対象の音声が排他的に再生され、コンピューターの他の音声 (ブルーレイ ディスクの副音声を含む) は無音になります。

字幕とクローズド キャプションの設定

[字幕とクローズド キャプションの設定] ウィンドウで、ムービー ファイルの字幕設定を変更できます。クローズド キャプション テキストのフォント、サイズ、カラーを変更することもできます。クローズド キャプションのその他設定は、[「クローズド キャプションのその他設定」](#)を参照してください。

字幕設定

[動画、音声、字幕] 設定の [字幕設定] ボタンをクリックすると、ムービー ファイルのフォントスタイル、位置、エンコーディングなどを変更することができます。次のように設定します。

注: これらの設定は、ムービー ファイルの外部および埋め込み字幕にのみ適用されます。ブルーレイおよび DVD ディスク フォルダーの字幕は、この設定では変更できません。

フォントスタイル

- **フォント:** ドロップダウンから、字幕テキストのフォントとサイズを選択します。これらのフォント設定は、クローズド キャプションにも適用されません (有効にしている場合)。
- **フォント カラー:** 字幕テキストのカラーを設定します。このフォント カラーは、クローズド キャプションにも適用されます (有効にしている場合)。
- **枠線カラー:** 字幕テキストの枠線カラーを設定します。テキストの色が動画の色と近い場合、枠線カラーを変更することで読みやすくなります。
- **位置:** 画面の字幕位置を指定します。% が高くなると、画面の上に表示されます。

デフォルト エンコーディング

- 必要に応じて、非ユニコード字幕ファイルの言語エンコーディングを選択します。

インポート ファイルの設定

注: これらの設定は、現在再生に使われるインポート 埋め込み字幕ファイルが適用されている場合のみ表示されます。

- **現在のファイル:** このフィールドには、場所と、現在再生に使われるインポート済みの字幕ファイルが表示されます。
- **エンコーディング:** 必要に応じて、インポートする字幕の言語エンコーディングを選択します。
- **遅延:** 字幕がセリフの前に表示される場合は、上矢印を使って時間を遅らせます。字幕がセリフの後に表示される場合は、下矢印を使ってマイナス値に設定し、字幕を前に表示させます。

クローズド キャプションのその他設定

[字幕とクローズド キャプションの設定] ウィンドウの [クローズド キャプションのその他設定] ボタンをクリックすると、DVD/ブルーレイ ディスクのクローズド キャプションの表示方法をカスタマイズできます。次のように設定します。

- **DVD/ブルーレイ ムービーのクローズド キャプション テキストのカスタムフォントスタイル、サイズ、カラーを適用する:** このオプションを選択すると、クローズド キャプション テキストのカスタマイズが有効になります。

注: このオプションを選択すると、[字幕とクローズド キャプションの設定] ウィンドウで選択されたフォント、サイズ、カラーが適用されます。

枠線

- **スタイル:** ドロップダウンから、クローズド キャプション テキストの枠線スタイルを選択します。

フォント背景

- **カラー:** このオプションを使って、クローズド キャプション テキストの背景の色を選択します。クローズド キャプション テキスト背景色の [不透明度] を選択します。

クローズド キャプション ウィンドウ背景

- **カラー:**このオプションを使って、クローズド キャプション テキストが表示される背景の色を設定します。クローズド キャプション テキストが表示される背景の **[不透明度]** を選択します。

ブルーレイ ディスクの設定

[**ブルーレイ ディスク**] 設定タブ*では、ブルーレイ ディスク タイトルの再生を設定することができます。次のように設定します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

ブルーレイ国・地域の設定

一部のブルーレイ ディスクは国が指定されており、該当国を選択時のみ再生可能です。ディスク ドライブがセットされている国、地域を選択します。特定のリージョンに設定すると、そのリージョンのタイトルだけをディスク ドライブおよび CyberLink PowerDVD で再生できるようになります。

注: ディスク ドライブのリージョン設定の変更は、5 回まで行えます。

ドロップダウンから、CyberLink PowerDVD を使用する国を指定します。オペレーション システムと同じ国にするには、**[システムの場所]** を選択します。

リージョン コード

このセクションには、コンピューターのブルーレイ ディスク ドライブの国・地域設定ができる残りの回数が表示されます。変更は 5 回まで可能で、ブルーレイの国・地域設定を変更するたびに、1 つずつ数字が減っていきます。

ブルーレイ ディスクのその他設定

[**その他設定**] ボタンをクリックすると、他の設定 (BD-Live やハイブリッド ディスク プレーヤーの動作設定など) にアクセスすることができます。詳細は、[「ブルーレイ ディスクのその他設定」](#) を参照してください。

ブルーレイ ディスクのその他設定

ブルーレイ ディスク設定の [その他設定] ボタンをクリックすると、他の設定 (BD-Live のオプションやハイブリッド ディスク プレーヤーの動作設定など) にアクセスすることができます。

ブルーレイ ディスクのその他設定には、「[その他](#)」および「[ハイブリッド ディスク](#)」の 2 つのタブがあります。次のように設定します。

その他

[その他] タブでは、BD-Live オプションを設定したり、ブルーレイ 3D サポートを有効化したり、Windows Aero を無効化したりすることができます。

- **BD-Live のネットワークを有効にする:** ブルーレイ ディスクでインターネットから他の BD-J コンテンツにアクセス、ダウンロードを可能にする場合、このオプションを選択します。ブルーレイ ディスクの起動を速くするには、このオプションを無効にします。
- **BD-J キーボード対応を有効にする:** BD-J コンテンツのキーボード対応を有効にする場合、このオプションを選択します。

注: この機能を有効にすると、CyberLink PowerDVD のすべての既存ホットキーは無効になります。

- **認証が無効の場合に接続する:** ブルーレイ ディスクの BD-J コンテンツにアクセス時に、ディスクのデジタル署名が認識されていないまたは無効の場合、続けてインターネットに接続するか、確認メッセージが表示されます。コンテンツが安全でない場合があるためです。このオプションを選択すると、BD-Live への接続時に確認メッセージは表示されません。
- **ブルーレイ 3D* サポートを有効にする:** CyberLink PowerDVD でブルーレイ 3D ディスクを再生する場合、このオプションを選択します。ブルーレイ 3D 再生を無効にするには、選択を解除します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

- **自動的に Windows Aero を無効にして、ブルーレイ ディスクの再生を最適化する:** Windows 7/Vista コンピューターでブルーレイ ディスクを再生中にこのオプションを選択すると、自動的に Windows Aero が無効になり、ブルーレイ ディスク再生のパフォーマンスが向上します。再生を停止すると、Windows Aero は再度有効化されます。

ハイブリッド ディスク

[ハイブリッド ディスク] タブでは、ハイブリッド ディスクがディスク ドライブに挿入されている場合のデフォルトの動作を設定します。

ハイブリッド ディスク

- **ハイブリッド ブルーレイ ディスクの再生時に優先するディスク形式:** ドロップダウンから、ハイブリッド ディスク (DVD/ブルーレイ ディスク) がディスク ドライブに挿入されている場合の動作を設定します。ハイブリッド ディスクがブルーレイ ディスク ドライブに挿入されている場合、[ディスク ドライブの種類に合った形式を再生する] を選択します。DVD ビデオを再生するには、[常に DVD ビデオを再生する] を選択します。

サイバーリンク クラウドの設定

[サイバーリンク クラウド]* 設定タブでは、サイバーリンク クラウドの同期オプションや、デフォルトのダウンロード フォルダー、アップロード前のメディア変換法を設定します。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

[サイバーリンク クラウド] 設定には、[\[全般\]](#) と [\[変換\]](#) のタブがあります。

全般の設定

[全般] タブでは、次のように設定します。

同期オプション

- **PowerDVD を実行していない時に同期する (バックグラウンド同期):** CyberLink PowerDVD を実行中のみメディア ライブラリーのメディアをサイバーリンク クラウドのメディアと同期する場合、このオプションを選択解除します。
- **バッテリーが 20% を切ったら同期を停止する:** ラップトップ / ノートブックのバッテリーが 20% を切ったら、自動的に同期を停止する場合、このオプションを選択します。

ダウンロード フォルダー

- サイバーリンク クラウドのメディア ダウンロード先フォルダー (コンピューターのハード ドライブ) を設定できます。フォルダーを変更するには、**[参照]** ボタンをクリックし、ダウンロードするメディアの保管先を検索し、**[フォルダーの選択]** をクリックします。
- サイバーリンク クラウドのキャッシュをクリア: **[オフライン キャッシュのクリア]** ボタンをクリックすると、サイバーリンク クラウドからコンテンツをダウンロード時に保存された一時ファイルをクリアしてディスクの空き容量を確保することができます。

変換設定

[変換] タブでは、次のように設定します。

- **アップロードの前に、ポータブル デバイス向けに動画を変換する:** サイバーリンク クラウドにアップロードする前に動画の解像度を変更する場合、このオプションを選択します。選択してから、動画の **[解像度]** を選択します。
- **アップロードの前に、ポータブル デバイス向けに画像を JPEG 形式に変換する:** サイバーリンク クラウドにアップロードする前に画像の解像度を変更する場合、このオプションを選択します。選択してから、画像の **[解像度]** を選択します。
- **アップロードの前に、Android / iOS デバイス向けに音楽ファイルを AAC 形式に変換する:** サイバーリンク クラウドにアップロードする前に音楽フ

イルのビットレートを変更する場合、このオプションを選択します。選択してから、画像の [ビットレート] を選択します。

ホットキー マウス ホイールの設定

[ホットキー /マウス ホイール] 設定タブでは、メディア再生中の一部キーボードホットキー、マウスホイールの動作を設定することができます。次のように設定します。

キーボード ホットキー

- Ctrl + 右 /左: ドロップダウンから、キーボードの [Ctrl] キーと左右方向キーを押した場合の動作を選択します。

注: 動画ファイルのみを再生中は、このホットキーは左右の矢印キーからもアクセスできます。

- Shift + 右 /左: ドロップダウンから、キーボードの [Shift] キーと左右方向キーを押した場合の動作を選択します。
- Alt + 右 /左: ドロップダウンから、キーボードの [Alt] キーと左右方向キーを押した場合の動作を選択します。

マウス ホイール ホットキー

- マウス ホイール: ドロップダウンから、再生中にマウスのスクロール ホイールで操作する動作を選択します。
- Ctrl + マウス ホイール: ドロップダウンから、キーボードの [Ctrl] キーとマウスのスクロール ホイールを使う場合の動作を選択します。
- シフト + マウス ホイール: ドロップダウンから、キーボードの [Shift] キーとマウスのスクロール ホイールを使う場合の動作を選択します。

ムービー情報の設定

[ムービー情報] 設定タブから、CyberLink PowerDVD とムービー情報 Web サービスのインタラクションを設定します。

自動サインイン

CyberLink PowerDVD 起動時に、自動的に MoovieLive にサインインする場合に、このオプションを選択します。

- [自動サインイン] を選択し、[メール] と [パスワード] を入力すると、常に MoovieLive から情報を取得することができます。

注: ユーザー名とパスワードがない場合、[サインアップ] を選択します。

ムービー情報機能

- [詳細機能を有効にする] オプションを選択すると、CyberLink PowerDVD から、ムービー情報サービスの詳細機能および利点 (ディスク挿入時にディスク情報をダウンロードなど) が有効になります。

注: 詳細情報を取得するには、MoovieLive のプライバシーポリシーに同意する必要があります。詳細は、タブのリンクをクリックしてプライバシー ポリシーと利用規約を表示します。

ムービー データ表示デフォルト言語

このオプションでは、CyberLink PowerDVD に表示されるムービー情報サービスのムービー情報の言語を選択します。

ドロップダウンから、使用する言語を選択します。[全般] で指定した言語と同じものを使用するには、[PowerDVD の言語設定と同じ] を選択します。詳細は、[「UI 言語」](#) を参照してください。

情報

[情報] 設定タブには、再生中のディスク、コンピューターのディスクドライブとハードウェアの設定、CyberLink PowerDVD の設定情報等の詳細が表示されます。



注: 表示される情報は、お使いのコンピューターの内容によって異なります。一部、英語のみで表示される情報もあります。

第 12 章:

PowerDVD の設定 -環境設定

この章では、CyberLink PowerDVD の環境設定を説明します。CyberLink PowerDVD の UI、メディア ライブラリー、ホーム メディア、3D ディスプレイ をカスタマイズ、設定する場合、これらの環境設定を変更します。

[環境設定] タブに次のようにアクセスします。

- キャプション バー (ウィンドウの上) の  ボタンをクリックして、[環境設定] タブをクリックします。
- 再生コントロールの  ボタンをクリックして、[3D ディスプレイ]? [ホーム メディア (DLNA)]? [メディア ライブラリー]? [UI カスタマイズ] から選択します。
- キーボードの [Ctrl+Shift+C] を押して、[環境設定] タブをクリックします。

UI カスタマイズの環境設定

[UI カスタマイズ] 環境設定タブでは、メディア パネル、キャプション バー、[ムービー] タブ、再生コントロールに表示されるアイテムと機能をカスタマイズすることができます。

[UI カスタマイズ] の環境設定には、[「メディア パネル」](#) と [「その他」](#) の 2 つのタブがあります。

メディア パネル

[メディア パネル] タブでは、メディア パネルに表示されるアイテムと機能をカスタマイズすることができます。次のように設定します。

メディア パネルの表示アイテムをカスタマイズ

このリストから、CyberLink PowerDVD のメディア パネルに表示するアイテムを選択します。非表示にするアイテムは、選択解除します。

メディア ライブラリー

デフォルトで、すべてのメディア ライブラリーが表示されます。非表示にすることはできません。

マイ コンピューター

[マイ コンピューター] タブを表示し、コンピューターのハード ドライブ中のすべてのフォルダーにアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。

サイバーリンク クラウド *

[サイバーリンク クラウド] タブを表示し、サイバーリンク クラウドのサービスにアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。

デバイス

[デバイス] タブを表示し、コンピューターに接続されるすべてのデバイスにアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。選択したら、このタブに表示するデバイスを指定することができます。

ストア *

[ストア] タブを表示し、7digital オンライン ミュージック ストアにアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。

注: ストアの機能は、一部の国でのみご利用いただけます。詳細は、7digital の Web サイトを参照してください。

ホーム メディア (DLNA)

[ホーム メディア (DLNA)] タブを表示し、コンピューターに接続されるすべてのホーム メディア クライアントにアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。選択したら、このタブに表示 非表示するデバイスを指定することができます。

ソーシャル メディア

[ソーシャル メディア] タブを表示し、Facebook、YouTube、Flickr にアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。選択したら、このタブに表示 非表示するソーシャル メディア Web サイトを指定することができます。

プレイリスト

[プレイリスト] タブを表示し、メディア プレイリストにアクセスできるようにするには、このアイテムを選択します。選択したら、このタブに表示 非表示するプレイリストを指定することができます。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

その他

[その他] 環境設定タブでは、背景スタイルを設定したり、キャプション バー、[ムービー] タブ、再生コントロールに表示されるアイテムと機能をカスタマイズすることができます。次のように設定します。

PowerDVD の背景スタイルを設定

オプションから背景スタイルを選択して、CyberLink PowerDVD の操作パネルのスタイルを変更します。

キャプション バーの表示アイテムをカスタマイズ

このリストから、CyberLink PowerDVD 上のキャプション バーに表示するアイテムを選択します。非表示にするアイテムは、選択解除します。

シネマ モードに切り替え

キャプション バーに [シネマ モードに切り替え] のアイコンを表示するには、このアイテムを選択します。アイコンをクリックすると、CyberLink PowerDVD のシネマ モードが起動します。

ヘルプの表示

キャプション バーに [ヘルプ] アイコンを表示するには、このアイテムを選択します。アイコンをクリックすると、ヘルプ ファイルが表示されます。

[ムービー] タブの表示アイテムをカスタマイズ

このリストから、メディア ライブラリーの [ムービー] タブに表示するアイテムを選択します。非表示にするアイテムは、選択解除します。


注: デフォルトで、[BD/DVD ムービー] と [ムービー情報] セクションが表示されます。非表示にすることはできません。

ムービー ライブラリー


メディア ライブラリーにムービー ライブラリーを表示するには、このアイテムを選択します。

再生コントロールの表示アイテムをカスタマイズ

プログラムから開く

画像 / スライドショーを再生時に  ボタンをクリックして [プログラムから開く] 機能を使う場合、このアイテムを選択します。


メール

画像 / スライドショーを再生時に  ボタンをクリックして [メール] 機能を使う場合、このアイテムを選択します。

印刷

画像 / スライドショーを再生時に  ボタンをクリックして [印刷] 機能を使う場合、このアイテムを選択します。

再生先

再生コントロールに  ボタンを表示するには、このアイテムを選択します。

Facebook **で共有**

共有メニューに [Facebook] オプションを表示するには、このアイテムを選択します。

YouTube にアップロード

共有メニューに [YouTube] オプションを表示するには、このアイテムを選択します。

Vimeo で共有

共有メニューに [Vimeo] オプションを表示するには、このアイテムを選択します。

Flickr で共有

共有メニューに [Flickr] オプションを表示するには、このアイテムを選択します。

3D を有効化 /無効化

再生コントロールに **3D** ボタンを表示するには、このアイテムを選択します。

再生速度ナビゲーター

再生中に巻戻し 早送りボタンをクリック時に [再生速度ナビゲーター] にアクセスする場合、このアイテムを選択します。詳細は、[「再生速度ナビゲーター」](#)を参照してください。

メディア ライブラリーの環境設定

[メディア ライブラリー] 環境設定タブでは、メディアのインポート元のフォルダーを設定することができます。これを設定すると、メディア ライブラリーの各タブに表示されるメディアをコントロールすることができます。

[メディア ライブラリー] の環境設定には、[「ムービー」](#)? [「動画 画像」](#)? [「音楽」](#) の 3 つのタブがあります。

ムービー

[**ムービー**] タブをクリックして、ムービー ファイルのインポート元のフォルダーを設定します。ムービー ファイルは、コンピューターのハード ドライブに保存される DVD/ブルーレイ ディスク * フォルダーおよび個々の動画ファイル (ムービー ファイルや PVR で録画されたテレビ番組) です。

指定するフォルダーに含まれるムービー ファイルは、メディア ライブラリーの [**ムービー ライブラリー**] セクションにインポートされます。詳細は、[「メディア ライブラリーのムービー」](#) を参照してください。


ムービー ライブラリー

ムービー ライブラリーのリストには、対応するムービー ファイルのインポート元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[「対応するムービー ファイル形式」](#) を参照してください。

注: これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされます。フォルダーのメディアが追加 削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

ムービー ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. [**ムービー フォルダーの追加**] ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを参照します。
3. [**フォルダーの選択**] ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 必要に応じて、上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. 必要に応じて、[**次未滿の動画を無視する**] オプションを選択して、時間 (分) を入力します。これにより短い動画は除外され、ムービー ライブラリーに追加されません。
6. フォルダーの追加が完了したら [OK] をクリックして、メディア ライブラリーの環境設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべてのムービー ファイルがインポートされます。

注: ムービー ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて  を選択します。

動画 画像

[動画 /画像] タブをクリックして、動画 画像のインポート元のフォルダーを設定します。ムービー ライブラリー セクションに入れないホーム ムービーやショートクリップなどの動画ファイルを入れることをお勧めします。詳細は、[「メディアライブラリーの動画」](#) を参照してください。

インポートする画像は、スライドショー、共有や他の機能に使用することができます。詳細は、[「メディアライブラリーの画像」](#) を参照してください。

動画 /画像ライブラリー


動画 画像ライブラリーのリストには、対応する動画ファイル 画像のインポート元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[「対応する動画ファイル形式」](#) および [「対応する画像形式」](#) を参照してください。

注: これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされます。フォルダーのメディアが追加 削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

動画 画像ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. **[動画 /画像フォルダーの追加]** ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを参照します。
3. **[フォルダーの選択]** ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 必要に応じて、上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. 必要に応じて、次のオプションを選択します。
 - **次未満の画像ファイルを無視する:** ドロップダウンで選択するサイズ未満の画像ファイルをインポートしない場合、このオプションを選択します。
 - **次未満の動画ファイルを無視する:** ドロップダウンで選択するサイズ未満の動画ファイルをインポートしない場合、このオプションを選択します。

6. フォルダーの追加が完了したら [OK] をクリックして、メディア ライブラリー の環境設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべての動画 画像がインポートされます。

注: 動画 画像ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて  を選択します。

音楽

[音楽] タブをクリックして、音声ファイルのインポート元のフォルダーを設定します。対応する音声ファイルを音楽ライブラリーにインポートできますが、ファイルはメディア ライブラリーの [音楽] タブにインポートされます。詳細は、[「メディア ライブラリーの音楽」](#) を参照してください。


音楽ライブラリー

音楽ライブラリーのリストには、対応する音声のインポート元のフォルダーが表示されます。対応するファイル形式の一覧は、[「対応する音声形式」](#) を参照してください。

注: これらのフォルダーに新しいメディアが入るとスキャンされます。フォルダーのメディアが追加 削除されると、メディア ライブラリーは自動的に更新されます。

音楽ライブラリーにフォルダーを追加するには、次の操作を行います。

1. [ミュージック フォルダーの追加] ボタンをクリックします。
2. 追加するフォルダーを参照します。
3. [フォルダーの選択] ボタンをクリックして、リストに追加します。
4. 必要に応じて、上の手順を繰り返して他のフォルダーを追加します。
5. フォルダーの追加が完了したら [OK] をクリックして、メディア ライブラリー の環境設定ウィンドウを閉じます。フォルダーがスキャンされ、対応するすべての音声ファイルがインポートされます。

注: 音楽ライブラリーからフォルダーを削除するには、リストのフォルダーの上にマウスを置いて  を選択します。

ホーム メディア (DLNA) の環境設定

[ホーム メディア (DLNA)] 環境設定タブ*では、メディア ライブラリーのメディアをネットワークを通して、他のネットワーク デバイスのメディアをコンピューターの CyberLink PowerDVD でストリーム再生する設定を行うことができます。


注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。


[ホーム メディア (DLNA)] の環境設定には、「[アクセスコントロール](#)」と「[フォルダーの共有](#)」の2つのタブがあります。

アクセス コントロール

[アクセス コントロール] タブでは、他のネットワーク デバイスのメディアをコンピューターの CyberLink PowerDVD でストリーム再生したり、ネットワークでライブラリーのメディア共有を有効にしたりする設定を行います。次のように設定します。

- **他のホーム メディア コンピューター /デバイス**を許可して、この PowerDVD で**メディア コンテンツを再生する**: ネットワーク コンピューター / デバイスのメディアをコンピューターの CyberLink PowerDVD で再生する場合、このオプションを選択します。
- PowerDVD の**ライブラリー コンテンツ**を他の**ホーム メディア コンピューター /デバイス**に**ストリーミングする**: メディア ライブラリーのメディアを同じネットワークに接続されるコンピューターとデバイスと共有する場合、このオプションを選択します。有効にしてから、次のいずれかのオプションを選択します。
- **すべてのホーム メディア デバイス**に**ストリーム**: ライブラリーのメディアをネットワークに接続されるすべてのコンピューターとデバイスと共有する場合、このオプションを選択します。

- **次の選択デバイスにはストリーミングのみ:** 特定のコンピューターとデバイスでのみメディアを共有する場合、このオプションを選択します。次に、メディアを共有するデバイスをリストから選択して、 をクリックして [許可] リストに追加します。

注: 共有するコンピューター デバイスがリストに表示されない場合、これらが有効であり、ネットワークに接続されていることを確認してください。ホーム メディア コンピューター デバイスのリストを更新するには、 をクリックします。

フォルダーの共有

[**フォルダーの共有**] タブでは、ネットワークで利用可能なメディア ライブラリーのフォルダーを設定することができます。次のように設定します。

注: フォルダーを共有する前に、[アクセス コントロール] タブの [PowerDVD のライブラリー コンテンツを他のホーム メディア コンピューター /デバイスにストリーミングする] オプションを有効にする必要があります。

-
- **ライブラリー中のすべてのメディア:** メディア ライブラリー中のすべてのメディアを共有する場合、このオプションを選択します。
 - **次の選択フォルダーのみ:** 共有するメディア ライブラリー フォルダーを指定するには、このオプションを選択します。共有するフォルダーをリストから選択します。

3D ディスプレイの環境設定

[**3D ディスプレイ**] 環境設定タブ* では、3D ディスプレイの設定やメディアソース形式などの選択を行います。

注: * この機能は、CyberLink PowerDVD の一部のバージョンではご利用いただけません。

[**3D ディスプレイ**] の環境設定には、[\[全般\]](#)? [\[ソース形式\]](#)? [\[ディスプレイ\]](#) の3つのタブがあります。

全般

[全般] タブでは、3D ディスプレイの設定を行います。次のように設定します。

3D シーン深度

必要に応じて、スライダーを使ってビデオ イメージの 3D シーンの深度を調整します。3D シーン深度のスライダーでは、ネイティブ 3D および TrueTheater 3D の変換コンテンツの両方を調整することができます。

視覚の切り換え

3D コンテンツを見ると、不快感を覚える場合がありますが、これは一般的なコンテンツと 3D 映像とではレイアウトが異なるためです。3D を再生中に目の疲れを覚える場合、左右の映像を切り換えてみてください。これによりディスプレイに表示される 3D コンテンツの方法が切り換わり、不快感が低減する場合があります。

ソース形式

3D DVD または動画ファイルの再生中に 3D コンテンツが正常に表示されない場合、[ソース形式] タブで 3D 映像形式を手動で設定します。次のように設定します。

3D 再生のメディア ソースの形式を選択

- **自動検出:** このオプションを選択すると、3D コンテンツの映像形式が自動的に検出されます。これを選択すると、3D DVD、動画ファイル、画像が自動的に 3D で再生されます (3D モードを有効時)。2D DVD または動画ファイルが検出されると、TrueTheater 3D により 2D 映像は 3D に変換されません。
- **サイド バイ サイド形式:** 3D コンテンツに 2 つの異なるイメージが左右に配置される場合は、このオプションを選択します。2 つのイメージを合わせ、3D 効果が作り出されます。

- **オーバー アンダー形式:** 3D コンテンツに 2 つの異なるイメージが上下に配置される場合は、このオプションを選択します。2 つのイメージを合わせて、3D 効果が作り出されます。
- **2D 形式:** 2D モードのコンテンツを CyberLink TrueTheater を使って 3D に変換する場合に、このオプションを選択します。

ディスプレイ

[ディスプレイ] タブでは、3D ディスプレイの設定を行います。次のように設定します。

3D ディスプレイの選択

- **自動検出:** 自動的にデバイスを検出するには、このオプションを選択します。3D ディスプレイが接続されていない場合は、[アナグリフ赤青モード] で再生されます。アナグリフ 3D メガネ (赤青) を使って 3D コンテンツを視聴することができます。
- **手動で 3D デバイスを選択するには、下のオプションを選択して、ドロップダウンメニューからデバイスを選択します。3D ディスプレイが接続されていない場合は、[アナグリフ赤青モード] を選択すると、アナグリフ 3D メガネ (赤青) を使って 3D コンテンツを視聴することができます。**

第 13 章:

PowerDVD のホットキー

このセクションでは、CyberLink PowerDVD のホットキーを紹介します。

ホットキー	説明
再生コントロール	
`	再生速度ナビゲーターにアクセスします。
B または [メディア コンテンツを逆再生します。繰り返し押すと、逆再生の速度が上がります。
E または ,	再生を一時停止し、動画の前のフレームに移動します。繰り返し押すと、メディアがコマ戻しされます。
P	プレイリスト / フォルダーの前のチャプター / メディアに戻ります。ミュージック ディスクの前の曲に戻ります。
S	再生を停止します。
スペース バ ー	メディアを再生 / 一時停止します。
N	プレイリスト / フォルダーの次のチャプター / メディアに移動します。ミュージック ディスクの次の曲に移動します。
F または]	メディア コンテンツを早送りします。繰り返し押すと、早送りの速度が上がります。
T または .	再生を一時停止し、動画の次のフレームに移動します。繰り返し押すと、メディアがコマ送りされます。
}	メディア コンテンツを遅送りします。繰り返し押すと、遅送りの速度が上がります。
Q	ミュートをオン / オフします。

= または +	音量を上げます。
-	音量を下げます。
Ctrl+R	フォルダー プレイリスト中のメディア ファイルの 1 つ すべてを繰り返します。
V	音楽のシャッフルをオン / オフにします。
Ctrl+,	画像を左に 90 度回転します。
Ctrl+.	画像 動画を右に 90 度回転します。
メニュー	
M	DVD を再生中に、DVD メニュー コントロールにアクセスします。ブルーレイ ディスク * を再生中にこのボタンを押すと、ポップアップ メニューが表示されます。
Ctrl+P	再生メニューが表示されます。
R	メニューの上をナビゲートします。
その他のホットキー	
F1 または ?	PowerDVD ヘルプを開きます。
F2	ムービー情報ページを表示 / 非表示にします。
F3	ムービー コレクションのページを表示 / 非表示にします。
F5	CyberLink PowerDVD プログラムを最大化します。
F9, F10, F11, 12	リモコンの赤、緑、黄色、青ボタンに対応します。
左矢印キー	メニューの左側をナビゲートします。
右矢印キー	メニューの右側をナビゲートします。
上矢印キー	メニューの上をナビゲートします。
下矢印キー	メニューの下をナビゲートします。

Enter	矢印キーでメニューをナビゲート中に選択したオプションを確定します。
Ctrl+Shift+A	[PowerDVD バージョン情報] ウィンドウを開きます。
Ctrl+Shift+C	[設定] ウィンドウを開きます。
Ctrl+C	スナップショットを取得します。
Ctrl+D	ブルーレイ ディスク ムービーの副音声を有効 無効にします。
Ctrl+E	選択したディスク ドライブから、ディスクを取り出します。
Ctrl+G	PG textST を有効化 無効化します。有効化すると、BD-ROM プレーヤーは、文字の字幕ストリームまたはプレゼンテーション グラフィックスの字幕ストリームを表示します (表示可能な場合)。
Ctrl+K	クローズド キャプションを有効化 無効化します。
Ctrl+M	音楽を再生中にミニ プレーヤー モードに切り替えます。
Ctrl+N	CyberLink PowerDVD プログラムを最小化します。
Ctrl+U	字幕 (副) を有効化 無効化します。
Ctrl+V	セカンダリー ビデオを有効化 無効化します。
Ctrl+W	動画の再生を一時停止し、メニューがアクティブである場合、再生を再開します。
Ctrl+Y	字幕 (副) の位置を変更します (Read-it-Clearly)。
Esc	アクティブ ダイアログまたはフル スクリーン モードを閉じます。
Ctrl+上矢印キー	画面の明るさ ** を 5~10% 上げます。

Ctrl+下矢印 キー	画面の明るさ ** を 5~10% 下げます。
A	次のアングルに移動します。
C	スナップショットを取得します。
D	OSD (オン スクリーン ディスプレイ) の再生詳細をオン / オフに切り替えます。
G	ブックマークに移動します。
H	オーディオ チャンネルを切り替えます。
I	PowerDVD の [アップグレード] 情報ダイアログにアクセスします。
J	DVD ルート メニューに移動します。
K	カラオケ モードを切り替えます。
L	ディスク メニューに移動します。
W	Say-It-Again を有効にします。
X	[2 点間リピート] ダイアログ ウィンドウを開きます。
Z	フル スクリーン モードを切り替えます。
特殊キーボード用追加ホット キー	
Apps	コンテキスト メニューを表示します。
Previous	5 秒前へタイム シークします。
Next	5 秒後へタイム シークします。
Select	選択したオプションを確定します。
ユーザー定義 (「ホットキー / マウス ホイールの設定」 でカスタマイズ可能)	
Ctrl+左右矢 印キー	30 秒スキップ (早送り)/8 秒スキップ (巻き戻し) します (デフォルト)。

Shift+左右矢印キー	2 分前 後へスキップします (デフォルト)。
Alt+左右矢印キー	5 分前 後へスキップします (デフォルト)。
マウス ホイール	音量を調整します (デフォルト)。
Ctrl+マウスホイール	インスタント ズーム (デフォルト)。
Shift+マウスホイール	早送り 巻戻します (デフォルト)。

注: ** ディスプレイの能力によって、明るさの調整度合いは異なります。
CyberLink PowerDVD は、一部のディスプレイの明るさ調整をサポートしていません。

第 14 章:

ライセンスおよび著作権情報

This section contains the PowerDVD licensing and copyright information. There is also a list of the third-party components used in PowerDVD.

DTS

For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS Digital Surround is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

DTS-HD

For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, DTS-HD, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

DTS-HD-MA (DTS-HD 7.1 output)

For DTS patents, see <http://patents.dts.com>. Manufactured under license from DTS Licensing Limited. DTS, DTS-HD, the Symbol, & DTS and the Symbol together are registered trademarks, and DTS-HD Master Audio is a trademark of DTS, Inc. © DTS, Inc. All Rights Reserved.

Apple Lossless Audio Codec

CyberLink PowerDVD uses Apple Lossless Audio Codec. It's licensed under Apache license. Related files are located in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\ALAC.

Java

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.



BSD License

1/Under BSD license:

Redistribution of source code must retain the following copyright notice and following disclaimer:

Copyright (C)

2000,2001,2002,2003,2004,2005,2006,2007,2008,2009 Josh
Coalson

Neither the name of the Xiph.org Foundation nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE FOUNDATION OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

Cinavia

Cinavia の通告

この製品は Cinavia 技術を利用して、商用制作された映画や動画およびそのサウンドトラックのうちいくつかの無許可コピーの利用を制限しています。無許可コピーの無断利用が検知されると、メッセージが表示され再生あるいはコピーが中断されます。

Cinavia 技術に関する詳細情報は、<http://www.cinavia.com> の Cinavia オンラインお客様情報センターで提供されています。Cinavia についての追加情報を郵送でお求めの場合、Cinavia Consumer Information Center, P.O. Box 86851, San Diego, CA, 92138, USA まではがきを郵送してください。

Copyright 2004-2013 Verance Corporation. Cinavia は Verance Corporation の商標です。米国特許第 7,369,677 号および Verance Corporation よりライセンスを受けて交付されたまたは申請中の全世界の特許権により保護されています。すべての権利は Verance Corporation が保有します。

Python 25

CyberLink PowerDVD uses Python, related license files are available in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicensespython25/* .txt and in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\python25\from_pydocs* .html.

Pthreads-win32

Cyberlink H.264 video decoder is a software work uses open-source PThread library (namely PThreadVC2.dll) which is under LGPL (GNU Lesser General Public License).

0. Pthreads-win32 license file only deals with license of PThread library, not including the license of other parts of Cyberlink H.264 video decoder. The Pthreads-win32 license file could be found in C:\Program

Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\pthreadads-win32/copying.html.

1. The PThread library is available at <http://sources.redhat.com/pthreads-win32/>.
2. One copy of LGPL is provided in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\licenses\lgpl-2.1.txt. It is also available at <http://www.gnu.org/copyleft/lesser.html>.

Intel OpenCV

CyberLink PowerDVD uses Intel Open Source Computer Vision Library. The License Agreement For Open Source Computer Vision Library is in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\opencv\license.txt.

simplejson

CyberLink PowerDVD uses simplejson. It's licensed under MIT License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\simplejson\license.txt.

CSystemTray

CyberLink PowerDVD uses "CSystemTray" in code project. It's licensed under CPOL license. Related files are located in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\systemtray and C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses/licenses/CPOL.html.

boost C++ Libraries

CyberLink PowerDVD uses boost C++ Libraries. It's licensed under boost license.

Related file is located in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses/licenses/boost_license_1_0.txt.

multiprocessing

CyberLink PowerDVD uses multiprocessing. It's licensed under BSD license. Related files are located in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\multiprocessing\license.txt.

oauth2

CyberLink PowerDVD uses oauth2. It's licensed under MIT License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\oauth2\LICENSE.txt.

httplib2

CyberLink PowerDVD uses httplib2. It's licensed under MIT License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\httplib2\license.txt.

beautifulsoup

CyberLink PowerDVD uses beautifulsoup. It's licensed under Creative Commons License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\beautifulsoup\license.txt.

socksipy

CyberLink PowerDVD uses socksipy. It's licensed under BSD style License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\socksipy\license.txt.

Monkey's Audio

CyberLink PowerDVD uses "Monkey's Audio" as source filter in code project. The Monkey's Audio license file could be found in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\Monkeys Audio\license.html.

SQLite3

CyberLink PowerDVD uses "SQLite3" as database engine in code project. The SQLite3 license file could be found in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\licenses\sqlite3_copyright-release.html.

rapidjson

CyberLink PowerDVD uses rapidjson. It's licensed under MIT License which is attached in C:\Program Files\CyberLink\PowerDVD14\Custom\Setting\FreeLicenses\licenses\license_rapidjson.txt.

第 15 章:

テクニカル サポート

この章では、テクニカル サポートについて説明します。ユーザーが回答を見つけるために役立つ情報が含まれています。ご購入の代理店、販売店にお問い合わせいただくこともできます。

テクニカル サポートにお問い合わせになる前 に

CyberLink が提供する以下のサポート オプション内容をご参照ください (無料)。

- プログラムに組み込まれている「ユーザーガイド」または「オンラインヘルプ」を参照する。
- CyberLink Web サイトのサポート ページの「ナレッジベース (FAQ)」を参照する。

<http://www.cyberlink.com/support/index.html>

FAQ にはユーザーガイドまたはオンライン ヘルプよりも新しい情報が掲載されている場合があります。

テクニカル サポートに電子メールまたは電話で連絡する際には、次の情報をあらかじめご用意ください。

- 登録済み **プロダクト キー** (プロダクト キーは、ソフトウェア ディスク ケース、ボックス カバー、または CyberLink ストアで製品購入時に受け取ったメールに記載されています)。
- 製品名、バージョン、ビルド番号 (通常、ユーザー インターフェイス上の製品名をクリックすると表示されます)。

- お使いの Windows OS のバージョン。
- システムのハードウェア デバイス (キャプチャー カード、サウンド カード、VGA カード) およびその仕様。
- 表示された警告メッセージの内容 (メッセージの内容はメモするか、スクリーンショットをとっておいてください)。
- トラブルの詳しい内容と、発生した状況。

Web サポート

CyberLink の Web サポートは、24 時間いつでも無料でご利用いただけます。

注: CyberLink の Web サポートをご利用いただくには、まずメンバー登録を行う必要があります。

CyberLink では、FAQ を始めとしたさまざまな Web サポート オプションを、次の言語で提供しています。

言語	Web サポート URL
英語	http://www.cyberlink.com/support/index.html
中国語 (繁体字)	http://tw.cyberlink.com/support/index.html
日本語	http://jp.cyberlink.com/support/index.html
スペイン語	http://es.cyberlink.com/support/index.html
韓国語	http://kr.cyberlink.com/support/index.html
中国語 (簡体字)	http://cn.cyberlink.com/support/index.html
ドイツ語	http://de.cyberlink.com/support/index.html
フランス語	http://fr.cyberlink.com/support/index.html
イタリア語	http://it.cyberlink.com/support/index.html